

PC98-NX SERIES



(Windows® 2000 Professional インストール)

# 活用<mark>ガイド</mark> ソフトウェア編

アプリケーションの削除と追加

パソコンのメンテナンスと管理

他のOSを利用するには

トラブルを解決するには





このマニュアルは、パソコンにインストールされているア プリケーションや添付されているアプリケーションを、削除 / 追加する方法について説明しています。

トラブルが起こったときは、まず、巻末の「索引」にある「ト ラブル解決 Q&A内容一覧」を見て、自分のパソコンで起き たトラブルを探してください。トラブルの種類別に分類して、 問題点を見つけやすくしています。トラブルの原因や解決 方法をよく読んで対処してください。

2000年 2月 初版

本機では、市販のWindows 95やWindows NT Server 4.0をインストールしてご使用になることは できません。

対象機種

(Windows<sub>®</sub> 2000 Professionalインストールモデル)

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H/WX、VA46H/WT、VA43H/WS、VA65J/AF、VA50J/AF、 VA45J/AX、VA50J/BH、VA40H/BS、VA33H/BC このマニュアルの表記について

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



このマニュアルで使用している表記の意味

CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを内蔵または添付しているモデルのことです。	
CD-RWモデル	CD-RWドライプを内蔵しているモデルのことです。	
FAXモデム内蔵モデル	FAXモデムを内蔵しているモデルのことです。	
ワイヤレスモデル	本体にワイヤレス通信機能を内蔵し、別売のワイヤレスモデムステー ションやAtermIWシリーズと無線通信が可能なモデルのことです。	
LAN内蔵モデル	LANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。	
Office 2000モデル	Office 2000 PersonalまたはOffice 2000 Professionalがあらかし めインストールされているモデルのことです。	
Office 2000 Personalモデル	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルの ことです。	
Office 2000 Professionalモデル	Office 2000 Professionalがあらかじめインストールされているモデ ルのことです。	
一太郎モデル	ー太郎10・花子10パックがあらかじめインストールされているモデルの ことです。	
暗証番号機能モデル	セキュリティ用の暗証番号入力機能を搭載したモデルのことです。	
[]	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。	

「スタート」ボタン	「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニューから「プロ
「プログラム」	グラム」を選択し、横に現れるサブメニューから「アクセサリ」を選択
「アクセサリ」	する操作を指します。
「コントロールパネル」 を開く	「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル をクリックする操作 を指します。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

正式名称
$\texttt{Microsoft}_{\circledast}$ $\texttt{Windows}_{\circledast}$ 2000 <code>Professional operating system</code>
$\texttt{Microsoft}_{\otimes}$ Windows $\texttt{NT}_{\otimes}$ Workstation Operating System Version 4.0
Microsoft <sub>®</sub> Windows <sub>®</sub> 98 Second Edition Operating System 日本語版 またはMicrosoft <sub>®</sub> Windows <sub>®</sub> 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 95 Operating System
$\texttt{Microsoft}_{\circledast} \; \texttt{Windows}_{\circledast} \; \texttt{Operating System Version 3.1}$
Microsoft® Internet Explorer 4.01 SP2 またはMicrosoft® Internet Explorer 5
${\rm Microsoft}_{\otimes}$ Office 2000 Personal Microsoft Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook_ $\otimes$ 2000, Microsoft/Shogakukan Bookshelf_ $\otimes$ Basic )
$\begin{array}{l} \mbox{Microsoft}_{\circledast} \mbox{ Office 2000 Professional(Microsoft}_{\circledast} \mbox{ Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook}_{\$} \mbox{ 2000, Microsoft Power Point}_{\$} \mbox{ 2000, Microsoft Access 2000, Microsoft Publisher 2000, Microsoft}_{\$} \mbox{ Microsoft}_{\$} \mbox{ Shogakukan Bookshelf}_{\$} \mbox{ Basic } \mbox{ )} \end{array}$
ー太郎10・花子10パック(一太郎10、花子10、三四郎9、ATOK13)
Masty Data Backup/F for Windows 2000
Easy CD Creator™ 4 Standard
DirectCD™ 3
Adobe <sub>®</sub> Acrobat <sup>™</sup> Reader 4.0J
Super Disk™
VirusScan Ver4.0

このマニュアルで使用しているイラストと画面

・本機のイラストや画面は、モデルによって異なることがあります。

・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラ ムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進の ための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普 及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。 対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、 それぞれの基準ならびにマーケ、ロゴ」は参加各国の間で統一されています。

#### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置 です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信 機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱い をしてください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。 電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリパック実装時は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの 瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不 都合が生じることがあります。

#### レーザ安全基準について

CD-ROMモデル、CD-RWモデルには、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825)クラス1適合の CD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵または添付されています。

#### ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいか なる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外における保守・修理対応は、海外保証サービス NEC UI traCare® 対象機種に限り、当社の定める地域・ サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。
  - サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。 http://www.ultracare.nec.co.jp/jpn/
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft。Windows。2000 Professionalは、本 機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用に なれません(詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください)。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害 となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、NetMeeting、Outlook、Windows Media、Power Point、BookshelfおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国にお ける商標または登録商標です。

「一太郎」「花子」「ATOK」「Voice一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。 「一太郎10・花子10パック」Shuriken」Sasuke」は、株式会社ジャストシステムの商標です。

「Voiceー太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「Voiceー太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ビーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を 受けています。

VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における 登録商標です。

Hayesは、米国Hayes Microcomputer Productsの登録商標です。

MNPは、Microcom, Inc.の登録商標です。

PS/2はIBMが所有している商標です。

SuperDiskはImation社の商標です。

pcANYWHERE32およびpcAnywhereはSymantec Corporationの米国における登録商標です。 Adobe、AcrobatおよびAcrobatロゴはAdobe Systems Incorporated アドビシステムズ社 の商標です。 IntelおよびLANDeskは、Intel Corporationの米国およびその他の国々における登録商標です。 Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions )は、Intel® LANDesk® Client Managerのテクノロジを使用しています。

AdaptecおよびAdaptec社のロゴは、Adaptec, Inc.の登録商標です。

Easy CD Creator、DirectCDは、Adaptec, Inc.の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2000 日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

#### 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。 本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に 関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。(ただし、海外保証サービ ズ NEC UI traCare® 対象機種については、海外でのハードウェア保守サービスを行います。) 本製品の輸出については、外国為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要とな る場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。輸出に際して の許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。



次

添付アプリケーションについて 13
添付アプリケーションの紹介14
本機に添付のアプリケーション14
アプリケーションを使う前に16
Office 2000 Personal 16
Office 2000 Professional 17
一太郎10パック 18
インターネットエクスプローラ18
NEC Soft MPEG 1.0 19
Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)19
DirectCD(CD-RWモデルのみ)19
Acrobat Reader19
CyberAccess 20
VirusScan
Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions) 25
pcAnywhere 9.0 EX 27
Masty Data Backup 27
リンタッナスタートホタンの設定(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く)28
目動メール受信ユーティリティ( VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く)28

ΡΑΚΤ



添付アプリケーションの追加と削除 33
追加の前に
追加するときの注意 34
追加の準備35
追加のしかた
Office 2000 Personal 36
Office 2000 Professional 36
一太郎10パック 37
NEC Soft MPEG 1.0 37
DirectCD/Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ) 38
Acrobat Reader 40
CyberAccess 40
VirusScan
Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions) $\ldots$ 43
pcAnywhere 9.0 EX 44

Masty Data Backup	45
インターネット設定切替ツール	46
削除の前に	47
削除するときの注意	47
削除の準備	47
アイコン削除の準備	48
削除のしかた	49
Office 2000 Personal	49
Office 2000 Professional	50
一太郎10パック	51
NEC Soft MPEG 1.0	52
DirectCD/Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)	53
Acrobat Reader	54
CyberAccess	54
VirusScan	55
Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)	56
pcAnywhere 9.0 EX	56
Masty Data Backup	57
インターネット設定切替ツール	58

# **PART** パソコンのメンテナンスと管理 ...... 59

PART	他の0Sを利用する	67
4	Windows 98/Windows 98 Second Editionを使う	68 68 69 70 105 108 108 116
	Windows NT 4.0を使う セットアップの準備 Windows NT 4.0を使うときの注意 Windows NT 4.0のセットアップ 周辺機器の設定	118 118 121 122 127
PART	トラブル解決 Q&A	153
5	はじめて電源を入れたら 電源を入れたが バッテリを使っていたら 電源を切ろうとしたが 画面がおかしい 別売のディスプレイを使っていたら NXパッドを操作しても ン字を入力しようとしたら ファイルを保存しようとしたら インターネット / パソコン通信しようとしたら ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら 赤外線通信しようとしたら 光デジタル出力機能を使っていたら	154 156 162 164 166 167 169 171 174 175 187 189
	元ナンタル山川機能を使つしいにら     (VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXのみ)	190

印刷しようとしたら191
フロッピーディスクやスーパーディスクを使っていたら 193
ハードディスクを使っていたら196
CD-ROM/CD-R/CD-RWを使っていたら
周辺機器を取り付けようとしたら 205
アプリケーションを使っていたら210
スタンバイ状態( サスペンド )にしようとしたら 215
休止状態( ハイバネーション )にしようとしたら 216
スリープ状態から復帰 レジューム しようとしたら
その他
付録 223
アフターケアについて

索引 2	27
トラブル解決 Q&A内容一覧2	28
索引	32
トラブルチェックシート	35

PART



# 添付アプリケーションの紹介

# 本機に添付のアプリケーション

次のアプリケーションは、ご購入時に、ハードディスクにインストールされています。

アプリケーション名	概要
Word 2000 <sup>1</sup>	ワープロを使う
Excel 2000 1	表計算をする
Outlook 2000 1	メール、スケジュール、文書などを管理する
PowerPoint 2000 <sup>2</sup>	プレゼンテーション用の資料を作成する
Access 2000 <sup>2</sup>	データベースを作成し、管理する
Publisher 2000 <sup>2</sup>	文書や画像をレイアウトする
顧客データマネージャ 2000 <sup>2</sup>	顧客の情報を効率的に蓄積する
Business Planner <sup>2</sup>	キャリアプランを立てる
一太郎10 <sup>3</sup>	ワープロを使う
三四郎9 <sup>3</sup>	表計算をする
花子10 <sup>3</sup>	図形を作成する
Sasuke <sup>3</sup>	メール、スケジュール、文書などを管理する
Shuriken <sup>3</sup>	メールでスケジュールを通知する
インターネットエクスプローラ	インターネットの情報を管理する
Outlook Express	メールを送受信する
自動メール受信 ユーティリティ ⁴	メールの着信を、曜日や時刻を指定して定期的に確 認する
 ワンタッチスタートボタンの 設定 ⁴	 ワンタッチスタートボタンの設定、変更をする

1: Office 2000モデル

2: Office 2000 Professionalモデル

3: 一太郎モデル

4: VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く

次のアプリケーションを使用する場合は、添付の「アプリケーションCD-ROM」 を使ってハードディスクにインストールしてください。

インストールの方法については、PART2の「追加のしかた」をご覧ください。

アプリケーション名	概要
NEC Soft MPEG 1.0	MPEGファイルを再生する
Acrobat Reader	PDFファイルを表示する
CyberAccess	操作可能なアプリケーションやツールを、ユーザのレベルに合わせて制限したり、OSが必要とするファイルを保護する
VirusScan	コンピュータウイルスを検出して除去する
Intel <sup>®</sup> LANDesk <sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)	パソコンに接続されているハードウェアやインストール されているソフトウェアの情報を管理する
pcAnywhere 9.0 EX	ネットワークに接続された遠隔地のパソコンを操作する
Masty Data Backup	様々な媒体のバックアップを行う
インターネット設定切替 ツール	通信環境を切り替える

次のアプリケーションを使用する場合は、添付の「Easy CD Creator™ 4 Standard/DirectCD™ 3 CD-ROM」を使ってハードディスクにインストールしてください。

インストールの方法については、PART2の「追加のしかた」をご覧ください。

アプリケーション名	概要
Easy CD Creator <sup>1</sup>	- 大量のデータをCD-RやCD-RWに書き込む
DirectCD <sup>1</sup>	

1:CD-RWモデルのみ

# アプリケーションを使う前に

アプリケーションを使う前に知っておいていただきたいこと、使用上の注意 事項、機能の概要、必要な設定などについて説明します。

#### Office 2000 Personal

Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000のいずれかを初めて起動したときに行う設定と、Outlook 2000を初めて起動したときに行う設定について説明します。

#### 初回起動時の設定

ユーザー情報の登録

Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000のいずれかを初めて起動すると、 ユーザー情報を登録する画面が表示されます。 必要な情報を入力してください。

- ・「ユーザー名」、「所属」には、Windows 2000のユーザー情報が表示されています。
- ・CDキーは「Office 2000 Personal添付品」に記載されています。

#### オフィシャルユーザ登録

Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000のいずれかを初めて起動すると 「Microsoft Office 2000 PersonalをMicrosoftにオフィシャルユーザ登録 しますか?」と表示されます。オフィシャルユーザ登録をしたい場合は、画面の 指示にしたがって登録してください。

#### Outlook 2000の設定

Outlook 2000を初めて起動したときには、「Outlook 2000スタートアップ」 の画面が表示されます。次の手順で設定してください。

- ジチェック!! 購入後、はじめてOutlook 2000を起動する場合は、必ずAdministrator権限を 持つユーザーでログインしてからOutlook 2000を起動してください。
  - 1 「Out look 2000スタートアップ」の画面で「次へ」ボタンをクリックする
    - 「メール サービス オプション」の画面が表示されます。

2 「企業 / ワークグループ」を選び「OK」ボタンをクリックする 「Microsoft Outlookセットアップウィザード」または「インターネット接続ウィザード」の画面が表示されます。必要に応じ、画面の指示にしたがってOutlook 2000のセットアップを行ってください。

#### Office 2000 Professional

Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000、Publisher 2000のいずれかを初めて起動したときに行う設定と、Outlook 2000を初めて起動したときに行う設定について説明します。

#### 初回起動時の設定

Outlook 2000の設定

Outlook 2000を使用する場合は、Outlook 2000をはじめて起動したとき に、次の手順で設定が必要です。

- 1 「Out look 2000スタートアップ」の画面で「次へ」ボタンをクリックする 「メール サービスオプション」の画面が表示されます。
- 2 「企業 / ワークグループ」を選び「次へ」ボタンをクリックする 「Microsoft Outlookセットアップウィザード」または「インターネット接続ウィザード」の画面が表示されます。必要に応じ、画面の指示にしたがってOutlook 2000のセットアップを行ってください。

ユーザー情報の登録

Excel 2000、Word 2000、PowerPoint 2000、Access 2000、Publisher 2000のいずれかを初めて起動する場合、または「Outlook 2000スタートアップ」の設定後にはじめてOutlook 2000を起動する場合、ユーザー情報を登録する画面が表示されます。

必要な情報を入力してください。

- ・「ユーザー名」、「所属」にはWindows 2000のユーザー情報が表示され ています。
- ・CDキーは「Office 2000 Professional添付品」に記載されています。

#### オフィシャルユーザ登録

ユーザ情報の登録後、Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000、Publisher 2000のいずれかを初めて起動すると、「Microsoft Office 2000 ProfessionalをMicrosoftにオフィシャルユーザ登録 しますか? と表示されます。オフィシャルユーザ登録をしたい場合は、画面の指示にしたがって登録してください。

# - 太郎10パック

一太郎10パックを使う前に

一太郎10パックを使う前に、次の点をご確認ください。

- ・本機にセットアップされている「一太郎10パック」は、「標準」でセットアップ されており、ご購入時の状態では、すべての機能が使用できるわけではあ りません。ご購入時の状態で使用できる機能については、一太郎10パック の添付マニュアル「セットアップ」の「各セットアップ方法でコピーされる機 能について」をご覧ください。
- ・「標準」以外の機能を使用する場合は、添付の「一太郎10・花子10パック」 CD-ROMから追加してください。追加の方法については、一太郎10パック の添付マニュアル『一太郎10・花子10パック』の「一太郎10、花子10パッ クの機能を追加する」をご覧ください。

# インターネットエクスプローラ

インターネットエクスプローラを使う前に

ご購入時にはインターネットエクスプローラ5がインストールされています。

## NEC Soft MPEG 1.0

NEC Soft MPEG 1.0を使う前に

NEC Soft MPEG 1.0を使う前に、次の点をご確認ください。

- ・ビデオのみのデータや、ビデオCDの静止画を含むデータでは、現在の再 生位置を示すスクロールバーの位置と実際の再生位置とが必ずしも一致 しません。
- ・画質優先モードで再生しているときに画像サイズを変更すると、再生が遅 くなる場合があります。

## Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)

Easy CD Creatorは、CD-RやCD-RWにデータを書き込むことができるア プリケーションです。使い方については、『活用ガイド ハードウェア編』PART1 の「CD-ROMドライブ / CD-RWドライブ」をご覧ください。

Easy CD Creatorで書き込んだCD-RWは、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み出すことができます。

# DirectCD(CD-RWモデルのみ)

DirectCDを使うと、フロッピーディスクやハードディスクと同じような感覚で、 CD-RやCD-RWにデータを保存したり移動したりすることができます。簡単 にデータを保存することができますので、データのバックアップなどに適して います。使い方については『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-ROMドライブ / CD-RWドライブ」をご覧ください。

Acrobat Reader

Acrobat Readerの機能

PDF形式のファイルを表示したり印刷することができます。

#### CyberAccess

#### CyberAccessの機能

CyberAccessは、個人または会社の管理者が「モード」を作成してシステム 設定ツールへのアクセスを限定し、デスクトップを単純化および、操作可能な アプリケーションを限定することができるアプリケーションです。使用者のレベ ルに合わせて機能を制限できるので、システムへ影響を与えてしまうような 操作を未然に防ぐことができます。また、ログインするユーザ別にモードを対 応付けることができるので、複数のモードを使い分けることができます。

#### モード

CyberAccessをインストールすると、次のモードを利用することができます。

モード	機能
エキスパートモード	CyberAccessのすべての機能を利用することができます。
アドバンストモード	コンピュータのシステムのすべてを利用することができま す。モードの作成、編集など、CyberAccessの設定を変更す ることはできません。
ベーシックモード	システムへ影響を与える機能の動作を制限し、コンピュータのハードウェアやソフトウェアへの予期しないダメージを防 ぎます。
セキュリティモード	CyberAccessで設定することができるすべての機能制限 が設定されます。
新規作成モード	CyberAccessインストール後、新規に作成するモードです。 新規にモードを作成するためには、エキスパートモードで起 動する必要があります。

CyberAccessをインストールするときに「カスタム」セットアップを行うことで、このモードを利用するかどうかを選択することができます。「標準」セットアップを行った場合は、このモードを利用することはできません。セットアップについて詳しくは、PART2の「追加のしかた」の「CyberAccess」 ( p.40 をご覧ください。

新規モードの作成

使用環境や使用ユーザに合わせてモードを作成します。ここで作成したモー ドはローカルPCに保存されます。

✓ チェック! ネットワークを利用した集中管理を行うには、別売の「CyberAccess Ver2.0」が
必要です。

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で 「モードの変更」をクリックする 次の画面が表示されます。

CyberAccess		
CyberAccess モード変更		
切り替え先のモードを指定してください。		
<ul> <li>エキスパートモード(E)</li> </ul>		
○ モードー覧(1) アドバンスト		
CyberAccess バスワードを指定してください。		
ок = +>zzи		

- **2**「エキスパートモード」をクリックし、「OK」ボタンをクリックする システムからログオフし、エキスパートモードに切り替わります。
- 3 「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で「利用環境の設定」をクリックする 「CyberAccess ローカルのプロパティ」が表示されます。
- 4 「モード」タブをクリックする
- 5「新規作成」ボタンをクリックする
- 6 「モード」欄に新規作成するモード名を入力する モードにパスワードを設定する場合は、「モードへのアクセスをパスワー ドで確認する」をチェックし、パスワードを入力します。
- 7 「制限」タブをクリックし、制限したい項目をチェックする
- 8 「単純化」タブをクリックし、システムの動作を単純化したい項目 をチェックする
- **9**「プログラム」タブをクリックする
- 10「下記のプログラムのみ使用可能」をチェックし、「追加」ボタンを 押して利用を許可するプログラムを登録する プログラムの利用制限を行わない場合は、チェックする必要はありません。
- 11「OK」ボタンをクリックする

モードの編集

作成したモードを編集します。

1 「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で「モードの 変更」をクリックする 次の画面が表示されます。

CyberAccess
CyberAccess モード変更
切り替え先のモードを指定してください。
● エキスパートモード(E)
○ モードー覧田) アドバンスト
CyberAccess バスワードを指定してください。
ок <b>+</b> +Уди

- **2**「エキスパートモード」をクリックし、「OK」ボタンをクリックする システムからログオフし、エキスパートモードに切り替わります。
- **3**「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で 「利用環境の設定」をクリックする 「CyberAccessローカルのプロパティ」が表示されます。
- 4 「モード」タブをクリックする
- 5 「CyberAccess モード」一覧から、編集するモードをクリックし、 「編集」をクリックする 「ローカルモードのプロパティ」が表示されます。
- 6 「新規モードの作成 ( p.20)の手順6~10と同様にして、各項目 を変更する

**7**「0K」ボタンをクリックする

モードの切り替え

使用環境や使用ユーザに合わせてモードを切り替えます。

# **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で 「モードの変更」をクリックする

CyberAccess	
CyberAccess モード変更	
切り替え先のモードを指定してください。	
○ エキスパートモード(E)	
○ モードー覧(1) アドバンスト 🔽	
CyberAccess バスワードを指定してください。	
 キャンセル	

- 2 「モード一覧」をクリックする
- 3 🖃 をクリックし、切り替えるモードをクリックする
- **4**「0K」ボタンをクリックする システムがログオフし、モードが切り替わります。

CyberAccessには、エキスパートモードへのアクセスを制限するセキュリティ 機能や、起動時のモードを指定できる機能などもあります。詳しくは、「スター ト」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」の「CyberAccess ヘルプ」をご 覧ください。

# VirusScan

VirusScanの設定について説明します。

定期的にウイルス検査を行う

VirusScanには、定期的にウイルス検査を行う機能があります。この機能を 使うには、次の手順でVirusScanコンソールを起動します。

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「Network Associates VirusScan NT」の「VirusScan コンソール」をクリックする プログラムが起動します。

2 定期検査用のタスクを作成する タスクの作成方法は、オンラインヘルプをご覧ください。 オンアクセススキャンを有効にする

VirusScanには、Windows上で操作するファイルがウイルスに汚染されて いないか監視する機能があります。オンアクセススキャンを有効にすると、 ファイルをアクセスするたびにウイルスチェックを行うようになります。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」「Network Associates VirusScan NT」の「VirusScan コンソール」をクリックする
- 2 タスクの一覧の「VirusScanオンアクセスモニタ」を右クリックし、 表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする 「VirusScan NTのプロパティ」が起動します。
- 3 「VirusScan NTのプロパティ」の「検出」タブの「情報」で「オンア クセススキャンを起動時に使用可能にする」をクリックし、チェッ クを付ける
- **4**「VirusScan NTのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックし、終了 する
- 5 本機を再起動する

オンアクセススキャンを無効にする

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」「Network Associates VirusScan NT」の「VirusScan コンソール」をクリックする
- 2 タスクの一覧の「VirusScanオンアクセスモニタ」を右クリックし、 表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする 「VirusScan NTのプロパティ」が起動します。
- 3 「VirusScan NTのプロパティ」の「検出」タブの「情報」で「オンアクセ ススキャンを起動時に使用可能にする」をクリックし、□にする
- **4**「VirusScan NTのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックし、終了 する

# 5 本機を再起動する

# Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)

Intel® LANDesk® Client Manager 6.0(with NEC Extensions を使う前に Intel® LANDesk® Client Manager 6.0(with NEC Extensions)を使う前 に、次の点をご確認ください。

- ・Intel® LANDesk® Client Manager 6.0(with NEC Extensions)は、管 理方法として、標準化団体DMTF(Distributed Management Task Force) が規定したDMI(Desktop Management Interface)を採用しています。
- ・使用しているコンピュータがネットワークに接続されている場合は、定期的 にパケットが送信されることがあります。パケットを送信したくない場合は、 注意が必要です。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。
- Intel® LANDesk® Client Manager 6.0(with NEC Extensions)は、起動に3分程度かかります。各種機能(「このコンピュータを管理する」、「DMITOOL互換」など、を使用する場合は、OS起動後しばらく待ってからこれらの機能をご使用ください。Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)を削除する場合も、OS起動後しばらく待ってから行ってください。

Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)の機能

Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0(with NEC Extensions)は、以下の機能により構成されています。

- ・Webブラウザによる情報表示
- ・システムビューアによる情報表示

操作方法や表示画面については、オンラインヘルプ、ユーザーズガイド、リ リースノートおよび「ご使用になる前に ( Readme.txt をご覧ください。 NEC拡張機能とは

Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)に対し て、NEC独自に拡張した機能です。 拡張した機能には、次のようなものがあります。

\*1 標準状態でインストールされます。

\*2 標準状態でインストールされません。

\*3 「DM 1700」互換画面」を選択すると、自動的にインストールされます。インストールした くない場合は、「DM 1700」互換画面」のチェックポックスのチェックを外してください。

インストールする機能を追加 / 削除するためには、「NEC拡張機能」を選んで「変更」ボタンをクリックしてください。

DMITOOL互換画面 \*1

DMITOOL互換のユーザインターフェイス(システムビューワ、MIFブラウザ、 SMBIOSブラウザ、資産管理ブラウザ、を使用可能にします。

USB接続デバイス一覧 \*1 \*3

USBに接続されているデバイスの一覧を表示可能にします。

モデム一覧 \*1 \*3

Windowsにセットアップされているモデムの一覧を表示可能にします。

プリンター覧 / プリンタ監視 \*1 \*3

接続されているプリンタの一覧表示と、プリンタの状態監視を可能にします。

拡張資産管理 \*1 \*3

Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)の資産 管理機能に、リース情報 / 棚卸し管理を追加し、リース / 棚卸し管理を可能 にします。

H/₩変更監視 \*2

HDD/CPU/メモリが変更された場合に、警告を表示する機能を提供します。

T00L連携 \*2

コンピュータの異常を検出したときに、バックアップツールなどの起動やシス テムのシャットダウンを行う機能を提供します。

連携するツールは、インストールするOSに合わせて標準で設定されていますが、標準の設定から変更する場合は、インストール後、「NEC Extensionリリー スノート」の「TOOL連携について」を参照してください。 SMBIOS情報 \*2

SMB10S情報を管理者などの他のコンピュータから参照可能にする場合は、このコンポーネントをインストールしてください。

#### pcAnywhere 9.0 EX

pcAnywhere 9.0 EXを使う前に

pcAnywhere 9.0 EXを使う前に、次の点をご確認ください。

- 本機に添付されているpcAnywhere 9.0 EXを使って、他のパソコンを操作することはできません。
- ・接続デバイスは、SPX、NetBIOS、Banyan VINES、TCP/IPが設定できます。
- ・他のパソコンから本機を操作するには、相手側のパソコンに別売の「DMITOOL Ver8.1(pcAnywhere 9.0 EX コンプリート版付)」または「pcAnywhere (Symantec社製)がインストールされている必要があります。機能説明や使用方法についても、別売の「DMITOOL Ver8.1 (pcAnywhere 9.0 EX コンプリート版付)」などのマニュアルをご覧ください。

## Masty Data Backup

Masty Data Backupの機能

"ハードディスクが突然クラッシュ このときの損害は計り知れないものがあり ます。そのため、データのバックアップは不可欠です。Masty Data Backup は、このような万が一の事態にもデータを保全し、お客様の損害を未然に防 ぐツールです。

Masty Data Backupには次のような機能があります。

- ・OSがサポートしている装置(MO、PD、ハードディスクなど)にデータをバッ クアップできます。
- ・日付 / 曜日 / 時間を指定すれば、好きな時に自動実行するスケジューリングができます。
- ・データの圧縮を行いながらバックアップができます。

- ・複数枚の媒体に分けてバックアップができます。
- ・世代管理ができます。
- ・S.M.A.R.T機能を利用したバックアップができます。

# インターネット設定切替ツール

インターネット設定切替ツールの機能

インターネット切替ツールを使うと、複数のダイヤルアップ接続を使い分けた リ、ダイヤルアップ接続からLAN接続へ切り替えたりと、利用シーンに応じて 通信環境を切り替えることができます。パソコンを携帯して、外出先でイン ターネットを利用するときなどに便利な機能です。

参照 インターネット設定切替ツール 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「イン ターネットへの通信環境を切り替える」

# ワンタッチスタートボタンの設定(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く)

「ワンタッチスタートボタン」の機能

ワンタッチスタートボタンを使うと、ボタンを押すだけであらかじめ設定したア プリケーションを起動することができます。

参照 ワンタッチスタートボタン 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「ワンタッ チスタートボタン」

#### 自動メール受信ユーティリティ(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く)

メールの受信方法を自動受信に設定すると、パソコンから離れて何か別な ことをしている間に自動的にメールを受信することができます。

自動受信の設定を行う

ここでは、おもにOutlook Expressを使用してメールを自動受信するための 手順を説明します。その他のメールソフトを使用したい場合は、メールソフト が次の機能に対応しているか確認し、設定をしておいてください。

- ・自動受信
- ・接続設定
- ・受信後に回線切断

- ◆ チェック!・Out look Expressでメールの自動受信を行うには、あらかじめOut look Expressで メールの送受信が行えるように設定しておく必要があります。この時「ユーザー の管理」機能を使用するとメールの自動受信は行えません。
  - ・Outlook Expressの場合、初回および2回目起動時と、はじめてメールを送受 信したときにキー入力を必要とするため、自動受信がうまく行えない場合があ ります。必ず2回以上、送受信テストを行ってから利用してください。
  - ・自動受信を行うには、Out look Expressで自動切断の設定が必要です。また、 自動切断の設定直後には必ずWindowsの再起動を行ってください。

メール着信ランプについて(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く) 自動受信の設定をしていると、「メール着信ランプ( 2 を見るだけで、自 分宛てのメールが届いているかどうかを確認することができます。この機能 を利用すると、メール着信の確認のためだけにインターネットに接続する必要 がなくなります。

メールが届いていると、メール着信ランプが緑色に点灯します。

自動メール受信ユーティリティの設定をする

自動メール受信ユーティリティを始める

- 「スタート」ボタン「プログラム」「自動メール受信ユーティリ ティ」「自動メール受信ユーティリティ」をクリックする 「自動メール受信ユーティリティ」の画面が表示されます。
- 2 「メールの自動受信を行う」の左の○をクリックする ○が緑色に変わり、メッセージの画面が表示されます。 すでに○が緑色になっている場合は、設定ができる状態です。
- 3「OK」ボタンをクリックして、メッセージの画面を閉じる これで、自動メール受信ユーティリティの設定を始めることができます。 次の手順で、メールパスワードを設定してください。

メールパスワードを設定する

- 1 「自動メール受信ユーティリティ」の画面で「受信設定」ボタンを クリックする 「受信設定」の画面が表示されます。
- **2**「パスワード入力」の入力欄をクリックし、「メールパスワード」を入力する
- ジチェック? ・ここで入力するパスワードは、メールサーバに接続するときに使うパスワードです。
  - ・パスワードの入力では、入力した文字がすべて「\*」で表示されるので、画面上 では確認できませんが、必ず半角で、大文字と小文字を区別して入力してくだ さい。
    - 3 「入力確認用」の入力欄をクリックし、手順2と同じ「メールパス ワード」を入力する
    - **4**「OK」ボタンをクリックする これでメールパスワードの設定ができました。 続けて、自動受信する日時を設定してください。

自動受信する日時を設定する

- 1 「自動メール受信ユーティリティ」の画面で「毎日」 平日 」 カスタム」のいずれかの でをクリックする が緑色に変わります。
- 2 「設定時間1」で受信したい時刻を選ぶ
- **3**「OK」ボタンをクリックする 「パスワード入力」画面が表示されます。
- 4 「パスワード入力」の入力欄をクリックし、「メールパスワード」を入 力する

- 5 「入力確認用」の入力欄をクリックし、手順4と同じ「メールパス ワード」を入力し、「はい」ボタンをクリックする これで、自動受信の設定は終了です。
- チェック !! ・インターネット 接続用のパスワードが保存されていないと、メールの自動受信は行えません。
  - ・パスワードには、大文字 / 小文字 / 全角 / 半角の区別がありますので、間違 えないように入力してください。

メールを自動受信する前に

メールを自動受信するときには、設定した時刻に本機の電源が入っている 状態にしておく必要があります。しばらくパソコンから離れている間に受信す る場合などは、本機をサスペンド状態にしておくことをおすすめします。また、 Out look Expressなど自動受信するためのメールソフトは終了しておいて ください。

参照 サスペンド状態にする 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能 (Windows 2000の場合)」

メールを自動受信する

メールを自動受信している間は、画面が自動的に表示されて、次々に画面が切り替わります。すべて自動的に行われるので、操作の必要はありません。

▼ チェック! 自動受信するためのメールソフトが起動している状態では自動受信は行えません。

「自動メール受信の実行中にエラーが発生しました。」と表示された場合 自動受信が正しく行われなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。 この場合は、次のような原因が考えられますので、エラーメッセージの画面を 閉じて、設定を確認してください。

- ・メールパスワードの入力に誤りがあった
- ・インターネット接続用のパスワードが保存されていなかった
- ・メールの自動受信を行う前に、メールソフトを終了していなかった
- ・メールソフトにメールパスワードが保存されていなかった
- ・メールソフトに複数のアカウントが登録されていた

メールが受信されたら

Outlook Expressを自動受信するメールソフトに設定している場合は、メー ルを受信するとメール着信ランプ(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く) が点灯します。また、VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXやOutlook Express 以外のメールソフトをご利用の場合には、「新しいメールが到着しています。」 というメッセージが表示されます。受信したメールは、メールソフトを起動して 読みます。

メールの自動受信の設定を解除するには

- 「スタート」ボタン「プログラム」「自動メール受信ユーティリティ」「自動メール受信ユーティリティ」をクリックする「自動メール受信ユーティリティ」の画面が表示されます。
- 2 「メールの自動受信を行う」の左の( 緑色 )をクリックする のが灰色に変わります。
- **3**「0K」ボタンをクリックする 「パスワード入力」画面が表示されます。
- **4** 「パスワード入力」の入力欄をクリックし、「メールパスワード」を入力 する
- 5 「入力確認用」の入力欄をクリックし、手順4と同じ「メールパス ワード」を入力し、「はい」ボタンをクリックする

これで自動受信の設定が解除されました。



# 添付アプリケーションの 追加と削除

添付アプリケーションを追加したり削除したりする方法を説明しています。

# 追加の前に

次のような場合に、アプリケーションを追加する方法を説明しています。

- ・添付のCD-ROMに入っているアプリケーションを追加する場合
- ・標準でインストールされているアプリケーション、または添付のCD-ROM から追加したアプリケーションを削除した後、再追加する場合

# 追加するときの注意

- ここでは、CD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。
   お使いの機種により「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ」に読み替えてください。
- ・CD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵または添付されていない モデルの場合、アプリケーションを追加するには、CD-ROMドライブが必要 です。
- ・「C:¥Program Files」や「C:¥WINNT」などのシステムが使用している フォルダには、アプリケーションをインストールしないでください。
- ・CD-ROMを使用して追加した場合は、終了後にCD-ROMをCD-ROMド ライブから取り出してください。
- ・アプリケーションによっては、インストール後の再起動時にDLL初期化のエ ラーメッセージが表示されることがありますが、動作上は問題ありません。
- 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスに「Intellisynd Windows NT4.0のみ)」が表示されますが、Windows 2000ではご使用になれません。

# 追加の準備

添付の「アプリケーションCD-ROM」を使用して追加する場合は、次の手順 を行ってください。

なお、一部の添付アプリケーションでは以下の手順は必要ありません。

- CD-ROMドライブに、添付の「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- **2**「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 3 「プログラムの追加」ボタンをクリックする
- 4 「CDまたはフロッピー」ボタンをクリックする
- 5 「フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール」画面が 表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
- 6 ボックス内に「E: ¥NXSETUP.EXE」と表示されているのを確認し、「完了」ボタンをクリックする 「PC98-NX シリーズ アプリケーション CD-ROM セットアップユー ティリティ」のセットアップ画面が表示されます。
- チェック! ここではCD-ROMドライブをEドライブとして説明しています。実際と異なる場合は、ドライブ名を読み替えてください。

# 追加のしかた

アプリケーションを追加する手順を各添付アプリケーションごとに説明し ています。

## Office 2000 Personal

この説明は、Office 2000 Personalモデルのみを対象としています。 Office 2000 Personalは次のアプリケーションで構成されています。

- ・Excel 2000(表計算ソフト)
- ・Word 2000(ワープロソフト)
- ・Outlook 2000(メール/スケジュール管理ソフト)

Office 2000 Personalをまとめて追加することも、各アプリケーションごとに 追加することもできます。

追加のしかたについては、『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office 2000 Personalの再セットアップ をご覧ください。

## Office 2000 Professional

この説明はOffice 2000 Professionalモデルのみを対象としています。 Office 2000 Professionalは次のアプリケーションで構成されています。

- ・Excel 2000(表計算ソフト)
- ・Word 2000(ワープロソフト)
- ・Outlook 2000(メール / スケジュール管理ソフト)
- ・PowerPoint 2000(プレゼンテーション資料作成ソフト)
- Access 2000(データベース管理ソフト)
- ・Publisher 2000(DTPソフト)
- ・顧客データマネージャ 2000(顧客情報管理ソフト)
- Business Planner(ビジネス情報検索ソフト)

Office 2000 Professionalをまとめて追加することも、各アプリケーションご とに追加することも出来ます。 追加のしかたについては、『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office 2000 Professionalの再セットアップ」をご覧ください。
#### 一太郎10パック

この説明は、一太郎モデルのみを対象としています。

一太郎10パックは次のアプリケーションで構成されています。

「一太郎10(ワープロソフト)

「花子10(図形作成ソフト)

「三四郎9(表計算ソフト)

「Sasuke(スケジュール、文書などを一元的に管理するツール)

「Shuriken (メールソフト)

ー太郎10パックをまとめて追加することも、各アプリケーションごとに追加することもできます。

追加のしかたについては、『活用ガイド 再セットアップ編』の「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」をご覧ください。

#### NEC Soft MPEG 1.0

NEC Soft MPEG 1.0の追加は「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加と削除」を使用して行います。

- 1 添付の「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「コントロールパネル」を開き「ハードウェアの追加と削除」をダブ ルクリックする
- 3 「ハードウェアの追加と削除ウィザード」画面で「次へ」ボタンをク リックする
- 4 「デバイスの追加 /トラブルシューティング」をクリックし、「次へ」 ボタンをクリックする 「検索中...」でしばらく待つど デバイス」の一覧が表示されます。
- 5 「デバイス」の一覧から「新しいデバイスを追加」をクリックし、「次 へ」ボタンをクリックする
- 6 「新しいハードウェアを検索しますか?」と表示されたら「いいえ、一覧からハードウェアを選択します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックする

- 7 「ハードウェアの種類」の一覧から「サウンド、ビデオ、およびゲー ムコントローラ」をクリックし「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「ディスク使用」ボタンをクリックする 「フロッピーディスクからインストール」画面が表示されます。
- **9**「E:¥NECMPEG¥」と入力し「OK」ボタンをクリックする
- **ジチェック**<sup>小</sup> ここではCD-ROMドライブをEドライブとして説明しています。実際と異なる場合はドライブ名を読み替えてください
  - **10**「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面で「はい」ボタン をクリックする
  - 11 「次へ」ボタンをクリックする
  - 12「次へ」ボタンをクリックする
  - 13 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面で「はい」ボタン をクリックする ファイルのコピーが始まります。
  - **14**「NEC MPEG コンフィグレーション」画面が表示されたら「了解」 ボタンをクリックする
  - 15 「完了」ボタンをクリックする
  - **16** 「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリック する 本機が再起動します。

#### DirectCD/Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)

「Easy CD Creator™ 4 Standard/DirectCD™ 3 CD-ROM」を CD-RWドライブにセットする インストーラが起動します。

- チェック!! インストーラ画面の一番下の「言語」に「Default」ボタンが表示された場合は、 ボタンをクリックしてください。「言語」の一覧から「日本語」を選択し、「OK」ボタ ンをクリックしてください。
  - 2 一覧から「Adaptec Easy CD Creator」をクリックする
  - 3 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - 4 「製品ライセンス契約」画面で契約内容をよく読み、同意する場合は「はい」ボタンをクリックする
  - 5 インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - 6 「セットアップの完了」画面で「完了」ボタンをクリックする
- ✓チェック
   ・
   Acrobat Readerをインストールしていない場合、続けてAcrobat Readerのインストールをおこなうかどうか選択する画面が表示されます。ここでは「いいえ」
   ボタンをクリックしてください。
  - 7 一覧から「Adaptec DirectCD」をクリックする
  - 8 「DirectCD」画面ではい」ボタンをクリックする
  - 9 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - 10 「製品ライセンス契約」画面で契約内容をよく読み、同意する場合は「はい」ボタンをクリックする
  - 11「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - 12「プログラムフォルダの選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする

<sup>◆</sup>チェック! Acrobat Readerをインストールしていない場合、続けてAcrobat Readerのインストールをおこなうかどうか選択する画面が表示されます。ここでばいいえ」ボタン をクリックしてください。

### 13「終了」ボタンをクリックする

14 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する

#### Acrobat Reader

- 1 「追加の準備 ( p.35)の手順1~6を行う
- **2**「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Acrobat Reader」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
- **3**「Acrobat Reader 4.05のセットアップ」画面で「次へ」ボタンを クリックする
- 4 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「情報」画面で「OK」ボタンをクリックする

#### CyberAccess

- ぐチェック!「C:¥Program Files」や「C:¥WINNT」などのシステムが使用しているフォル ダには、アプリケーションをインストールしないでください。
  - 1 「追加の準備 ( p.35)の手順1~6を行う
  - 2 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「CyberAccess」 を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
  - 3 「CyberAccess セットアッププログラムへようこそ」で「次へ」ボタンをクリックする
  - 4 「インストール先ディレクトリを選択」で「次へ」ボタンをクリックする

5 「CyberAccess」の画面でセットアップ方法を選択し、「次へ」ボタ ンをクリックする

「標準」または「カスタム」のどちらかにチェックを付けてください。

CyberAccessをセットアップするときには、次の項目を設定します。「標準」に設定すると自動的にセットアップが行われます。

・利用できるモード

新規に作成しなくても、あらかじめ準備されているモードのことです。 インストール後、「利用環境の設定」から登録することによって利用す ることができます。

セットアップ方法	設定値	
標準	エキスパートモード、セキュリティモード	
カスタム	エキスパートモード、セキュリティモード (上記のほかに、アドバンストモード、ベーシックモード を追加選択可能)	

・標準起動モード

特定のモードに対応付けられていないユーザ名でログインしたときな どに起動するモードです。モードはセットアップ後に変更することもで きます。

セットアップ方法	設定値
標準	エキスパートモード
カスタム	任意のモードを設定可能

・エキスパートモードのパスワード

エキスパートモード(CyberAccessを設定可能な管理者モード)のパス ワードです。設定することにより、不正なアクセスやCyberAccessの設 定変更などを防ぐことができます。パスワードはセットアップ後に変更 することもできます。

セットアップ方法	設定値
標準	manager
カスタム	任意の文字列に変更可能 (初期値は manager)

以降、手順6~9は「カスタム」を選択した時の手順です。「標準を選択 すると、自動的に設定が行われますので、手順10に進んでください。

- 6 セットアップ時に自動的に作成するモードを選択して「次へ」ボタンをクリックする
- 7 手順6で作成したモードの中から「標準起動モード」を選択して「次へ」ボタンをクリックする
- **8**「エキスパートモードのパスワード」を設定して「次へ」ボタンをク リックする
- 9 「CyberAccess サーバ名の入力」欄には何も入力せず、「ネット ワークモードをダウンロードしない」にチェックがついていること を確認して「次へ」ボタンをクリックする この項目は、ネットワークを利用した集中管理を行うためのものです。集 中管理を行うためには、別売の「CyberAccess Ver2.0」が必要です。
- **10**「セットアップ開始」で「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まります。
- 11 「セットアップ完了」で「CyberAccess のセットアップに成功しました。」と表示されたら「完了」ボタンをクリックする
- 12「インストールを有効にするため再起動する必要があります」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

#### VirusScan

- **1**「追加の準備( p.35)の手順1~6を行う
- 2「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「VirusScan」を 選択し、「インストール」ボタンをクリックする インストールには数分かかります。

- **3**「VSheildの詳細情報」画面が表示されたら「閉じる」ボタンをク リックする
- ▼チェック? コマンド入力後、キーボードなどに触れないようにしてください。

追加後はオンアクセススキャンが有効になっています。オンアクセスス キャンを解除するには、「オンアクセススキャンを無効にする( p.24) をご覧ください。

参照 インストールについて詳しくは「アプリケーションCD-ROM」の¥Virus ¥WHATNEW J.TXT

#### Intel® LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)

- ジチェック!・Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)の追加 は、Administrator権限でログオンして行ってください。
  - ・Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)を動作さ せるためには、ネットワークの設定が行われており、TCP/IPプロトコルがインス トールされている必要があります。まだ、TCP/IPプロトコルがインストールされてい ない場合は、Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions) をインストールする前に、TCP/IPプロトコルのインストールを行ってください。
  - TCP/IPの設定を行う前に、Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)をインストールした場合、起動時にイベントビューアにエラー が記録される場合がありますが問題ありません。TCP/IPをインストールすると正 しく動作するようになります。
    - 1 「追加の準備 ( p.35)の手順1~6を行う
    - **2**「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから 「Intel(R) LANDesk(R) Client Manager6.0(NEC Extension)」を 選択し、「インストールボタンをクリックする
    - 3 「ようこそ」画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
    - 4 「製品ライセンス契約」画面が表示されたら、契約内容を確認し 「はい」ボタンをクリックする

- 5 「インストール先の選択」画面が表示されたら、「次へ」ボタンをク リックする
- 6 「コンポーネントの選択」画面が表示されたら、インストールするコンポーネントを選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「プログラムフォルダの選択」画面が表示されたら、「次へ」ボタン をクリックする
- 8 「ユーザの追加」画面が表示されたら、任意のユーザ名 / パス ワードを入力して「次へ」ボタンをクリックする プログラムのインストールが始まります。

インストール中に「警告」の画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてください。

9「セットアップの完了」画面が表示されたら、「はい、直ちにコン ピュータを再起動します」を選択し、「完了」ボタンをクリックする フロッピーディスクドライブにディスクがセットされている場合は、ディス クを取り出してから「完了」ボタンをクリックしてください。 本機が再起動します。

#### pcAnywhere 9.0 EX

- **1**「追加の準備( p.35)の手順1~6を行う
- 2 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「pcAnywhere 9.0 EX」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「ユーザの情報」画面で「名前」と「会社名」を入力して「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「オンライン使用許諾契約」画面で契約内容をよく読み、「はい」 ボタンをクリックする

- 6 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「セットアップの確認」画面で「次へ」ボタンをクリックする プログラムのインストールが始まります。
- 8 「セットアップの完了」画面で「はい、直ちにコンピュータを再起動します」が (こなっていることを確認し、「完了」ボタンをクリックする フロッピーディスクドライブにディスクがセットされている場合は、ディスクを取り出してから「完了」ボタンをクリックしてください。 本機が再起動します。

#### Masty Data Backup

- 1 「追加の準備 ( p.35)の手順1~6を行う
- **2**「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Masty Data Backup/F」を選択し「インストール」ボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 5「セットアップ完了」画面が表示されたら、Readmeを読まない場合はそのまま「完了」ボタンを、読む場合は「Readmeファイルを読みます。」のチェックをしてから、「完了」ボタンをクリックする Readmeファイルを読み終わったら、ウィンドウ右上の区をクリックして 閉じてください。

#### インターネット設定切替ツール

- 1 「追加の準備 ( p.35)の手順1~6を行う
- 2 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「インター ネット設定切替ツール」を選び、「インストール」ボタンをクリック する
- 3 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 5「セットアップの完了」画面が表示されたら、ReadMeを読む場合 はそのまま「完了」ボタンを、読まない場合は「ReadMeファイルを 読む。」のチェックを外してから、「完了」ボタンをクリックする ReadMeファイルを読み終わったら、ウィンドウ右上の区をクリックし て閉じてください。

# 削除の前に

添付のアプリケーションの削除に関する注意事項を説明しています。

#### 削除するときの注意

- ・アプリケーションを削除する場合は、ご利用にならないことをよくご確認の うえ、削除してください。
- ・インターネットエクスプローラは削除することができません。
- ここではCD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。お 使いの機種により「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ」に読み替えて ください。
- CD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵または添付されていない モデルの場合、削除したアプリケーションを再度追加するためには、CD-ROMドライブが必要です。
- ・ご自分でインストールされたアプリケーションの削除については、そのアプリケーションに添付されたマニュアルをご覧ください。
- ・ハードディスクの空き領域を増やしたい場合は、不要なアプリケーションを 削除することによって空き領域を増やすことができます。
- ・アイコンを削除する場合は、「アイコン削除の準備( p.48 を行ってから 削除します。
- ・CD-ROMを使用して削除した場合は、終了後にCD-ROMをCD-ROMド ライブから取り出してください。

### 削除の準備

コントロールパネルを使って削除する場合は、次の手順を行ってください。 CD-ROMを使用する場合と、アプリケーションのアンインストール機能を使う 場合は必要ありません。

なお、一部の添付アプリケーションでは以下の手順は必要ありません。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 2 「プログラムの変更と削除」ボタンをクリックする

削除の作業中に、メッセージのウィンドウが他のウィンドウに隠れてしまった 場合は、タスクバーにあるそのメッセージウィンドウのボタンをクリックして、 最前面に表示してください。

削除したとき、アプリケーションによってはフォルダやデスクトップ、「スタート」メニューにショートカットが残る場合があります。その状態でも、操作上は 支障ありません。

アイコンを削除するには、各アプリケーションの削除方法に従って操作して ください。

- チェック!! ・アプリケーションによっては、削除中に「共有ファイルを削除しますか?」、「共有コンポーネント」などの画面が表示される場合があります。このような画面は、インストールされているアプリケーションが共通で使用していると思われるファイルを削除しようとしたときに表示されます。このような画面が表示された場合は、「すべていいえ」や「すべて残す」を選んで、ファイルを削除しないようにしてください。
  - ・「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」でアプリケーション を選んで「プログラムの変更と削除」ボタンをクリックした後は、途中で中断 しても、そのままではアプリケーションを使用できないことがあります。その場 合は、本機を再起動して、アプリケーションを再度インストールしてください。

#### アイコン削除の準備

アプリケーションを削除した後、デスクトップに残ったアイコンを削除する場合 は、アイコンを削除する前に、次の手順を行ってください。

- **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「エクスプ ローラ」をクリックする
- 2 「ツール」メニュー 「フォルダオプション」をクリックする
- 3 「表示」タブの「詳細設定」の「ファイルとフォルダの表示」で「すべてのファイルとフォルダを表示する」をクリックする

4 「OK」ボタンをクリックする

この後、各アプリケーションの削除方法でアイコンを削除します。

## 削除のしかた

アプリケーションを削除する手順を各添付アプリケーションごとに説明してい ます。

Office 2000 Personal

✓ チェック! MS-IME2000を削除することはできません。

Office 2000 Personal の削除

- 「削除の準備( p.47)の手順1~2を行う 1
- **2**「現在インストールされているプログラム」の一覧から「Microsoft Office 2000 Personal をクリックして 削除 ボタンをクリックする

▼チェック!「変更」ボタンをクリックすると「Microsoft Office 2000 メンテナンス モード」 が表示されます。 ここで、個別にアプリケーションを削除することもできます。

- 3「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されたら「はい」ボタ ンをクリックする 削除が始まります。
- 4 本機を再起動する

アイコンの削除

Office 2000 Personalを削除したあと、タスクバー上にOutlookの起動ア イコンが残る場合があります。

アイコンは、次の手順で削除することができます。

1 タスクバーにあるOutlookの起動アイコンを右クリックする メニューが表示されます。

2 「削除」をクリックする 「ファイルの削除の確認」が表示されます。

3 (du)  $\pi g \to g \to g$ 

#### Office 2000 Professional

✓ チェック! MS-IME2000を削除することはできません。

Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000の削除

- 1 「削除の準備 ( p.47)の手順1~2を行う
- **2**「現在インストールされているプログラム」の一覧から「Microsoft Office 2000 Professional」をクリックして「削除」ボタンをクリッ クする
- ✓チェック!!「変更」ボタンをクリックすると、「Microsoft Office 2000 メンテナンス モード」 が表示されます。 ここで、個別にアプリケーションを削除することもできます。
  - 3「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックする 削除が始まります。
  - 4 本機を再起動する

Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerの削除

- **1**「削除の準備( p.47)の手順1~2を行う
- 2 「現在インストールされているプログラム」の一覧から「Microsoft Office 2000 Disc 2」をクリックし、「削除」ボタンをクリックする
- ✓チェック!「変更」ボタンをクリックすると、「Microsoft Office 2000 メンテナンス モード」 が表示されます。 ここで、個別にアプリケーションを削除することもできます。
  - **3**「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されたら、「はい」ボ タンをクリックする 削除が始まります。

### 4 本機を再起動する

アイコンの削除

Office 2000 Professionalを削除したあと、タスクバー上にOutlookの起動 アイコンが残る場合があります。

アイコンは次の手順で削除することができます。

1 タスクバーにあるOutlookの起動アイコンを右クリックする メニューが表示されます。

- 2 「削除」をクリックする 「ファイルの削除の確認」が表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする

#### 一太郎10パック

ー太郎10が常駐している場合は、必ず常駐を解除してから削除してください。常駐解除の方法は添付の一太郎10パックのマニュアルをご覧ください。

- 1 「削除の準備 ( p.47)の手順1~2を行う
- 2「現在インストールされているプログラム」の一覧から 「JUSTSYSTEMアプリケーションの追加と削除」をクリックし、「変 更/削除」ボタンをクリックする
- **3**「Voice-太郎10・花子10パックのセットアップ開始」で「次へ」ボ タンをクリックする
- **4**「Voice一太郎10・花子10パックの追加と削除」で「ファイルの追加・削除」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「Voice-太郎10・花子10パックのファイルの追加・削除」で「ファ イルの削除」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

6 「削除するファイルを選択します」と表示されたら「全て選択」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックする アプリケーションや機能を選んで削除することもできます。

- 7「ジャストシステム共通ファイルも削除しますか?」と表示されたら 「削除しない」をクリックする 「Windowsまたは他のアプリケーションがATOKを使用しています。 ATOKはコンピュータを再起動するときに削除します。」と表示される ことがあります。そのときは、「OK」ボタンをクリックしてください。
- 8 「フォルダ名を確認してください1/3」で「次へ」ボタンをクリックする
- 9 「フォルダ名を確認してください2/3」で「次へ」ボタンをクリックする

「指定されたフォルダC:¥JUST¥VOICEは存在しません。続行しますか?」 と表示されたら「はい」ボタンをクリックしてください。

10「フォルダ名を確認してください3/3」で次へ」ボタンをクリックする

「指定されたフォルダC:¥JUST¥ビデオは存在しません。続行しますか?」 と表示されたら「はい」ボタンをクリックしてください。

- 11 「ファイルの削除を開始します」で「削除開始」ボタンをクリックする 削除が始まります。
- 12「Voice-太郎10・花子10パックのセットアップ終了」が表示され たら「再起動」ボタンをクリックする 本機が自動的に再起動します。

#### NEC Soft MPEG 1.0

NEC Soft MPEG 1.0の削除は「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加と削除を使用して行います。

- 1 NEC Soft MPEG 1.0を使用するアプリケーションが起動されて いないことを確認する
- 2 「コントロールパネル」を開き「ハードウェアの追加と削除」アイコ ンをダブルクリックする
- 3 「ハードウェアの追加と削除ウィザード」画面で「次へ」ボタンをク リックする

- **4**「デバイスの削除 / 取り外し」をクリックし、「次へ」ボタンをクリッ クする
- 5 「デバイスの削除」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックする
- **6**「デバイス」の一覧から「(MCI)NEC Soft MPEG 1.0」をクリック し、「次へ」ボタンをクリックする
- **7**「はい、このデバイスを削除します」をクリックし、「次へ」ボタンを クリックする
- 8 「完了」ボタンをクリックする

DirectCD/Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)

- **1**「削除の準備( p.47)の手順1~2を行う
- **2**「現在インストールされているプログラム」の一覧から「Adaptec DirectCD」を選び、「変更 / 削除」ボタンをクリックする
- 3「'Adaptec DirectCD'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする 「共有ファイルを削除しますか?」画面が表示されたら、「すべていいえ」ボタンをクリックしてください。
- 4「アンインストールが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンを クリックする
- ジチェック!「' Adaptec DirectCD はシステムから削除されました。」と表示されたら「OK」 ボタンをクリックします。
  - 5 続いて「現在インストールされているプログラム」の一覧から 「Adaptec Easy CD Creator 4」を選び「変更 / 削除」ボタンをクリック する

6 「アンインストールの確認」画面で「OK」ボタンをクリックする

7 「アンインストールが完了しました!」と表示されたら「OK」ボタン をクリックする

#### Acrobat Reader

- 1 「削除の準備 ( p.47)の手順1~2を行う
- **2**「現在インストールされているプログラム」の一覧から「Adobe Acrobat 4.0」をクリックして「削除」ボタンをクリックする
- 3 「' Adobe Acrobat 4.0 'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする「共有ファイルを削除しますか?」と表示されたときは「すべていいえ」ボタンをクリックしてください。
- 4「コンピュータからプログラムを削除」画面が表示されたら「OK」 ボタンをクリックする

#### CyberAccess

- 1 「削除の準備 ( p.47)の手順1~2を行う
- 2 「現在インストールされているプログラム」の一覧から 「CyberAccess」をクリックして、「変更 / 削除」ボタンをクリック する
- **3**「CyberAccess アプリケーションとその全てのコンポーネントを 削除しますか。」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックする

#### VirusScan

✓チェック! VirusScanの削除は、Administrator権限でログオンして行ってください。

- 「削除の準備 ( p.47)の手順1~2を行う
- 2 「現在インストールされているプログラム」の一覧から 「VirusScan NT v4.0.3( プレインストール版)」をクリックして「変 更/削除」ボタンをクリックする
- **3**「VirusScan NTの削除が選択されました。本当にVirusScan NT を削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
- 4 「削除後はシステムを再起動することをお勧めします。続行しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
- 5「アンインストールが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンを クリックする
- 6 「プログラム ディレクトリを削除しますか?」と表示されたら「はい」 ボタンをクリックする
- 7 本機を再起動する

✓ チェック! VirusScanの削除後は、必ず本機を再起動してください。

#### Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)

- ●チェック!! Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6.0 (with NEC Extensions )の削除は、 Administrator権限でログオンして行ってください。
  - 1 「削除の準備 ( p.47)の手順1~2を行う
  - 2「現在インストールされているプログラム」の一覧から「Intel LANDesk Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)」をク リックし、「変更 / 削除」ボタンをクリックする
  - 3 「'Intel LANDesk Client Manager 6.0(with NEC Extensions)' とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックする プログラムの削除が開始されます。

共有ファイルの削除を確認する画面が表示された場合、「すべていいえ」 ボタンをクリックしてください。

4 「LDCMのアンインストール」の画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックする 本機が自動的に再起動します。

#### pcAnywhere 9.0 EX

- 1 「削除の準備 ( p.47)の手順1~2を行う
- 2「現在インストールされているプログラム」の一覧から 「pcAnywhere 9.0 EX」をクリックして「変更/削除」ボタンをク リックする
- 3 「ファイル検出の確認」画面で「はい」ボタンをクリックする
- 4 「共有ファイルを削除しますか?」画面で「すべていいえ」ボタンを クリックする
- 5 「コンピュータからプログラムを削除」画面で「OK」ボタンをクリッ クする

- 6 「pcAnywhere 9.0 EX はシステムから削除されました。コンピュータ を再起動して、アンインストール時に使用中だったファイルを削除す ることをお勧めします。」と表示されたら OK」ボタンをクリックする
- 7 「コンポーネントからpcAnywhereをアンインストールしました。今す ぐに再ブートしますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする

#### Masty Data Backup

- Masty Data Backupを終了させる タスクトレイに時計アイコンが表示されている場合は、タスクトレイの時 計アイコン上で右クリックし、表示されたダイアログボックスの右上の ズダンをクリックして「自動実行を終了しますか?」と表示されたら 「OK」ボタンをクリックしてください。。
- **2**「削除の準備( p.47)の手順1~2を行う
- **3**「現在インストールされているプログラム」の一覧から「Masty Data Backup/F」を選択し、「変更 / 削除」ボタンをクリックする
- 4 「Masty Data Backup/F とそのすべてのコンポーネントを削除 しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンをクリックする
- 5「アンインストールが完了しました」と表示されるので、「OK」ボタンをクリックする

#### 6 本機を再起動する

- ✓ チェック!! ・アンインストーラ(アンインストールをするプログラム)は、Windows 2000の
   登録情報とプログラムファイルを削除します。お客様が作成されたログファイ
   ル等は削除しません。このため、アンインストーラがディレクトリの削除に失敗
   することがあります。この場合には、エクスプローラ、またはファイルマネー
   ジャなどを使用して削除してください。
  - ・再セットアップ時以外にMasty Data Backupにて作成されるファイルはログ ファイル以外にもいくつかあります。ログファイル以外は全て隠しファイルと なっています。

#### インターネット設定切替ツール

- チェック!! インターネット設定切替ツールを起動している場合は、終了させてから削除を 行ってください。
  - **1**「削除の準備( p.47)の手順1~2を行う
  - 2「現在インストールされているプログラム」の一覧から「インター ネット設定切替ツール」を選択し、「変更/削除」ボタンをクリック する
  - **3** 「 'インターネット設定切替ツール 'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
  - **4**「コンピュータからプログラムを削除」画面で「OK」ボタンをクリッ クする
  - 5 本機を再起動する



# パソコンのメンテナンスと管理

パソコンのメンテナンスのしかたやトラブルからパソコンを守るための方法などを説明しています。

## パソコンをウイルスから守る

#### コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとはプログラムの一種です。ユーザ(使用者)が気づか ないうちにシステムに入り込み、異常なメッセージを表示するものや、プログ ラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。

コンピュータウイルスの種類

コンピュータウイルスは、その感染方法によって次の三種類に分けられます。

ファイル感染型ウイルス

ー般に、実行ファイル(拡張子が.EXEや.COM)に感染するタイプのウイル スです。ウイルスに感染したファイルを実行すると、他の実行型ファイルにウ イルスプログラムの本体であるウイルスコードを付着させます。

マクロ感染型ウイルス

アプリケーションのマクロ機能を使って作られたウイルスのことです。マクロ 機能とは、ワープロや表計算ソフトなどでいくつかの操作をまとめて、データ を一括して処理する機能のことです。マクロ感染型ウイルスは、マクロ機能 が実行されることで他のデータファイルに感染します。

ブートセクタ型ウイルス

パソコンの起動時に最初に読み込まれるハードディスクやフロッピーディスク の領域をブートセクタ(IPL)といいます。ブートセクタ型ウイルスは、この領域 に感染するタイプのウイルスです。本来のブートセクタの内容をウイルス自体 と置き換えることにより、コンピュータ起動時にメモリの中に常駐して感染活 動を行います。

コンピュータウイルスの感染を防ぐために

ウイルスの感染を少しでも防止するために、次の方法を参考にしてください。

- ・フロッピーディスクのマスター(オリジナル)は、ライトプロテクト(書き込み防止)をして保管する
- ・出所が不明なフロッピーディスクやプログラムは使用しない
- ・マクロ感染型ウイルスのおそれがあるので、出所が不明なワープロや表計 算のファイルを開かない

- ・インターネットからプログラムをダウンロードするときは、直接実行せずいっ たんディスクに保存し、チェックしてから使用する
- ・入手したプログラムはウイルス検査を済ませてから使用する
- ・ウイルスチェックを定期的に行う

本機にはウイルスチェック用プログラムとして「VirusScan」が添付されています。

また、定期的にデータのバックアップを作成しておくことをおすすめします。 万一ウイルスに感染してしまった場合にも、ドライブを初期化し、バックアップ からデータを復元することで復旧できます。

参照 / バックアップのとりかた このPARTの「データのバックアップをとる(p.62)

ウイルスを発見したら

ウイルスを駆除するには、該当ファイルを削除して、アプリケーションを再イン ストールすることが一番安全で確実な方法です。ただし、発見されたウイルス がブートセクタ型の場合、ブートセクタがウイルスに感染した可能性のある段 階ではこの方法は使えません。

また、2次感染を防ぐため、ウイルスが発見されたパソコンで使用した媒体(フ ロッピーディスクやハードディスクなど)をすべて検査する必要があります。

ウイルスの被害届について

日本では、ウイルスを発見した場合、所定の機関への届出が義務付けられ ています。届出をしなくても罰則の規定はありませんが、今後の対策や被害 状況の把握のためにも積極的な報告をお願いします。

届け出先:情報処理振興事業協会(通称 IPA )

本部 〒113-6591 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート センターオフィス16階 IPAセキュリティセンターウイルス対策室 電話 03-5978-7509 FAX 03-5978-7518

ホームページアドレス http://www.ipa.go.jp/

# データのバックアップをとる

#### バックアップとは

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場合や、ハードディスクの故障など、万一の事態に備えて、フロッピーディスクや 外付けハードディスクなどに複製を作ることを「バックアップをとる」といいま す。大切なデータを保護するには、定期的なバックアップが有効です。

#### <u> バックアップが必要なデータ</u>

本機のシステムが故障した場合には、添付の「バックアップ CD-ROM」を利用して購入時の状態に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

再セットアップを行うと、購入後にインストールしたアプリケーションや、作成した文書やデータ、保存してある電子メールなどはすべて失われます(パスワードを除く)。

再セットアップを行うと失われるデータと元に戻せるデータには、以下のようなものがあります。

	データの一例			
再セットアップを行うと	・ワープロの文書			
失われるデータ	・入力した伝票のデータ			
	・購入後にインストールしたアプリケーション			
	・送受信したメール			
	・メールのアドレス帳			
	・インターネットの設定			
	・BIOSセットアップメニューの設定			
再セットアップを行うと	•Windows 2000(0S)			
元に戻せるデータ	<ul> <li>・添付の「アプリケーションCD-ROM」に入っているアプリケーション(ただし、再セットアップ完了後に再追加が必要)</li> </ul>			

インストールに必要なCD-ROMなどをお持ちの場合には、再セットアップ完了後に再追加すると元の状態に戻ります。

参照 / 再セットアップ 『活用ガイド 再セットアップ編』

### バックアップをとるタイミング

誤ってデータを消してしまったり、システムが故障するなどの事態は、いつ起こるかわからないので、特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびに、バックアップをとってください。

また、日時や曜日を決めて、定期的に必要なデータのバックアップをとること も有効です。

### バックアップ先について

データをバックアップするには、データを保存するための記憶媒体(バック アップ先)が必要です。

次の表を参考にバックアップ先となる記憶媒体を選択してください。

バックアップ先	メリット	デメリット
内蔵ハードディスク のDドライブ	<ul> <li>・記録スピードが速い</li> <li>・追加の機器が必要ない</li> <li>・容量が非常に大きい</li> <li>(数Gバイト程度)</li> </ul>	<ul> <li>・ハードディスク自体が故障</li> <li>した場合には、データが失われる</li> </ul>
外付けハードディスク	<ul> <li>・記録スピードが速い</li> <li>・容量が非常に大きい</li> <li>(数Gバイト程度)</li> <li>・ハードディスクが故障しても影響がない</li> </ul>	・別売の外付けハードディス クが必要
CD-R	<ul> <li>・持ち運びが可能</li> <li>・記録スピードが比較的速い</li> <li>・容量が大きい</li> <li>(数百Mバイト程度)</li> <li>・ハードディスクが故障しても影響がない</li> </ul>	・別売のCD-RやCD-RWと ディスクを扱えるドライブが 必要
フロッピーディスク	<ul> <li>・持ち運びが可能</li> <li>・他の媒体に比べて安い</li> <li>・ハードディスクが故障しても影響がない</li> </ul>	<ul> <li>・容量が小さい</li> <li>(約1.4Mバイト)</li> <li>・記録スピードが遅い</li> <li>・別売のフロッピーディスク が必要</li> </ul>

#### バックアップの手順

内蔵ハードディスクのDドライブにバックアップをとる

内蔵のハードディスクは購入時の状態では、Windowsなどのシステムが保 存されている「Cドライブ」と、何もデータが入っていない「Dドライブ」に分け られています。

このDドライブにバックアップをとります。

ハードディスク自体は故障していなくても、誤って重要なシステムファイルを 削除してしまったり、本機では正常に動作しないアプリケーションをインストー ルすると、Windows 2000が起動しなくなる場合があります。

このような場合に「CドライブのみをFAT32で再セットアップ」で再セットアップ を行うと、トラブルを解決できます。この方法では、Cドライブのデータはすべ て失われますが、パスワードを除く)」Dドライブのデータは残ります。

そのため、システムの調子がおかしくなった場合には、 いライブへのバック アップが有効です。また、新しい機器を購入する必要がないため、購入直後 からバックアップをとることができます。

参照 Cドライブのみを再セットアップする 『活用ガイド 再セットアップ編』の カス タム再セットアップ ~ CドライブのみをFAT32 で再セットアップ」

フロッピーディスクなどにバックアップをとる

Dドライブにバックアップをとった後、フロッピーディスクや外付けハードディ スク、CD-RWなど、Dドライブとは別の記憶媒体にもバックアップをとってお くと安全です。

万一ハードディスクが故障しても、これらの記憶媒体にバックアップをとって いると、ハードディスクを修理した後で、データを復旧することができます。

お使いのモデルによっては、これらの記憶媒体にバックアップをとるため に、別売の機器を購入する必要があります。

# ハードディスクのメンテナンス

#### ハードディスクのメンテナンスをする

メンテナンスとは、ハードディスクやハードディスクに記録されているデータの 障害の防止や発見、効率的な利用のために、検査や整備をすることです。 このパソコンにはこれらのメンテナンスのためのツールがあらかじめインストー ルされています。

ハードディスクを検査 / 修復する

「チェック ディスク」を使うことで、ハードディスクやハードディスクに記録され ているデータに障害がないかどうかを検査することができます。

「チェック ディスク」は、ハードディスクドライブ上のFAT ファイルアロケーショ ンテーブル)や、クラスタ、ディレクトリッリー構造、ドライブの物理表面の不良セ クタなどをチェックします。定期的にチェック ディスクを行って、ハードディス クに障害がないか検査してください。もし障害があった場合は、修復するよう にしてください。

「チェック ディスク」の使いかたについては、Windowsのヘルプをご覧くだ さい。

ハードディスクのデータを整理する

「ディスク デフラグ ツール を使うことで、ハードディスク上のデータのフラグ メンテーション(断片化 を解消し、データの並びを連続した状態に最適化す ることができます。

フラグメンテーション(断片化)とは、データがディスクの空いている場所 に、バラバラに保存されるている状態をいいます。この状態になると、デー タが連続していないため、データの読み書きに時間がかかるようになります。

「ディスク デフラグ ツール」の使いかたについては、Windowsのヘルプを ご覧ください。 使用していないファイルを削除する

「ディスク クリーンアップ」を使うことで、知らないうちにハードディスクにたまった不必要なファイルを削除して、ディスクの空き容量を増やすことができます。

不必要なファイルには、インターネットを利用したときやソフトウェアのインストール時、ソフトウェアを使用したときにソフトウェアが作成する一時ファイルなどがあります。

「ディスク クリーンアップ」の使いかたについては、Windowsのヘルプをご 覧ください。



# 他のOSを利用する

Windows 98、Windows NT 4.0を本機で使用する方法を説明しています。

# Windows 98/Windows 98 Second Edition を使う

本機で別売のWindows 98またはWindows 98 Second Edition(以降、特 に必要のないかぎりWindows 98と記載)を利用する場合のセットアップ 方法について説明しています。

#### Windows 98をセットアップする前に

Windows 98の2000年問題対応について

✓ チェック! ・Windows 98を使用する場合には、2000年問題対応が必要です。
 NECのホームページ<sup>™</sup> 98 Information (http://www.nec.co.jp/98/)では、コン
 ピュータの2000年問題対応について情報を提供していますので、Windows 98
 の2000年問題対応情報と修正プログラムを入手して適用してください。

- ・Windows 98 Second Editionには修正プログラムは不要です。
- 参照 2000年問題 PART5の「2000年問題について知りたい(p.220)

セットアップに必要なもの

Windows 98のセットアップには次のものが必要です。あらかじめ準備しておいてください。

- ・Microsoft® Windows® 98日本語版(別売) またはMicrosoft® Windows® 98 Second Edition 日本語版(別売)
- ・アプリケーションCD-ROM(本機添付)

セットアップの説明について

ここでの説明はWindows 98をインストールするときに、次のようなドライブ構成を想定しています。異なるドライブ構成で利用する場合は、ドライブ名を読み替えてください。

- ・フロッピーディスクドライブ Aドライブ
- ・Windows 98をインストールするドライブ Cドライブ (Windows 98をインストールするディレクトリ C:¥Windowsディレクトリ)
- ・CD-ROMドライブ Qドライブ

ここでは、CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブを使用した場合の説 明が記載されています。お使いの機種によい「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ に、「フロッピーディスクドライブ 」を「スーパーディスクドライブ」に Windows 98をセットアップする手順

本機で別売のWindows 98を利用するためには、次の手順でWindows 98 をセットアップする必要があります。

1. パソコン本体の準備をする

読み替えてください。

- 2. Windows 98をセットアップする
- 3. 周辺機器の設定を行う

#### 1. パソコン本体の準備をする

- ・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻してください。
- ・別売の周辺機器はすべて取り外してください。
- ・CD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブが内蔵されていないモデル をお使いの場合は、CD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブを取り付 けてください。

#### 2. Windows 98をセットアップする

本機にWindows 98をセットアップするときは、別売の「Microsoft Windows 98 日本語版 に添付の Windows 98ファーストステップガイド をご覧のう え、セットアップを行うようにしてください。

### 3. 周辺機器の設定を行う

セットアップしたWindows 98の種類(Windows 98またはWindows 98 Second Edition)によって必要なドライバの設定やセットアップは異なりま す。次の表で必要なドライバのセットアップや設定を確認してください。

必要な設定やセットアップ	Windows 98	Windows 98 Second Edition
1.プラグアンドプレイの設定		
2.PCカード(PCMCIA)の設定		
3.IDEハードディスクコントローラの設定		
4 .内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ		
5 .内蔵FAX モデムボード対応ドライバのセット アップ		
6 .PIAFSドライバのセットアップ		
7.ワイヤレス通信機能のセットアップ		
8.内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ		
9.モニタの設定		
10 .ワンタッチスタートボタンのセットアップ		
11.NX PADドライバのセットアップ		
12 .スーパーディスクドライバのセットアップ		
13 .フロッピーディスクドライバのセットアップ		
14 .MS - DOSモード用CD - ROMドライバのセッ トアップ		
15.内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ		
16 .ソフトウェアパワー0FF機能のセットアップ		
17 .ハイバネーション設定ユーティリティのセット アップ		

: 設定やセットアップの必要なドライバ

Windows 98のセットアップ終了後、周辺機器の設定を行います。お使いの モデルにあわせて、必要な部分をご覧ください。 周辺機器の設定は、必ず記載されている順に行ってください。

- ✓ チェック!・「Windows 98 へようこそ」ウィンドウが一番前に表示されている場合は、
   ズ
   ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
  - ・CD-ROMドライブに「Windows 98 CD-ROM」をセットした後、自動的に 「Windows 98 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面が表示 された場合は、▼ボタンをクリックして画面を終了し、セットアップを続けて ください。

お使いのモデルによってドライバのセットアップ方法が多少異ないます。 それぞれ該当する必要な部分をご覧ください。

1.プラグアンドプレイの設定

次の手順でプラグアンドプレイの設定を行います。 VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを使用している場合やWindows 98 Second Editionをインストールした場合は、次の手順は必要ありません。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **2**「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 3 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「その他のデバイス」の「PCI Bridge」
  - ・「システムデバイス」の「PCI 標準ホスト CPU ブリッジ」
  - ・「システムデバイス」の「PCI 標準 ISA ブリッジ」

✓ チェック?・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。

- ・上記のデバイスが存在しなかった場合、手順4~9は不要です。「キャンセル」 ボタンをクリックし、「PCカード(PCMCIA)の設定」に進んでください。
  - 4 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンまたは「閉じる」ボタンをクリックする

- 5 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 6「スタート」ボタン「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 7 MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:[Enter] CD ¥WIN98¥OTHER[Enter] INFINST[Enter] EXIT[Enter]
- 8 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 9 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

以上で「プラグアンドプレイの設定」は終了です。 次の「PCカード(PCMCIA)の設定」へ進んでください。

2.PCカード(PCMCIA)の設定

次の手順でPCカードの設定を行います。 Windows 98 Second Editionをインストールした場合は、次の手順は必要 ありません。

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 3 MS-DOS プロンプトから次のように入力する

Q:[Enter] CD ¥WIN98¥PCMCIA[Enter] PCMCIA[Enter] EXIT[Enter]
- 4 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 5 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 6 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する

2つ存在する場合は、2つとも削除してください。

・「PCMCIAソケット」の「Generic CardBus Controller」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

7 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする

- 8 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 9「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
- 10「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動した場合は、「次 へ」ボタンをクリックする
- 11 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 12 すべてのチェックボックスからチェックを外し、「次へ」ボタンをク リックする
- 13 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」というメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする

「 PCカード( PCMCIA )ウィザード」が起動した場合は、手順14~19を実行 してください。

**14**「PCカードをWindowsのインストールに使っていますか?」という メッセージが表示されたら「いいえ」を選択し、「次へ」ボタンをク リックする

- **15**「システムファイルを確認して、Windowsが使用不可にするリア ルモードPCカードドライバを選びますか?」というメッセージが表 示されたら、「いいえ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 16 「完了」ボタンをクリックする
- 17 「ディスクの挿入」画面が表示された場合は「OK」ボタンをクリックする
- **18**「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「ファ イルのコピー元」に「Q: ¥WIN98」と入力し、「OK」ボタンをクリッ クする
- 19 再起動を促すメッセージが表示された場合は「いいえ」ボタンを クリックする
- **20**「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストー ルされました。」というメッセージが表示されたら、「完了」ボタンを クリックする
- 21 再起動を促すメッセージが表示された場合は「いいえ」ボタンを クリックする

再度、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動した場合は、手順10 ~20を実行してください。

22 起動を促すメッセージが表示されたら はい」ボタンをクリックする

以上で「PCカード(PCMCIA)の設定」は終了です。 次の「IDEハードディスクコントローラ設定」へ進んでください。

3.IDEハードディスクコントローラの設定

次の手順でIDEハードディスクコントローラの設定を行います。 VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを使用している場合や、Windows 98 Second Editionをインストールした場合は、次の手順は必要ありません。

↑ CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする

- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 3 MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:【Enter】 CD ¥WIN98¥OTHER【Enter】 IDEINST【Enter】 EXIT【Enter】
- **4**「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 5 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 6 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「ハードディスクコントローラ」の「標準IDE/ESDIハードディスクコン トローラ」
  - ・「ハードディスクコントローラ」の「標準デュアルPCI IDEコントローラ」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

- 7 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する
- 8 再起動中に、再起動を促すメッセージが表示された場合ははい、ボタンをクリックする

IDEハードディスクコントローラを設定すると、CD-ROMドライブの構成が 変更されることがあります。変更された場合は以下の手順で元のドライブ に戻してください。

CD-ROMドライブの構成を元に戻す

1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする

- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **3**「CD-ROM」をダブルクリックする
- **4** 現在セットアップされているCD-ROMを選択し、「プロパティ」ボ タンをクリックする
- 5 「設定」タブをクリックする
- 6 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」をクリックして、表示された 一覧の中からドライブ番号をクリックする

「終了ドライブ」は自動的に設定されます。

- 7 「OK」ボタンをクリックする
- 8 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンまたは「閉じる」ボタンをクリックする
- 9 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する 再起動後、CD-ROMドライブの番号が変更されます。

以上で「IDEハードディスクコントローラの設定」は終了です。 次の「内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

4.内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ

この手順は、LAN内蔵モデルにのみ必要な手順です。 内蔵LANボードを利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

- ✓ チェック!!
   ・ドライバのセットアップを行うと、ネットワークの設定内容が一部初期化される 場合があります。ドライバのセットアップを行う前に、ネットワークの設定を控 えておいてください。
  - ・「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」を 要求するメッセージが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。

e100b.cat	e100b.sys	e100bnt.sys	e100bnt5.sys
net82557.inf	8255xndi.dll	wol558.vxd	8255xdel.exe
prokddp.vxd	prodd.vxd	promon.exe	prosetp.cnt
prosetp.cpl	prosetp.hlp		

上記にないファイルが要求された場合には「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、 「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてく ださい。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「ネットワーク」アイコンをダブルク リックする
- 2 「現在のネットワークコンポーネント」に次のデバイスが存在する 場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter(10/100)
  - ・NEC PC-9821X-B06 互換(PCI)/Intel 82557-based Ethernet
  - NEC PK-UG-X006(PCI) or compatible Fast Ethernet Adapter
  - NEC 82559-based Fast Ethernet Adapter
- **3**「ネットワーク」画面で「OK」ボタンをクリックする
- 4 再起動を促すメッセージが表示された場合は「いいえ」ボタンを クリックする
- 5 「システム」アイコンをダブルクリックする
- 6 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 7 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する

・「その他のデバイス」の「PCI Ethernet Controller」

77

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

- 8 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「いいえ」ボタンを クリックする
- **9**「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンまたは「閉じる」ボタンをクリックする
- 10 アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 11 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 12 MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:[Enter] CD ¥WIN98¥100BASE[Enter] REPX006 C:¥WINDOWS[Enter]
- **13**「正常に終了しました.」というメッセージが表示されたら、次のように入力する EXIT【Enter】
- 14「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 15「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
- **16**「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、検出された デバイスが PCI Ethernet Controller」であることを確認した後、 「次へ」ボタンをクリックする
- 17 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択 し、「次へ」ボタンをクリックする
- **18**「検索場所の指定」のみにチェックを付け、検索場所に「Q:¥ WIN98¥100BASE」と入力し、「次へ」ボタンをクリックする

- **19**「NEC 82559-based Fast Ethernet Adapter」を検出したことを 確認後、「更新されたドライバ(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンを クリックする
- 20 「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まりますので、メッセージに従ってセットアップして ください。
- 21 ファイルコピー終了後、「完了」ボタンをクリックする
- 22 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する

以上で「内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

5.内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ

この手順は、FAXモデム内蔵モデルにのみ必要な手順です。 内蔵FAXモデムボードを利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2**「コントロールパネル」を開いて「システム」アイコンをダブルク リックする
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 4 次のデバイスを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックする
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 「その他のデバイス」の「PCI Card」
  - ・上記以外のモデルの場合 「その他のデバイス」の「PCI Communication Device」

5 次の画面の「ドライバの再インストール」ボタンをクリックする

- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合
  - 「PCI Cardのプロパティ」
- ・上記以外のモデルの場合
  - 「PCI Communication Deviceのプロパティ」
- 6 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動したら、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 検索方法で「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバ を検索する(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「検索場所の指定」をチェックして入力欄に次のように入力し、 「次へ」ボタンをクリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 Q:¥WIN98¥MDMCRBA
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 Q: ¥WIN98¥MDMHSFB
  - ・上記以外のモデルの場合
     Q:¥WIN98¥MDMLTDF
- 9 「次へ」ボタンをクリックする
- 10 「完了」ボタンをクリックする
- 11 「閉じる」ボタンをクリックする
- 12「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンをクリックする
- 13「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 14「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。

以上で「内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「PIAFSドライバのセットアップ」へ進んでください。 本機に内蔵のPIAFS機能を利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

内蔵PIAFS機能がない場合は、次の手順は必要ありません。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「ハードウェアの追加」アイコンをダ ブルクリックする
- **2**「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面で、「次の新しいド ライバを検索しています。「NEC PIAFS32k」」と表示されたら「次 ヘ」ボタンをクリックする
- 3 「検索方法を選択して下さい。」と表示されたら、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選んで「次へ」ボタンをクリックする
- 4 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 5 「検索場所の指定」をチェックして、次のように入力する

Q:¥WIN98¥PIAFS

- 6 「次へ」ボタンをクリックする
- **7**「ドライバのある場所: Q:¥WIN98¥PIAFS¥NEC\_V207.INF」 と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「新しいハードウェアに必要なソフトウェアがインストールされました」と表示されたら「完了」ボタンをクリックする

以上で「PIAFSドライバのセットアップ」は終了です。 次の「ワイヤレス通信機能のセットアップ」へ進んでください。 7.ワイヤレス通信機能のセットアップ

この手順は、ワイヤレスモデルにのみ必要な手順です。 ワイヤレス通信機能を利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

- CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 3 デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 4 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「その他のデバイス」の「NEC PIAFS32K DCX」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

- 5 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンまたは「閉じる」ボタ ンをクリックする
- 6 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 7「電源を切れる状態にする」を選んで「OK」ボタンをクリックする本機の電源が切れます。 ここでは必ず電源を切ってください。
- 8 本機の電源を入れる
- **9**「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、「次へ」ボ タンをクリックする
- 10 「検索方法の選択」画面で、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **11**「検索場所の指定」にチェックを付け「Q:¥WIN98¥PIAFS」と入 力し、「次へ」ボタンをクリックする

- **12**「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。 NEC PIAFS32K+Duallink Wireless Mode(DCX)」と表示されたら、 「次へ」ボタンをクリックする
- **13**「NEC PIAFS32K+Duallink Wireless Mode(DCX)新しいハー ドウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされまし た」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックする

以上で「ワイヤレス通信機能のセットアップ」は終了です。 次の「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

8.内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3「名前」欄に「Q: ¥win98¥RAGEMOB¥SETUP.EXE」と入力し、 「OK」ボタンをクリックする
- ✓チェック!! Windows 98 Second Editionの場合、標準でDirectX6.1aがインストールされているので、手順4~5のようなメッセージは表示されません。手順6に進んでください。
  - 4 「DirectX6がインストールされていません。ディスプレイドライバ をインストールする前にインストールして下さい。」というメッセー ジが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックする
  - 5 「続行しますか?」というメッセージが表示された場合は、「はい」ボ タンをクリックする
  - 6 「ようこそ」画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリックする

- 7 「製品ライセンス契約」画面が表示されたら「はい」ボタンをクリッ クする ファイルのコピーが行われます。
- ♥チェック?・「ディスクの挿入」画面が表示された場合ば 0K」ボタンをクリックしてください。
  - ATIRAGE.CATファイルが見つからないという内容のメッセージが表示された場合は、スキップ」ボタンをクリックしてください(内蔵アクセラレータ対応 ドライバの動作には影響ありません)。
    - 8 「セットアップの完了」画面が表示されたら「はい、直ちにコン ピュータを再起動します」を選択し、「完了」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックする
- 3 「設定」タブをクリックし、「詳細」ボタンをクリックする
- **4** 「アダプタ」タブをクリックし、「変更」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動します。
- 5 「次へ」ボタンをクリックし、検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックして、「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「ディスク使用」をクリックし、「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする

Q:¥win98¥savagemx

7「デバイスの選択」の画面で「S3 Inc. Savage/MX w/MV」を選択し、「OK」ボタンをクリックする

● チェック! 「ドライバ更新の警告」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

- **8**「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。
- **ジチェック**?・「バージョンの競合」メッセージが表示された場合は、「いいえ」ボタンをクリックします。
  - ・S3\_7.catが見つからないという内容のメッセージが表示された場合は、「ス キップ」ボタンをクリックしてください(内蔵アクセラレータ対応ドライバの動 作には影響ありません)。
    - 9 「完了」ボタンをクリックする
  - 10 「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」画面の「閉じる」 ボタンをクリックする
  - 11 再起動を促すメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック する

再起動後、設定が有効になります。

VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合

「ドライバの更新」「LynxEMコントロールパネルのセットアップ」「VPM ドライバのセットアップ」の順にセットアップを行ってください。

- ・ドライバの更新
  - 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
  - 2 「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックする
  - 3 「設定」タブをクリックし、「詳細」ボタンをクリックする
  - **4** 「アダプタ」タブをクリックし、「変更」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザード」が表示されます。
  - 5 次へ」ボタンをクリックする
  - 6 検索方法で、「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成 し、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」ボタン をクリックする

- 7 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- 8 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し「OK」ボタンをク リックする

Q:¥WIN98¥SM710

9 「デバイスの選択」画面で次のデバイスを選択し、「OK」ボタンを クリックする

Silicon Motion LynxEM\*\*\*\*

■ \*\*\*\*はモデルによって異なります。

- ◆チェック!・複数表示されている場合は、一番下を選択してください。
  - ・「ドライバ更新の警告」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

10「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まります。

- チェック?!「バージョンの競合」のメッセージが表示された場合は、「いいえ」ボタンをクリックしてください。
  - 11 「完了」ボタンをクリックする
  - 12「閉じる」ボタンをクリックする
  - 13「画面のプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
  - **14** 再起動を促すメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック する 続けて、LynxEMコントロールパネルのセットアップを行ってください。
  - ・LynxEMコントロールパネルをセットアップする
    - 1 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了する
    - 2 タスクトレイに「SMI」と黄色くかかれたアイコンが表示されている場合は、そのアイコンを右クリックして、表示されたメニューから「終了」を選ぶ

- 3 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 4 「名前」欄に次のように入力し「OK」ボタンをクリックする Q:¥WIN98¥SM710¥SETUP.EXE
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
- 6 プログラムアイコンを格納するフォルダを指定し、「次へ」ボタン をクリックする
- 7 「完了」ボタンをクリックする 続けて、VPMドライバのセットアップを行ってください。
- ・VPMドライバをセットアップする
  - 1 起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了する
  - 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
  - 3「名前」欄に次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする Q:¥WIN98¥SM710¥VPM¥SETUP.EXE
  - 4 「Next」ボタンをクリックする
  - 5 「Install VPM Drivers only.」を選択し、「Next」ボタンをクリック する
  - 6 「Finish」ボタンをクリックする
  - 7 本機を再起動する

再起動後、設定が有効になります。

以上で「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「モニタの設定」へ進んでください。 9.モニタの設定

次の手順でモニタの設定を行います。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックする
- 2 「設定」タブをクリックし、「詳細」ボタンをクリックする
- **3**「モニタ」タブをクリックし、「モニタ不明」または「標準モニタ」と表示されている場合は「変更」ボタンをクリックする

ここで、お使いのモニタ名称が表示されている場合は、手順4以降は不要で す。「キャンセル」ボタンを2回クリックしてモニタの設定を終了してください。

- 4 「デバイスの選択」ダイアログで次の項目をクリックし、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA45J/WS、VA43H、VA40H、VA33Hの場合
     製造元:(標準モニタの種類)
     モデル: ラップトップディスプレイパネル(800x600)
  - ・上記以外のモデルの場合 製造元:(標準モニタの種類) モデル:ラップトップディスプレイパネル(1024x768)
- 5 次のように表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックする
  - ・VA45J/WS、VA43H、VA40H、VA33Hの場合
     ラップトップディスプレイパネル(800x600)
  - ・上記以外のモデルの場合 ラップトップディスプレイパネル(1024x768)

6 「画面のプロパティ」画面で「OK」ボタンをクリックする

以上で「モニタの設定」は終了です。 次の「ワンタッチスタートボタンのセットアップ」へ進んでください。 \_\_\_\_\_10 .ワンタッチスタートボタンのセットアップ(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く) 次の手順でワンタッチスタートボタンのセットアップを行います。

✓ チェック?・「ディスクの挿入」画面が表示された場合は OK」ボタンをクリックしてください。

 「hidnbtn.sys」ファイルが要求された時ば アプリケーション CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q: ¥WIN98 ¥MFNB¥ CLEAN」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

「hidnbtn.sys」以外のファイルが要求された場合には Windows 98 Second Edition CD-ROM」または Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブに セットし、「ファイルのコピー元」に Q: ¥WIN98」と入力し、「OK」ボタンをクリッ クしてください。

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- **3**「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 4 次のデバイスを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックする
  - ・「キーボード」の「106日本語 (A01)キーボード(Ctrl+英数)」
- 5 「ドライバ」タブをクリックする
- 6「ドライバの更新」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動します。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする
- 8 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 9 「ディスク使用」ボタンをクリックする

- **10**「配布ファイルのコピー元」にQ:¥WIN98¥MFNB¥CLEAN」と 入力し、「OK」ボタンをクリックする
- **11**「モデル」のリスト中から「NEC Note Keyboard with One-touch start buttons」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 12「次へ」ボタンをクリックする
- - 13 「完了」ボタンをクリックする
  - 14 再起動を促すメッセージが表示された場合は、はい」ボタンをク リックする
- ●チェック! 再起動を促すメッセージが表示されない場合は次の手順で再起動してください。
  - 1 「閉じる」ボタンをクリックする
  - 2 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
  - 3 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
  - **4**「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 表示されるメッセージに従ってください。

以上で「ワンタッチスタートボタンのセットアップ」は終了です。 次の「NX PADドライバのセットアップ」へ進んでください。 次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 4 「マウス」をダブルクリックする
- **5** 現在セットアップされているマウスを選択し、「プロパティ」ボタン をクリックする
- 6 「ドライバ」タブをクリックする
- 7 「ドライバの更新」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動します。
- 8 「次へ」ボタンをクリックする
- 9 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成 し、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」ボタン をクリックする
- 10 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- **11**「配布ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥NXPAD」と入力し、 「OK」ボタンをクリックする
- 12 「モデル」のリスト中から「NX PAD」を選択し、「次へ」ボタンをク リックする
- ✓ チェック!・「NX PAD」が複数表示されている場合は、一番上の「NX PAD」を選択してく
   ださい。
  - ・「ドライバ更新の警告」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

13 「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。

**ジチェック**? 手順13以降、マウスポインタが動かない場合があります。その場合は、【Tab】で 選択し、【Enter】で実行してください。

14 「完了」ボタンをクリックする

15 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックする

▼チェック! 再起動を促すメッセージが表示されない場合は次の手順で再起動してください。

- 1 「NX PADプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
- 2 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
- 3 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 4 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 再起動後、設定が有効になります。

再起動後、ポインタが動かない場合

次の手順でもう一度再起動してください。

1 【Ctrl 】を押しながら【Esc 】を押し、「スタート」メニューを開く

- 2 矢印キーで「Windowsの終了」を選択し、【Enter】を押す
- 3 矢印キーで「再起動する」を選択し、【Enter】を押す

以上で「NX PADドライバのセットアップ」は終了です。 次の「スーパーディスクドライバのセットアップ」へ進んでください。 スーパーディスクドライブが内蔵されている場合は、次の手順でドライバを セットアップします。

- CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- **2**「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 3 MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:[Enter] CD ¥WIN98¥LS120[Enter] SDINST[Enter] EXIT[Enter]
- 4 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 5 「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。

以上で「スーパーディスクドライバのセットアップ」は終了です。 次の「フロッピーディスクドライバのセットアップ」へ進んでください。

13.フロッピーディスクドライバのセットアップ

フロッピーディスクドライブが内蔵または添付されている場合は、次の手順で ドライバをセットアップします。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 3 次のデバイスがある場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「NEC 3-mode Floppy (PIIX4E)」

- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合
- 「フロッピーディスクコントローラ」の「NEC 3-mode Floppy (FDC37N869)」
- ・上記以外のモデルの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「3-mode Floppy Disk Controller」
- ✓ チェック!・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記が存在しなかった場合には、「OK」ボタンをクリックし、手順8に進んでく ださい。
    - **4** 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
    - 5 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
    - 6 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
    - 7「コントロールパネル」を開く
    - 8「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
    - **9**「ハードウェアの追加」アイコンをダブルクリックする 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。
  - 10 「次へ」ボタンをクリックする
  - **11**「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする検索が開始されます。
  - 12「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセー ジが表示された場合は、「デバイスは一覧にない」を選択し、「次 へ」ボタンをクリックする
  - 13 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検 出されます。」というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧から 選択する)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

- 14「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコントローラ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 15 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- 16 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」ボタンをク リックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 Q:¥WIN98¥3M0DEFD1
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 Q:¥WIN98¥3M0DEFD3
  - ・上記以外のモデルの場合
     Q:¥WIN98¥3MODEFD2
- **17**「モデル」のリスト中から次のデバイスを選択し、「次へ」ボタンを クリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 NEC 3-mode Floppy(FDC37N869)
  - ・上記以外のモデルの場合
     3-mode Floppy Disk Controller

# **18**「完了」ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。

✓ チェック!「FD3MODE.VXDが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥3MODEFD2」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

19 再起動を促すメッセージが表示されたら はい」ボタンをクリックする

以上で「フロッピーディスクドライバのセットアップ」は終了です。 次の「MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ」へ進んでください。 14.MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 3 MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:[Enter] CD ¥WIN98¥CDROM[Enter] RCDROM[Enter] EXIT[Enter]
- 4 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 5 「MS-DOSモードで再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリック する
- 6 コマンドプロンプトから次のように入力する SETCD /A[Enter] EXIT[Enter]
  - MS-DOSモードからWindows 98に戻ります。
- 7 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 8 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

以上で「MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ」は終了です。 次の「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。 15.内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ

次の手順でセットアップします。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- ↑ CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- **2**「スタート」ボタン「ファイル名を指定して実行」をクリックする 「ファイル名を指定して実行」画面が表示されます。
- 3 「名前」の欄に「Q: ¥WIN98 ¥YMF752V¥YMF752V.BAT」と入 力し、「OK」ボタンをクリックする 「処理が完了しました。次の手順を実行してください。」というメッセー ジが表示されます。
- 4 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- ジチェック!! 「完了 YMF752V」の画面が表示された場合は「OK」ボタンをクリックして、作業 を継続してください。
  - 5 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
  - 6 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
    - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「YAMAHA AC-XG Audio Device」
    - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「YAMAHA AC-XG Audio」
    - ・「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。

7 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする

8 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする

9 「MS-DOSモードで再起動する」を選択し、「OK」をクリックする

10 コマンドプロンプトから次のように入力する

C:¥UPSOUND¥UPSOUND.BAT【Enter】

11 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが 表示されたら、次のように入力する

EXIT[Enter]

本機が再起動します。

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2**「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 4 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - r ESS Media Device Controllers JO<sup>r</sup> ESS Device Manager J
  - ・「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の「ESS Device Manager」
  - FESS Media Device Controllers of ESS Maestro2E PCI
    AudioDrive(WDM)
  - ・「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の「ESS Maestro2E PCI AudioDrive(WDM)」
  - ・「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の「Sound Blaster Proor compatible」
  - ・「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の「MPU-401 Compatible」
  - ・「 サウンド、 ビデオ、 およびゲームのコントローラ 」の「 ゲームポート ジョイスティック 」
  - ・「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」

- 「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。
  - 5 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
  - 6 「コントロールパネル」を閉じる
  - 7 スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
  - 8 「名前」欄に「Q: ¥WIN98 ¥ES1978SV ¥UPSOUND.BAT」と入 力し、「OK」ボタンをクリックする 「処理が完了しました。次の手順を実行してください。」というメッセージが表示されます。
  - 9 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **10**「MS-DOSモードで再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。
- 11 コマンドプロンプトから次のように入力する
  - (1)通常の場合(光デジタル(S/PDIF)出力端子からドルビーデジタル(5.1ch)出力を行う場合)
    - C: ¥SOUNDTMP ¥VXDSOUND.BAT[Enter]
  - (2) Windows 98 Second Editionにおいて音楽CDのデジタル出力 を光デジタル(S/PDIF)出力端子から出力する場合

12 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが 表示されたら、次のように入力する

EXIT[Enter]

#### 本機が再起動します。

 ✓チェック!!「Windows 98 CD-ROM」または「Windows 98 Second Edition CD-ROM」を 要求するメッセージが表示された場合は、「Windows 98 CD-ROM」または 「Windows 98 Second Edition CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、CD-ROMを認識後、「OK」ボタンをクリックしてください。

C: ¥SOUNDTMP ¥WDMSOUND.BAT[Enter]

- **13** 再起動中に「Maestro PCI Audio Device Multimedia Disk」を要求するメッセージが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックする
- 14「新しいハードウェア」画面もしくは「ディスクの挿入」画面が表示 された場合は、「ファイルのコピー元」に半角で次のように入力し、 「OK」ボタンをクリックする
  - ・手順11で(1)をおこなった場合 C:¥SOUNDTMP¥VXD
  - ・手順11で(2)をおこなった場合
     C:¥SOUNDTMP¥WDM

▼チェック? 再度、同じ画面が表示された場合にも、上記の手順をおこなってください。

- **15**「msjstick.drvが見つかりませんでした」というメッセージが表示 された場合は、「Windows 98 CD-ROM」または「Windows 98 Second Edition CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「Q: ¥WIN98」と入力して「OK」ボタンをクリックする
- チェック ?! ・「バージョンの競合」という画面が表示された場合は、「いいえ」ボタンをクリッ
   クしてください。
  - ・再度、同じ画面が表示された場合にも、上記の手順をおこなってください。
  - **16**「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をクリックする
  - **17** MS-DOS プロンプトから次のように入力する

C:[Enter] DELTREE /Y C:¥SOUNDTMP[Enter] EXIT[Enter]

- **1**「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 3 MS-DOSプロンプトから次のように入力する

C:[Enter] CD¥[Enter] MD UPSOUND[Enter] COPY Q:¥WIN98¥ES1946SV¥\*.\* C:¥UPSOUND[Enter] EXIT[Enter]

- **4**「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 5 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 6 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - <sup>r</sup>ESS Media Device Controllers ر Bevice Manager ا
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「ESS Device Manager」
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「Sound Blaster Pro or compatible」
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「ESS SOLO-1 PCI AudioDrive」
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「ゲームポート ジョイスティック」
  - ・「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」

✓ チェック!「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。

- 7 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
- 8 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 9「MS-DOSモードで再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリック する 本機が再起動します。
- 10 コマンドプロンプトから次のように入力する

C:[Enter] CD ¥UPSOUND[Enter] UPSOUND[Enter]

11 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが 表示されたら、次のように入力する

EXIT[Enter]

本機が再起動します。

- ✓チェック!「Windows 98 CD-ROM」または「Windows 98 Second Edition CD-ROM」を 要求するメッセージが表示された場合は、「Windows 98 CD-ROM」または 「Windows 98 Second Edition CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、CD- ROMを認識後「OK」ボタンをクリックしてください。
  - **12** 再起動中に「Maestro PCI Audio Device Multimedia Disk」を要求するメッセージが表示された場合は「OK」ボタンをクリックする
  - **13**「新しいハードウェア」画面または「ディスクの挿入」画面が表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「C: ¥UPSOUND」と入力し 「OK」ボタンをクリックする
  - **14** 引き続き、「新しいハードウェア」画面または「ディスクの挿入」画 面が表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「C:¥ UPSOUND」と入力し「OK」ボタンをクリックする

- **15**「msjstick.drvが見つかりませんでした」というメッセージが表示 された場合は、「Windows 98 CD-ROM」または「Windows 98 Second Edition CD-ROM」をCD-ROMドライプにセットし、「Q: ¥WIN98」と入力して「OK」ボタンをクリックする
- 16「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 17 MS-DOSプロンプトから次のように入力する

C:[Enter] CD¥[Enter] DELTREE /Y UPSOUND[Enter] EXIT[Enter]

以上で「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ」へ進んでください。

16. ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ

次の手順でセットアップします。

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- **2**「スタート」ボタン 「プログラム」「エクスプローラ」をクリック する
- **3**「Q:¥WIN98¥POWEROFF」フォルダを開く
- **4**「NECPOWSW.INF」を選択し、右クリックする
- 5 メニューより インストール をクリックする
- 6 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする

# 7 「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 再起動後、設定が有効になります。

以上で「ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ」は終了です。 以上でWindows 98またはWindows 98 Second Edition用ドライバのセッ トアップは終了です。

17. ハイバネーション設定ユーティリティのセットアップ

省電力機能を使用するために、次の手順が必要です。

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 3 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する
  - MD C:¥necutils
  - MD C:¥necutils¥hdprep
  - COPY Q:\#win98\#necutils\#hdprep\#\*.\* C:\#necutils\#hdprep[Enter]
- 4 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する EXIT[Enter]
- 5 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 6 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする
- 以上で「ハイバネーション設定ユーティリティのセットアップ」は完了です。

### 赤外線通信の利用

赤外線通信機能を利用する場合は、次の手順が必要です。

- ✓チェック? ・「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」 を要求するメッセージが表示された場合は、「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、 CD-ROMを認識後、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・お使いの機種によっては、赤外線通信機能を利用するために、BIOSセット アップメニューで赤外線通信機能が使えるように設定する必要があります。設 定のしかたについては、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信 機能」をご覧ください。

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 4 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「ネットワークアダプタ」の「赤外線 PnP シリアルポート(\* PnP0510)」
  - ・「赤外線」の「赤外線通信デバイス」
- どチェック!・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスをすべて削除する前に、再起動を促すメッセージが表示された 場合は「いいえ」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスをすべて削除した後に、再起動を促すメッセージが表示された 場合は「はい」ボタンをクリックし、手順8へ進んでください。

5 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする

6 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする

- 7 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
- 8 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、「次へ」ボ タンをクリックする
- 9 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択 し、「次へ」ボタンをクリックする
- **10**「検索場所の指定」のみにチェックを付け、検索場所に「Q:¥ WIN98¥IRNSC」と入力し、「次へ」ボタンをクリックする
- **11**「NEC New Notebooks Fast Infrared Port」を検出したことを確 認後、「更新されたドライバ(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをク リックする
- 12 「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まりますので、メッセージに従ってセットアップして ください。
- 13 ファイルコピー終了後、「完了」ボタンをクリックする
- 14 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをク リックする 再起動後、赤外線通信機能が利用できます。

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AX以外のモデルの場合

- 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- 3 MS-DOSプロンプトから次のように入力する C:[Enter] CD¥[Enter] COPY Q:¥WIN98¥IRSMC¥\*.\* C:¥WINDOWS¥INF[Enter] EXIT[Enter]

- 4 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 5 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 6 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「ネットワークアダプタ」の「赤外線 PnP シリアルポート (\* PnP0510)」
  - ・「赤外線」の「赤外線通信デバイス」
- ✓ チェック! ・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスをすべて削除する前に、再起動を促すメッセージが表示された 場合は「いいえ」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスをすべて削除した後に、再起動を促すメッセージが表示された 場合は「はい」ボタンをクリックし、手順10へ進んでください。
    - 7 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
    - 8 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
    - 9 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
  - **10**「新しいハードウェア」で「NEC 4Mbps 内蔵赤外線ポート」が検 出され、ファイルのコピーが始まるので、メッセージに従ってセッ トアップする
  - 11 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをク リックする 再起動後、赤外線通信機能が利用できます。

## Windows 98での省電力機能

Windows 98で使用できる省電力機能には、「スタンバイ状態(サスペンド)」 と「休止状態(ハイバネーション)」があり、これら2つの状態を、あわせて「ス リープ状態」と呼ぶこともあります。

### 電源管理モードの利用

Windows 98では、電源を管理するモードとして、APMモードとACPIモードの2つのモードがあります。

本機でWindows 98をセットアップした場合は、ACPIモードに設定されます。 ここでは、本機をWindows 98のACPIモードで利用する場合の制限事項と、 APMモードへの切り替え方法を説明しています。

ACPIモード時の制限事項

本機をACPIモードで利用するときには次のような制限事項があります。 モードを切り替える際は、注意してください。

ホットキー機能

本機をAPMモードで利用するときには、次のホットキー機能を使うことができます。ACPIモードで利用するときには使えません。

- 【Fn】+ 電源スイッチ(休止状態)
- 【Fn】+【Esc】 スタンバイ)
- 【Fn】+【F4】(スリープ)

【Fn】+【F5】(節電レベル選択:VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合) 【Fn】+【F7】(節電レベル選択:上記以外のモデルの場合)

バッテリ残量が少ないときの動作

バッテリ残量が少なくなり、新たに電源が供給されないと、しばらく すると本機の電源が切れます。

なお、バッテリ残量が少ない場合の動作については、Windows 98で 設定することができます。

設定の手順は次のとおりです。

1 「コントロールパネル」を開き、「電源の管理」アイコンをダブルク リックする

2 「アラーム」タブをクリックする
3 バッテリ残量が少ないときと、バッテリ残量が残りわずかなときに、それぞれどのような動作をするようにしたいかを設定する「アラーム動作」ボタンをクリックすると、動作を選ぶことができます。

4 「OK」ボタンをクリックする

 ✓ チェック? ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXをお使いの場合、バッテリ低下アラームとバッ テリ切れアラームに設定できる最低値は、使用しているバッテリの種類によっ て異なります。次の表で確認してください。

バッテリの種類	バッテリ低下アラームの最低値	バッテリ切れアラームの最低値
ニッケル水素バッテリ	13%	8%
リチウムイオンバッテリ	8%	3%

上記の最低値未満の値に設定しても、それぞれの最低値でアラームが動作 します。

・上記以外のモデルをお使いの場合、バッテリ低下アラームとバッテリ切れア ラームの設定値は、8%、3%未満に設定しても、それぞれ8%、3%で動作します。

休止状態(ハイバネーション)

ACPIモード時には休止状態(ハイバネーション)の機能は使えません。

BIOSセットアップメニュー

ACPIモード時には、「省電力セットアップ(Power Management Setup)」の設定はすべて無効になります。

内蔵LANアダプタ

ACPIモードでサスペンドや内蔵LANアダプタによるリモート電源 制御機能をお使いになる場合は、次の設定が必要になります。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 3 「ネットワークアダプタ」をクリックする
- 4 内蔵LANアダプタをクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックする

- 5 「電源の管理」タブをクリックする
- 6 使用する機能によって、次の設定を行う
  - ・内蔵LANアダプタによるリモート電源制御機能を使う場合は、 「節電のためコンピュータの電源を自動的に切る を 🔽 にする
  - ・サスペンド機能を使う場合は、「コンピュータのスタンバイ解除 の管理をこのデバイスで行う」を 
    ▼ にする
- 7 内蔵LANアダプタのプロパティの画面で「OK」ボタンをクリック する
- 8 「システムのプロパティ」の画面で「OK」ボタンをクリックする
- ◆チェック! 内蔵LANアダプタのEnable PMEの値は、初期値の「Hardware Default」から 変更しないでください。Enable PMEの値は、「ネットワークコンピュータ」のプ ロパティ 「内蔵LANアダプタのプロパティ」「詳細設定」で確認できます。

APMモード / ACPIモードの確認方法について

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **3**「システムデバイス」をクリックする 以下の情報が表示されます。
  - ・APMモード のとき: アドバンスト パワーマネジメント サポート
  - ・ACPIモード のとき: ACPIXXXX

- チェック! ・Windows 98(Windows 98 Second Edition除く)の場合、APMモードへ切り 替えることはできません。
  - ・APMモード/ACPIモードを切り替える際には、Windowsに関して十分知識が ある方が作業するようにしてください。
  - ・モードの切り替えは、セットアップ直後に行ってください。
  - ・電源モード変更を行った場合、モードを元に戻すことはできません。セットアップ時の電源モードに戻すには、再セットアップが必要です。
    - 1 「アプリケーションCD-ROM」を CD-ROMドライブにセットする
    - 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
    - 3「名前」欄に「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPI\_APM.EXE」と入力し、 「OK」ボタンをクリックする
    - 4 「ACPIが有効です」というメッセージが表示されたら、「Windows 98 Second Edition CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「OK」ボ タンをクリックする
- ✓ チェック!! ・「ACPI が無効です」というメッセージが表示された場合は、すでに APMモードで動作しているので「キャンセル」ボタンをクリックしてください。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、以降の操作は不要です。CD-ROMを取り出してください。
  - ・「ファイルのコピーに失敗しました.」と表示された場合は、Windowsフォルダの下に、すでに「ACPI\_APM」フォルダが存在している可能性があります。
     「ACPI\_APM」フォルダを削除して、最初の手順からやり直してください。
    - **5**「ACPIを無効に設定する準備ができました」というメッセージが 表示されたら「Windows 98 Second Edition CD-ROM」を取り 出し、「OK」ボタンをクリックする
- 、 ジチェック!! 以降の手順を行っている途中で、「Windows 98 Second Edition CD-ROM」を要求するメッセージが表示されたら、「OK」ボタンをクリックし、「C: ¥WINDOWS¥ ACPI\_APM」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- 6 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックする
- 7 「ハードウェアの追加」をダブルクリックする
- 8 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら「次へ」ボタ ンをクリックする
- **9**「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
- **10**「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセージが表示された場合、「デバイスは一覧にない」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **11** 「 プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検 索されます。」というメッセージが表示されたら、「はい(通常はこち らを選んでください)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 12 「プラグアンドプレイで検出されなかった新しいデバイスを検索 します。」というメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリッ クする ハードウェアの検出が始まります。
- 13「ハードウェアの検出が完了し、インストールの準備ができました。」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックする
- 14 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する メッセージが表示された場合は、メッセージに従って設定してください。
- **15**「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックし、 「デバイスマネージャ」タブを選択する

#### **16**「システムデバイス」をダブルクリックする 「アドバンスト パワーマネジメント サポート」が表示されない場合は、 手順7~16を再度実行してください。

## 17 本機を再起動する

- **19**「エクスプローラ」を開き、「Q: ¥WIN98¥ACPI¥ACPI0FF2.REG」 をダブルクリックする
- **20**「Q: ¥Win98 ¥ACPI ¥ACPI 0FF2. REGの情報をレジストリに追加しますか?」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックする
- **21**「Q: ¥Win98¥ACPI¥ACPI0FF2.REGの情報がレジストリに正しく入力されました」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックする

#### 22 本機を再起動する

以上でAPMモードへの切り替えは完了です。

電源管理モードを切り替えた時の注意事項

ACPIモードからAPMモードに切り替えた場合には、次のことに注意してください。

ディスプレイの設定

「ディスプレイ設定に問題があります」というメッセージが表示されることがあ ります。「0K」ボタンをクリックするど 画面のプロパティ」の画面が表示され るので、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。また、場合によっては、 ディスプレイの解像度が、640×480 16色に変更されることがあります。変更 された場合は、解像度や色数を設定し直してください。

フロッピーディスクドライバ

1.2MBのフロッピーディスクが読み書きできません。再度、次の手順でフロッ ピーディスクドライバのセットアップを行ってください。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

3 次のデバイスがある場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

「フロッピーディスクコントローラ」の「NEC 3-mode Floppy (PIIX4E)」

- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「NEC 3-mode Floppy (FDC37N869)」
- ・上記以外のモデルの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「3-mode Floppy Disk Controller」
- ✓ チェック ! ・「 デバイス削除の確認」画面が表示されたら「 OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記が存在しなかった場合には、「OK」ボタンをクリックし、手順8に進んでください。
    - 4 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
    - 5 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
    - 6 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
    - 7 再起動後、「コントロールパネル」を開く
    - 8「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
    - **9**「ハードウェアの追加」アイコンをダブルクリックする 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。
  - 10 「次へ」ボタンをクリックする
  - **11**「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする検索が開始されます。

- 12「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセージが表示された場合は、「デバイスは一覧にない」を選択し、「次 ヘ」ボタンをクリックする
- 13 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検 出されます。」というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧から 選択する)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 14「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコントローラ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 15 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- 16 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」ボタンをク リックする
  - VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合
     Q:¥WIN98¥3M0DEFD1
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 Q:¥WIN98¥3MODEFD3
  - ・上記以外のモデルの場合
     Q:¥WIN98¥3MODEFD2
- **17**「モデル」のリスト中から次のデバイスを選択し、「次へ」ボタンを クリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 NEC 3-mode Floppy(FDC37N869)
  - ・上記以外のモデルの場合 3-mode Floppy Disk Controller
- 18 「完了」ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。

✓ チェック!「FD3MODE.VXDが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥3MODEFD2」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

# 19 再起動を促すメッセージが表示されたら はい」ボタンをクリックする

NX PADドライバ

電源管理モードを切り替えている途中で「NX PAD Setup Disk ラベル の付いたディスクを挿入して[OK をクリックしてください。」と表示された場 合は、次の手順で設定を行ってください。

- ・NX PADドライバの設定
  - 1 「NX PAD Setup Disk ラベルの付いたディスクを挿入して [OK をクリックしてください。」と表示されたら、「OK」ボタンをク リックする
  - 2 「NX PAD Setup Disk 上のファイル Apoint.cat が見つかりませんでした。」と表示された場合は、「スキップ」ボタンをクリックする
  - 3 「完了」ボタンをクリックする

#### PCカードを使用すると不具合が発生するときは

Windows 98でPCカードを使用して不具合が発生する場合は、本機を強制 終了させて、次の手順でUSBの設定を自動から手動に変更してください。

- 1 PCカードを取り外し、本機を起動する
- **2**「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- **3**「デバイスマネージャ」タブをクリックする

- **4** 次のうちいずれかのデバイスを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックする
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の 「Intel 82440MX PCI to USB Universal Host Controller」
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の 「Intel 82371AB/EB PCI to USB Universal Host Controller」
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の 「VIA Tech 3038 PCI to USB Universal Host Controller」
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の 「標準ユニバーサル PCI to USB ホスト コントローラ」
- 5 「リソース」タブをクリックする
- 6 「自動設定を使う」のチェックを外す
- 7「1/0の範囲」を選択し、「設定の変更」をクリックする
- 8「1/0の範囲の編集」画面が表示されるので、「値」を「FCA0-FCBF」に変更し、「OK」ボタンをクリックする
- **9**「OK」ボタンをクリックする
- 10 「はい」を選択し、「閉じる」ボタンをクリックする
- 11 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 12「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動し、PCカードの使用が可能になります。
- チェック!! 以上の設定を行っても不具合が発生する場合は、本機を強制終了させ、もう一度、再起動させてください。

# Windows NT 4.0を使う

本機でWindows NT 4.0を使う際に知っておいていただきたいことや、セットアップの方法について説明しています。

#### セットアップの準備

#### 確認事項

セットアップを行う前に、次の点をご確認ください。

- 「アプリケーションCD-ROM」の¥NT40ディレクトリにWindows NT 4.0の 補足事項を記述したREADME.TXTがあります。セットアップを行う前にお 読みください。
- ・周辺機器の接続と設定が必要な場合は、システムのセットアップ後にもう 度行ってください。周辺機器の設定については『Microsoft Windows NT Workstationファーストステップガイド』または周辺機器のマニュアルをご 覧ください。
- ここでは、お使いの機種により、「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ」
   に「フロッピーディスクドライブ」を「スーパーディスクドライブ」に読み替えてください。
- ・ここでは、Windows 2000がインストールされているドライブ、またはWindows NT 4.0をインストールするドライブをCドライブ、フロッピーディスクドライブをA ドライブ、CD-ROMドライブをEドライブとして説明します。実際と異なる場合は 読み替えてください。
- ・実際に表示される画面は、お使いの機種によって、本文中の画面と一部異 なる場合があります。
- ✓ チェック!! ・「アプリケーションCD-ROM」でセットアップできるのは、本機に標準で添付されているソフトウェアのみです。本機ご購入後にご自分でインストールしたアプリケーションは復元されません。
  - ・ご自分で作成したデータは復元されません。また、変更した設定やデータはす
     べて消え、ご購入時の初期状態に戻ります。
  - ・大切なデータはセットアップを行う前に必ずバックアップをとっておいてください。

- ・ドライバのアップデートはシステム管理者が行ってください。
- ・本機に添付されているドライバは本機専用です。他機種では使用できません。
- ・サスペンド状態ではセットアップできません。一度レジュームし、Windows
   2000を終了させてから本機の電源を切ってください。
- ・バッテリ駆動状態では、セットアップできません。必ず、ACアダプタを接続して行ってください。
- ・セットアップは途中で中断しないでください。もし中断した場合は、最初からや り直してください。
- ・セットアップ中はスリープ状態にしないでください。
- ・セットアップ中はオートパワーオフは無効となります。

#### スーパーディスクドライブを使用する際の注意事項

次の説明は、スーパーディスクドライブを内蔵しているモデルのみを対象としています。それ以外のモデルの場合は、次の操作を行う必要はありません。

スーパーディスクドライブでは、「Windows NT Workstation Setup Disk」 (フロッピーディスク を使用したセットアップは行えません。スーパーディスク ドライブを内蔵しているモデルを利用している場合は、「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1 (CD-ROM)だけを使ってWindows NT 4.0のセットアップを行う必要があります。BIOSセットアップメニューを次のよ うに設定することによって、CD-ROMからのWindows NT 4.0のセットアッ プが可能になります。

- 1 本機の電源を入れる
- **2**「NEC」ロゴの画面が表示されたらすぐにキーボードの【F2】を押す
- **3** 【 】を押して 起動デバイスセットアップ(Boot Device Setup)」 を選択し、[Enter]を押す
- **4** 【PgDn】または【PgUp】を押して「第一起動デバイス(1st Boot Device)」を「CD/DVD」にする
- 5 [Esc]を押す

**6**【F10】を押す

7「現在の状態を保存して設定を終了しますか?」と表示されたら「はい」を選び、【Enter】を押す BIOSセットアップメニュー終了後、Windows NT 4.0のセットアップがCD-ROMドライブから行えるようになります。

上記の設定は、デバイスの起動順位を設定するものです。Windows NT 4.0 のセットアップ後は設定を元に戻してください。

セットアップの前に行うこと

1 必要なものをそろえる

Windows NT 4.0をセットアップするには、次のものが必要です。

- ・Windows NT Workstation CD-ROM Disc (別売のMicrosoft Windows NT Workstationに添付されているもの)
- ・Windows NT Workstation Setup Disk (別売のMicrosoft Windows NT Workstationに添付されているもの)
- ・『Microsoft Windows NT Workstationファーストステップガイド』 (別売のMicrosoft Windows NT Workstationに添付されているもの)
- ・本機に添付の「アプリケーションCD-ROM」
- ・1.44Mバイトでフォーマット済みのフロッピーディスク2枚

1枚に「システム修復ディスク」と書いたラベルを、もう1枚に「アップデートディ スク」と書いたラベルを貼っておいてください。

2「アップデートディスク」を作成する

- 1 内蔵ハードディスクからWindowsを起動する
- **2**「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「コマンドプ ロンプト」でコマンドプロンプトを起動する

3 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットし、フロッピーディスクドライブに「アップデートディスク」というラベルを貼ったフロッピーディスク(「1.必要なものをそろえる」で準備したもの)をセットする

クロッピーディスクにファイルをコピーする
 コマンドプロンプトから次のように入力すると、コピーが始まります。
 E:【Enter】
 CD ¥NT40【Enter】
 CDNTUP A【Enter】

CDNTUPのあとに入力するフロッピーディスクドライブ名には、コロン(:) を付けないでください。

以降は画面の指示に従って操作し、「アップデートディスク」を作成してくださ い。

3. Service Pack5」を入手する

セットアップの途中で Service Pack5 をインストールする手順がありますので、以下のアドレスから Service Pack5 を入手してください。

http://www.microsoft.com/japan/products/ntupdate/NT4SP5/default.htm

以上でセットアップの準備は終了です。

#### Windows NT 4.0を使うときの注意

本機でWindows NT 4.0を使う場合は、次の点にご注意ください。

・Windows NT 4.0の2000年問題対応について

Windows NT 4.0を使用する場合には、2000年問題対応が必要で す。NECのホームページ「98Information (http://www.nec.co.jp/ 98/)では、コンピュータの2000年問題対応について情報を提供して いますので、Windows NT 4.0の2000年問題対応情報と修正プロ グラムを入手して適用してください。

参照 2000年問題 PART5の「2000年問題について知りたい(p.220)

- ・Windows NT 4.0はUSB機器をサポートしていません。
- ・Windows NT Server 4.0は使用できません。
- ・Windows NT 4.0では、次のような場合はサスペンドをしないでください。
  - ・PCカードを使用中
  - ・ハードディスク、CD-ROMドライブ、フロッピーディスクにアクセス中
  - ・プリンタへ出力中
  - ・通信用アプリケーションを実行中
  - ・音声または動画を再生中
  - ・Windows NT 4.0のシャットダウン中

また、サスペンド/レジュームで問題が発生する場合は、BIOSセットアップメニューで次のように設定して、サスペンド/レジューム機能を無効にしてください。

BIOSセットアップメニューの「省電力セットアップ(Power Management Setup)」で次のように設定する

システムスイッチ切り替え(System Switch):パワーボタン(Power Button) 省電力レベルの設定(Power Savings Level):オフ(Off) LCDパネル連動スリープ(LCD Suspend):使用しない(Disabled)

すでにネットワークがインストールされている状態でプロトコルやネットワーク サービスを追加しようとすると、Windows NT 4.0のCD-ROMをセットする ように促すメッセージが表示されます。この場合は、メッセージに従って操作 を行ってください。

#### Windows NT 4.0のセットアップ

ここでは、Windows NT 4.0のセットアップ手順について説明します。 より詳しい手順については、『Microsoft Windows NT Workstationファー ストステップガイド』オンラインヘルプ、またはWindows NT 4.0の説明ファ イルをご覧ください。

CD-ROMモデル、CD-RWモデルの場合

次の説明は、CD-ROMモデルとCD-RWモデルを対象にしています。CD-ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルの場合は、「CD-ROM ドライブが内蔵または添付されていないモデルの場合( p.126 をご覧く ださい。

- ✓ チェック!!
   ・スーパーディスクを使用してWindows NT 4.0をセットアップする場合は、必ず前述の「スーパーディスクドライブを使用する際の注意事項( p.119)で
   BIOSの設定を変更してからセットアップを行ってください。
  - ・スーパーディスクをご利用の場合は、手順2から作業してください。また、手順 3は必要ありません。
    - 1 本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブに「Windows NT Workstation Setup Disk1」をセットする
    - 2 CD-ROMドライブに「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」をセットする
    - 3 画面の指示に従って、セットアップディスクを入れ替える
    - 4 「セットアップへようこそ」の画面が表示されたら【Enter】を押す 「大容量記憶装置を検出しました」の画面が表示されます。
    - 5 「IDE CD-ROM ATAPI 1.2 )/PCI IDE Controller」が表示されて いることを確認し、[Enter]を押す
    - 6 ライセンス契約画面が表示されるので、内容をよく読み、【F8】を 押す
       【PgDn】を押すと画面がスクロールします。なお、表示される内容に同 意しない場合は、セットアップはできません。
- ✓ チェック! 本機に他のWindows NT 4.0がインストールされている場合、アップグレードす るかどうか確認が表示されますが、ここではアップグレードしないでセットアッ プを続けてください。
  - 7 キーボードの種類で、「106日本語キーボード」を選択する
  - 8 「106日本語キーボードでよろしいですか?(Y/N)」画面が表示されるので、【Y】を押す

9 画面の指示に従って、セットアップを続行する

- 10 Windows NT 4.0をインストールするパーティション、ファイルシ ステム、ディレクトリの設定を行う ファイルシステムの選択画面では、「FATファイルシステムを使用して パーティションをフォーマット」または、「NTFSファイルシステムを使用 してパーティションをフォーマット」を選択してください。
- 11 画面の指示に従って、セットアップを続行する ファイルのコピーが終了すると「ここまでのセットアップは正常に終了 しました」というメッセージが表示されます。
- 12 ドライブからフロッピーディスク、CD-ROMを取り出して、本機を 再起動する テキストセットアップが終了し、本機を再起動させると、グラフィックセッ トアップの画面が表示されます。
- 13 画面の指示に従って次の各設定を行う
  - ・セットアップ方法
  - ・個人情報の入力
  - ・プロダクトIDの登録
  - ・コンピュータ名の登録
  - ・管理者アカウントのパスワードの登録
  - ・システム修復ディスク作成の選択(問題が発生した場合に備えて 必ず選択してください)
  - ・インストールするファイルの選択

プロダクトIDは、添付の『Microsoft Windows NT Workstationファー ストステップガイド』の表紙に記載されています。

 14 ここでネットワークに参加する場合は、「周辺機器の設定」の「9. ネットワークのインストール(LANアダプタ内蔵モデルのみ)」の「9 1 Windows NT 4.0のセットアップ中にネットワークをインストールする場合( p.143)の手順でネットワークをインストールする

✓ チェック! LANを内蔵していないモデルや、Windows NT 4.0のセットアップ終了後にネッ
 トワークをインストールする場合は、「まだネットワークに参加しない」を選び「次
 ヘ」ボタンをクリックし、次の手順に進んでください。

#### **15** 日付と時刻の設定 / ディスプレイの設定を行う 画面の指示に従って、次の項目について設定してください。

- ・日付、時刻および時間帯の設定
- ・ディスプレイの設定(確認のみ)

「検出されたディスプレイ」の画面が表示され、" vga互換ディスプレイ アダプタ 'が検出されます。

#### 16「OK」ボタンをクリックする

「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

#### 17「OK」ボタンをクリックする ファイルのコピーが終了するまで待ちます。

- 18 手順13で「システム修復ディスクを作成する」を選択した場合、「システム修復ディスク」というラベルを貼ったフロッピーディスク(「1 必要なものをそろえる」で用意したもの)をフロッピーディスクドライブにセットして「はい」ボタンをクリックし、「システム修復ディスク」の作成を行う
- 19「システム修復ディスク」の作成が終了したら、フロッピーディスク ドライブから「システム修復ディスク」、CD-ROMドライブから 「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」を取り出す

#### 20 「コンピュータの再起動」ボタンをクリックして、Windows NT 4.0 を再起動する

以上で、Windows NT 4.0のセットアップは終了です。

- ✓ チェック!・ファイルシステムとしてNTFSを選択した場合は、最初のシステム起動でファ イルシステムの変換を行い、その後自動起動します。
  - ・スーパーディスクドライブをお使いの方は、「スーパーディスクドライブを使用する際の注意事項( p.119)で変更したBIOSの設定を必ず元の設定に戻してください。

Windows NT 4.0のセットアップが終了した後でネットワークをインストール する場合は、「9-2 Windows NT 4.0のセットアップ終了後にネットワーク をインストールする場合( p.144)をご覧ください。 それ以外の場合は、「周辺機器の設定( p.127)に進んでください。 CD-ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルの場合

次の説明は、CD-ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルのみ を対象にしています。

CD-ROMモデル、CD-RWモデルの場合は、「CD-ROMモデル、CD-RWモ デルの場合( p.122)をご覧ください。

CD-ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルでは、別売のCD-ROMドライブやネットワークを利用して、Windows 2000のコマンドプロンプ トからWINNTコマンドを実行して次のようにセットアップを行います。

- 1 ネットワークを利用する場合は、Windows NT 4.0のソースファ イル(Windows NT CD-ROM Disc1のi386ディレクトリの下の ファイル)を、ネットワークサーバの共有ドライブにコピーする
- 2 Windows 2000を起動する CD-ROMドライプにWindows NT 4.0のCD-ROM Disc1をセットし ます。ネットワークを利用する場合は、手順1でWindows NT 4.0のソー スファイルをコピーしたドライブに接続します。
- **3** コマンドプロンプトから次のように入力し、WINNTコマンドを実行する
  - Q:[Enter] CD ¥i386[Enter] WINNT /B[Enter]

ここでは、CD-ROMドライブ名を「Q」、ディレクトリ名を「i386」として説明しています。実際と異なる場合は読み替えてください。

4 画面に表示されるメッセージにしたがってセットアップする

この後は、「CD-ROMモデル、CD-RWモデルの場合( p.122)の手順4以 降を実行してください。

ぐチェック? 内蔵FAXモデムを使用するリモートアクセスサービスの設定は、Windows NT 4.0のセットアップ時ではなく、内蔵FAXモデムのセットアップ終了後に行って ください。

#### 周辺機器の設定

1 ドライバのアップデート

- 1-1 ドライバをコピーする
- **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「コマンドプロンプト」をクリッ クする
- 2 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする

# 3 コマンドプロンプトから次のように入力する

- ・VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合 E:[Enter] CD ¥NT40[Enter] DRVCOPY2.BAT[Enter]
- ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 E:【Enter】 CD ¥NT40【Enter】 DRVCOPY1.BAT【Enter】
- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 E:【Enter】 CD ¥NT40【Enter】 DRVCOPY3.BAT【Enter】

4 画面の指示に従ってコピーする

以上でドライバのコピーは終了です。

1-2 ドライバをアップデートする 次の手順でドライバのアップデートを行います。

**1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「コマンドプロンプト」をクリッ クする 2 コマンドプロンプトから次のように入力する

C:【Enter】

CD ¥NT40[Enter]

カレントディレクトリがC:¥NT40のルートディレクトリであること を確認して、次のように入力する

UPDATE[Enter]

3 画面に表示されるメッセージ内容をよく確認しながら画面の指示 に従う

以上でWindows NT 4.0のセットアップは終了です。アップデートしたドラ イバは再起動後に有効になります。

1-3 Windows NT 4.0アップデートサービス Service Pack 5の利用

Microsoft Windows NT 4.0アップデートサービス「Service Pack 5」を適用する場合は、必ず次の手順で行ってください。

1 Service Pack 5の「README.TXT」を読む

2 Service Pack 5のインストールを行う

- チェック? ・ファイルコピーの途中で、「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。上書きしますか?」のメッセージが表示された場合は、「すべて上書きしない」を選択してください。
  - 「Authenticode(tm)Security Technology」の画面が表示されたら、「Yes」ボ タンをクリックしてセットアップを続行してください。
  - ・本機に新しいコンポーネンド(ドライバなど)を追加または変更した場合は、再 度Service Pack 5をインストールする必要があります。
    - 例)「コントロールパネル」の「ネットワーク」を使用してネットワークのインス トールを行った場合
  - ・本機に添付されていないアプリケーションや別売のカードなどを追加する場合は、Service Pack 5に対応しているかを確認した上で使用してください。

3 本機を再起動する

2.ワンタッチスタートボタンのセットアップ(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く) ワンタッチスタートボタンを利用するには、次の手順でセットアップを行います。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」「Windows NT エクスプロー ラ」をクリックする
- 2 「表示」メニュー 「オプション」をクリックする
- 3 「表示」タブをクリックする
- 4 「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックを外して、「0K」ボタンをクリックする
- **5**「C:¥NT40¥MFNB」にある「¥PS2KBNT.I NF」を右クリックして、メニューから「インストール」を選択するファイルのコピーが始まります。
- 6 ファイルのコピーが終了すると、「新しい設定を有効にするには、 コンピュータを再起動する必要があります。今すぐ再起動します か?」と表示されるので、「はい」ボタンをクリックする 自動的に再起動します。
- ジチェック! ワンタッチスタートボタンの機能を利用するには、Internet Explorer 4.01 SP2 以上をインストールする必要があります。

3.内蔵アクセラレータの利用

内蔵アクセラレータを利用するには、次の手順でセットアップを行います。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックする
- 2 「ディスプレイの設定」タブをクリックする
- 3 「ディスプレイの種類」ボタンをクリックする
- 4 「変更」ボタンをクリックする

# 5 「ディスク使用」ボタンをクリックする

#### 6 次のディレクトリを指定して、「OK」ボタンをクリックする

- ・VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合 C:¥NT40¥MOBILITY
- ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 C:¥NT40¥SAVAGEMX
- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 C:¥NT40¥SM710

## 7 「ディスプレイ」リストボックスから、次のドライバを選ぶ

- ・VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合 ATI RAGE MOBILITY-M PCI(日本語)
- ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 S3 Inc. Savage/MX Display Driver Version \*\*\*\*

\*\*\*\*はバージョン番号です。\*\*\*\*のところに表示される番号は機種に よって異なる場合があります。

- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 Silicon Motion LynxEM Family
- 8 「OK」ボタンをクリックする 当社以外のドライバ組み込み確認のメッセージが表示されます。
- **9**「はい」ボタンをクリックする ドライバ組み込みの結果が表示されます。
- **10**「OK」ボタンをクリックする
- 11 「閉じる」ボタンをクリックする

# 12「閉じる」ボタンをクリックする

「新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があり ます。今すぐ再起動しますか?」というメッセージが表示されます。

# 13 「はい」ボタンをクリックする

以上でアクセラレータドライバのセットアップは終了です。 次回起動時から、アクセラレータドライバが有効になります。

VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合は、引き続き次の手順でのセットアップ が必要です。

14 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする

15「名前」欄に次のように入力して「OK」ボタンをクリックする

C: ¥NT40 ¥SM710 ¥SETUP.EXE

16 「ようこそ」の画面で 次へ」ボタンをクリックする

- 17 「プログラムフォルダの選択」の画面で「次へ」ボタンをクリック する
- 18「セットアップの完了」の画面で「完了」ボタンをクリックする

**19** 本機を再起動する

4.内蔵サウンドの利用

内蔵サウンドを利用するには、次の手順でセットアップを行います。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- **2**「名前」欄に「C: ¥NT40 ¥YMF752 ¥SETUP. EXE」と入力して 「OK」ボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」の画面で「次へ」ボタンをクリックする
- **4**「YAMAHA AC-XG Audio Driver」の画面で「OK」ボタンをクリッ クする

- **5**「YAMAHA AC-XG Driver」画面で「はい、直ちにコンピュータを 再起動します。」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 自動的に再起動します。
- 6 再起動後、「スタート」ボタン「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 7「名前」欄に「C:¥NT40¥Y752MIDI¥DISK1¥SETUP.EXE」と 入力し、「OK」ボタンをクリックする
- 8 「ようこそ」の画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 9 「製品ライセンス契約」の画面で、「はい」ボタンをクリックする
- 10「インストール先の選択」の画面で、「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが開始されます。
- 11 「情報」の画面で、「OK」ボタンをクリックする
- 12 「Windowsの再起動」の画面で、「はい、直ちにコンピュータを再 起動します」が選択されていることを確認し、「OK」ボタンをクリッ クする 自動的に再起動します。

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AX、VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合

- 1 「コントロールパネル」を開き、「マルチメディア」アイコンをダブ ルクリックする
- 2 「デバイス」タブをクリックし、「追加」ボタンをクリックする
- 3 ドライバの一覧から「一覧にない、または更新されたドライバ」を クリックし、「OK」ボタンをクリックする

- **4**「ドライバのインストール」の画面で、次のディレクトリを指定して、 「0K」ボタンをクリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 C:¥NT40¥MAESTR02
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 C:¥NT40¥S0L0-1
- 5 ドライバの一覧に次のドライバが選択されていることを確認して から、「0K」ボタンをクリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 ESS AudioDrive M2/M2E 4.xx.xx
  - ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 ESS AudioDrive ES1938/1946 Version 4.xx.xx

4.xx.xxはバージョン番号です。xxの番号は機種によって異なる場合があ ります。

- 6「ドライバは存在します」画面が表示された場合は、「新しいドライバ」ボタンをクリックする
- 7 再起動に関するメッセージが表示されるので、「再起動する」ボタンをクリックする 自動的に再起動します。再起動後にドライバが有効になります。
- 5 .NXパッドの拡張

NXパッド対応の拡張ドライバを利用することにより、オートジャンプ、タッピン グなど、NXパッドの機能を拡張することができます。 次の手順でセットアップを行います。

NXパッドのセットアップ

- 1 「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリック する
- 2「全般」タブをクリックする

- 3 「変更」ボタンをクリックする
- 4 「デバイスの選択」で、「ディスク使用」をクリックする
- 5 ドライバのインストール画面になったら、ハードディスクのドライ ブ名とSLIDEPADディレクトリ(C: ¥NT40¥SLIDEPAD)を指定 して「OK」ボタンをクリックする
- 6 モデルの一覧から「NX PAD」をクリックして、「OK」ボタンをクリッ クする
- 7 「デバイスのインストールの確認」で「はい」ボタンをクリックする
- 8 ファイルのコピーが終了したら、「マウスのプロパティ」で「閉じる」 ボタンをクリックする
- 9 再起動に関するメッセージが表示されるので、「はい」ボタンをク リックして本機を再起動させる 再起動後にドライバが有効になります。

NXパッドの拡張機能の設定

NXパッドの拡張機能の設定は、次の手順で行います。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリック する
- 2 必要に応じて設定を行う 設定方法については、オンラインヘルプをご覧ください。
- 3 設定が終了したら、「マウスのプロパティ」で「OK」ボタンをクリックする 「マウスのプロパティ」が閉じて、設定が有効になります。

この手順は、FAXモデム内蔵モデルにのみ必要な手順です。 内蔵FAXモデムを利用するには、次の手順でセットアップを行います。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- **2**「名前」欄に「C: ¥NT40 ¥LTMODEM2 ¥SETUP. EXE」と入力して、「OK」ボタンをクリックする
- 3 「Next」ボタンをクリックする
- **4**「Install New modem driver and components」をチェックし、 「Next」ボタンをクリックする
- 5 「Yes, I want to restart my computer now.」をチェックし、「Finish」 ボタンをクリックする

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 「コントロールパネル」を開き、「シリアルポート」アイコンをダブル クリックする
- 2 「追加」ボタンをクリックする
- 3「新しいポートの詳細設定」画面で各設定を選ぶ 「COMポートの番号」は必ず「5」を選んでください。また、「IOポートアドレス」は他のデバイスと競合しない値を選んでください。 「割り込み番号」は、『活用ガイドハードウェア編』PART4の「割り込みレベルとDMAチャネル」をご覧になり、割り込みレベル一覧に記載されている値を設定してください。
- 4 「OK」ボタンをクリックする
- 5 「システム設定の変更」画面で「再起動しない」をクリックする

4

- 6 「閉じる」ボタンをクリックする
- 7「コントロールパネル」を開き、「モデム」アイコンをダブルクリック する
- 8 「新しいモデムのインストール」画面で「モデムを一覧から選択す るので検出しない」にチェックを付け、「次へ」ボタンをクリックする
- 9 「ディスク使用」ボタンをクリックする 「フロッピーディスクからインストール」画面が表示されます。
- 10 次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする

C:¥NT40¥LTMODEM

11 次のドライバが選ばれていることを確認し、「次へ」ボタンをク リックする

NEC Fax Modem 56K Data+Fax(CRBA)

- 12 どのポートにインストールするかを尋ねてくるので、「選択した ポート」にチェックを付ける
- 13 「COM5」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- 14「所在地情報」を設定し、「次へ」ボタンをクリックする 「所在地情報」画面は、1回目のモデムセットアップ時のみ表示されます。すでに他のモデムをセットアップしているときなどは、表示されないことがあります。
- 15 「次へ」ボタンをクリックする
- 16 以降は、画面のメッセージに従って操作し、セットアップ終了後、 本機を再起動する

VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合

- 1 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 2「名前」欄に次のように入力して、「OK」ボタンをクリックする C:¥NT40¥RWMODEM¥SETUP.EXE
- **3**「モデムボードインストールウィザード」の画面で、「次へ」ボタン をクリックする
- **4**「Conexant SoftK56 Data Fax Modem」が表示されていること を確認して「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「モデムドライバのインストールが成功しました」と表示されたら、 「完了」ボタンをクリックする
- 6 本機を再起動する
- 7.FAXモデムカードを使用する場合

FAXモデムカードを使用する場合には、次の手順で設定してください。

- 7-1 FAXモデムカードがWindows NT 4.0で正しく認識されていることを確認する
- 1 PCカードスロットにFAXモデムカードを入れる
- 2 本機を起動する
- **3**「コントロールパネル」を開き、「PCカード(PCMCIA)」アイコンを ダブルクリックする
- 4 「ソケットの状態」タブをクリックする
- 5 目的のFAXモデムカードをポイントする

- ✓ チェック! 目的のFAXモデムカードの名前が表示されない場合は、PCカードが正しく挿入 されていない可能性があります。『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「PC カードのセットのしかたと取り出し方」をご覧になり、カードを正しく入れ直して ください。
  - 6 「プロパティ」ボタンをクリックする
  - 7 「カード情報」タブをクリックする FAXモデムカードがWindows NT 4.0で正しく認識されている場合 には、「デバイスマップ」の画面が表示され、使用するFAXモデムカー ドのCOM番号が表示されます。 このCOM番号は、次の「7-2 モデムのセットアップを行う」や「7-4 FAX モデムカードのリソース(IRQ)を変更する( p.140)の操作でも使用 しますので、覚えておいてください。
- ✓ チェック?!「利用不可」と表示された場合は、FAXモデムカードのリソース(IRQ)が他のデ バイスと競合している可能性があります。「FAXモデムカードのリソース(IRQ) を変更する ( p.140)をご覧になり、FAXモデムカードのリソース(IRQ)を変 更してください。
  - 7-2 モデムのセットアップを行う

FAXモデムカードをダイヤルアップネットワークなどで使用する場合には、モ デムのセットアップが必要です。

- 「コントロールパネル」を開き、「モデム」アイコンをダブルクリック する 初めてモデムをセットアップする場合には、自動的に「新しいモデムの インストール」ウィザードの画面が表示されます。 既にモデムがセットアップされている場合には、「モデムのプロパティ」 が表示されます。「追加」ボタンをクリックすると「新しいモデムのインス トール、ウィザードの画面が表示されます。
- 2 「次へ」ボタンをクリックする 自動的にモデムが検出され、使用するFAXモデムカードのCOM番号 の部分に「標準モデム」と表示されます。
- ✓ チェック? モデムが検出されなかった場合、FAXモデムカードに割り当てられているリソース(IRQ)が妥当でない可能性があります。「FAXモデムカードのリソース(IRQ) を変更する ( p.140)をご覧になり、FAXモデムカードのリソース(IRQ)を変更してからモデムをセットアップしてください。

- 4 他のOSを利用する
- 3 使用するFAXモデムカードにWindows NT 4.0用の .infファイルが添付されている場合は、.infファイルをインストールする .infファイルの入ったフロッピーディスクを本機のフロッピー ディスクドライブに入れる 「変更」ボタンをクリックする 「ディスク使用」ボタンをクリックする コピー元にフロッピーディスクドライブのドライブ名を入力し、 「OK」ボタンをクリックする 使用するFAXモデムカードの名称をクリックし、「OK」ボタンを クリックする 使用するFAXモデムカードのCOM番号上のモデム名が変更 されたことを確認し、「次へ、ボタンをクリックする

「所在地情報」画面が表示された場合、所在地情報を入力し、 「次へ」ボタンをクリックする

「完了」ボタンをクリックする

参照 Windows NT 4.0用の .infファイルがない場合には、Windows 95用の .infファ イルで代用できることもあります。ただし、Windows 95用の .infファイルすべ てがWindows NT 4.0で正しく動作するわけではありません。 上記 の手順のあと に進むか、またはFAXモデムカードの通信速度に合っ た「(標準のモデムドライバ)に変更してください。

7-3 モデムのセットアップ状況を確認する

- スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「ハイパー ターミナル」「ハイパーターミナル」をクリックする 「新しい接続」ウィザードが表示されます。
- **2**「キャンセル」ボタンをクリックする
- **3**「ファイル」メニュー 「プロパティ」をクリックする 「接続の設定」タブの画面が表示されます。
- 4 「接続方法」リストから使用するモデム名をクリックする
- 5 「モデムの設定」ボタンをクリックする

- **6**「ポート」に正しいCOM番号が表示されているか確認し、よければ 「OK」ボタンをクリックする
- **7**「0K」ボタンをクリックする
- 8 ハイパーターミナルのウィンドウ内に「AT」と入力する 「AT」と表示されます。
- 9 [Enter]を押す

モデムのセットアップが正しく行われている場合には、「OK」のメッセージが 表示されます。

ハイパーターミナルのウィンドウに「AT」と表示されず、「OK」のメッセージも表示されない場合は、Windows NT 4.0でFAXモデムカードが認識されていないか、モデムのセットアップが正常に終了していない可能性があります。 「7-1 FAXモデムカードがWindows NT 4.0で正しく認識されていることを確認する( p.137 をご覧になり、FAXモデムカードが正しくセットアップされているか確認してください。

7-4 FAXモデムカードのリソース(IRQ)を変更する

FAXモデムカードがWindows NT 4.0で正しく認識されなかったり、正しく 動作しない場合は、リソース(IRQ)が他のデバイスと競合している可能性が あります。その場合は、次の手順でリソース(IRQ)を変更してください。

- 1 本機で利用可能なリソース(IRQ)を確認する
- 参照 本機で利用可能なリソース 『活用ガイド ハードウェア編』PART4の 「割り込みレベルとDMAチャネル」
  - **2**「スタート」ボタン 「プログラム」「管理ツール」「Windows NT診断プログラム」をクリックする

#### 3「リソース」タブをクリックする 現在のリソース(IRQ)の設定状況が表示されるので、空いているリ ソース(IRQ)を確認してください。

Windows NT 4.0では、FAXモデムカードは本機内蔵のシリアルポートと同じ「Serial」というデバイス名で表示されます。IRQ4の「Serial」は本機内蔵のシリアルポート、IRQ4以外の「Serial」がFAXモデムカードを表しています。

#### 4 「コントロールパネル」を開き、「シリアルポート」アイコンをダブル クリックする

「追加」ボタンをクリックする

「OK」ボタンをクリックする

Windows NT 4.0の再起動を促すメッセージが表示されたら、「再起動しない」をクリックする

- 5 「7-1 FAXモデムカードがWindows NT 4.0で正しく認識されて いることを確認する( p.137)で確認したポートまたは上記で追 加したポートをクリックする
- 6 「設定」ボタンをクリックする
- 7 「詳細」ボタンをクリックする
- 8 「1/0ポートアドレス」リストで「既定値」をクリックする 「既定値」を選ぶと、次のように設定されます。
  - COM1:3f8 COM2:2f8 COM3:3e8 COM4:2e8
- **9**「割り込み番号(IRQ)」リストから、現在空いているリソース(IRQ) をクリックする

**10**「0K」ボタンをクリックする

- 11 Windows NT 4.0の再起動を促すメッセージが表示されたら、「再 起動しない」をクリックする
- 12 「閉じる」ボタンをクリックする
- 13 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- **14**「名前」欄に「c:¥nt40¥drivers¥reg」と入力し、「OK」ボタンをク リックする FAXモデムカードレジストリ設定ツールが起動し、「Serial\*」と表示さ れます。
- 15「Serial\*」の\*の部分をFAXモデムカードのCOM番号から「1」を 引いた値になるように設定する
  - 例:COM1の場合「Serial0」 COM2の場合「Serial1」

p.141の ~ の手順でCOMポートを追加した場合には、追加した 順番にSerial10000、Serial10001となります。

16 OK ボタンをクリックする

レジストリが書き換えられ、FAXモデムカードレジストリ設定ツールが終 了します。

次回起動時より、設定 / 変更内容が有効になります。

✓ チェック! FAXモデムカードレジストリ設定ツールはレジストリを操作するため、使用方法 を誤ると重大な障害が発生する可能性があります。使用に際しては、十分注意 してください。またレジストリのバックアップをとっておくことをおすすめします。

8 ATAカードを使用する場合

ATAカードを使用する場合、ATAカードのドライブ番号が「C」に割り当てられ る場合があり、アプリケーションの起動などができなくなることがあります。この ような場合は、次の手順で「Atdisk」のスタートアップの種類を「ブート」から 「システム」に変更してください。

1 「コントロールパネル」を開き、「デバイス」アイコンをダブルクリッ クする

- 2 デバイスの一覧から、「Atdisk」を選択し、「スタートアップ」をク リックする
- 3 スタートアップの種類を「システム」に変更して「OK」ボタンをク リックする
- 4 「Atdiskデバイスのスタートアップの種類を変更すると、システム は使用不能になる可能性があります。変更してもよろしいですか?」 のメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックする
- 5 「閉じる」ボタンをクリックして、デバイスを終了させる
- 6 「コントロールパネル」を閉じる
- 7 本機を再起動する 再起動後、変更した設定が有効になります。
- 9.ネットワークのインストール

この手順はLAN内蔵モデルにのみ必要な手順です。 次の手順でネットワークのインストールを行います。

すでにLANドライバがインストールされている場合は、以下の設定は不要 です。

- 9-1 Windows NT 4.0のセットアップ中にネットワークをインストール する場合
- 1 「ネットワークに参加する」「ネットワークに接続」を選択して次 へ」ボタンをクリックする
- **2**「9-3 ネットワークアダプタのインストール」へ進み、「Windows NT 4.0のセットアップ」の手順15( p.125)へ戻る

9-2 Windows NT 4.0のセットアップ終了後にネットワークをインストールする場合

 ✓ チェック! CD-ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルでは、Windows NT 4.0上でCD-ROMドライブを使用できる環境が必要です。

- 「コントロールパネル」を開き、「ネットワーク」アイコンをダブルク リックする 「Windows NT ネットワークがインストールされていません。今すぐイ ンストールしますか?」というメッセージが表示されます。
- 2 「はい」ボタンをクリックする
- **3** 「ネットワークセットアップウィザード」画面で「ネットワークに接続」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- 4 次の「9-3 ネットワークアダプタのインストール」へ進む
  - 9-3 ネットワークアダプタのインストール
- 1 ネットワークアダプタの検索画面が表示されるので、「一覧から選択」ボタンをクリックする
- **2**「ネットワークアダプタの選択」画面で「ディスク使用」ボタンをク リックする
- 3「フロッピーディスクの挿入」画面が表示されるので、「アップデートディスク」をフロッピーディスクドライブにセットし、次のように入力して、「OK」ボタンをクリックする

A:¥E100B

- **4**「OEMオプションの選択」画面が表示されるので、リストから「Intel (R) PRO Adapter」を選択して、「OK」ボタンをクリックする
- 5 ネットワークアダプタの検索画面に「Intel(R) PRO Adapter」と 表示されていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックする
6 ネットワークアダプタのセットアップを行う

- ・ネットワークプロトコルの選択
- ・ネットワークサービスの選択
- ・ネットワークの設定の確認
- ・ネットワークに必要なファイルのコピー
- ・ネットワークバインドの調整
- ・ワークグループまたはドメインの参加
- ✓ チェック? ネットワークに必要なファイルの読み込みが要求された場合は、「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」をCD-ROMドライブにセットし、キーボードから 「 < CD-ROMドライブ名>:¥i386」と入力して、「続行」ボタンをクリックしてく ださい。
  - 7 Windows NT 4.0セットアップ終了後、サービスパックをインストー ルした後にネットワークをインストールした場合は、Windows NT 4.0を再起動する前に再度サービスパックをインストールする
  - 参照 サービスパックをインストールする 「Windows NT 4.0アップデート サービス Service Pack 5の利用 (p.128)

これで、ネットワークをインストールする手順が終了しました。これ以降は、画面の指示に従って設定を行ってください。

10.内蔵PIAFSのセットアップ

この手順は、PIAFSモデルにのみ必要な手順です。 次の手順でセットアップを行います。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「モデム」アイコンをダブルクリック する
- 2 「追加」ボタンをクリックする
- **3**「新しいモデムのインストール」で「モデムを一覧から選択するの で検出しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックする

- 4 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- 5 「フロッピーディスクからインストール」画面で「C:¥NT40¥PIAFS」 と入力し、「OK」ボタンをクリックする
- 6 モデルー覧から「PIAFS32K」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 インストールするポートに「選択したポート」を指定する
- 8 使用する「通信ポート」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 9 画面のメッセージに従って操作し、セットアップを終了する
- 10 本機を再起動する

11.ワイヤレス通信機能のセットアップ

この手順は、ワイヤレスモデルにのみ必要な手順です。 次の手順でセットアップを行います。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「モデム」アイコンをダブルクリック する
- 2 「追加」ボタンをクリックする
- **3**「新しいモデムのインストール」で「モデムを一覧から選択するの で検出しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- 5 「フロッピーディスクからインストール」画面で「C: ¥NT40¥PHS」と 入力し、「OK」ボタンをクリックする
- **6**「NEC PIAFS32K+Duallink Wireless Mode(DCX)」を選び、「次 ヘ」ボタンをクリックする
- 7 「選択したポート」を選択する

8 使用する「通信ポート」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

9 画面のメッセージに従って操作し、セットアップを終了する

10 本機を再起動する

12.スーパーディスクドライブのセットアップ

この手順は、スーパーディスクドライブを内蔵しているモデルでスーパーディ スクドライブを3モード対応にする場合にのみ必要な手順です。

- ✓ チェック!!・内蔵または別売のスーパーディスクドライブで、1.2MB(512バイト/セクタ、1024バイト/セクタ)フォーマットのフロッピーディスクを使用する場合は、スーパーディスク3モード対応ドライバおよび専用フォーマットユーティリティをセットアップする必要があります。720KB/1.44MBフォーマットのフロッピーディスクおよびスーパーディスク(120MB)しか使用しない場合は、このセットアップは必要ありません。
  - ・1.2ME(1024バイト / セクタ)はPC-9800シリーズの1.25ME(1024バイト / セクタ)のことです。専用フォーマットユーティリティでは、「3.5インチ、1.2MB、 1024バイト / セクタ(NEC)」と表示されます。
  - ・スーパーディスク3モード対応ドライバおよび専用フォーマットユーティリティのセットアップではWindowsNT4.0をインストールしたドライブをC、CD-ROMドライブをEとして説明します。実際と異なる場合は読み替えてください。

スーパーディスク 3モード対応ドライバのセットアップ

- Administrator権限のあるユーザ名とパスワードでWindows NT 4.0にログオンする
- 2「コントロールパネル」を開き「SCSIアダプタ」アイコンをダブルク リックする
- 3 「ドライバ」タブをクリックする
- 4 「追加」ボタンをクリックする
- 5 「ドライバのインストール」画面で、「ディスク使用」ボタンをクリッ クする

- 6 「フロッピーディスクからインストール」画面で、「配布ファイルの コピー元」に「C: ¥NT40 ¥LS120DRV」を指定して「OK」ボタンを クリックする
- **7**「SCSIアダプタ」の一覧に「Panasonic SuperDisk」があることを 確認して、「OK」ボタンをクリックする
- **8**「Windows NTセットアップ」画面で、「C:¥NT40¥LS120DRV」 と指定して「続行」ボタンをクリックする
- 9 「今すぐコンピュータを再起動しますか?」と表示されるので、「は い」ボタンをクリックする

専用フォーマットユーティリティのセットアップ

- Administrator権限のあるユーザ名とパスワードでWindows NT 4.0にログオンする
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3「名前」にC: ¥NT40 ¥MKELS120 ¥SETUP.EXEと指定して、 「OK」ボタンをクリックする
- 4 画面に表示されるメッセージに従ってセットアップを行う
  - スーパーディスク 3モード対応ドライバのアンインストール
- Administrator権限のあるユーザ名とパスワードでWindows NT 4.0にログオンする
- 2「コントロールパネル」を開き「SCSIアダプタ」アイコンをダブルク リックする
- **3**「ドライバ」タブをクリックする
- 4 「Panasonic SuperDisk」をクリックする
- 5 「削除」ボタンをクリックする

- **6**「はい」ボタンをクリックする
- 7 「OK」ボタンをクリックする
- 8 「コントロールパネル」の「デバイス」アイコンをダブルクリックする
- 9 「デバイス一覧」から「mkefpd」をクリックする
- 10「スタートアップ」ボタンをクリックする
- 11 「スタートアップの種類」で「システム」が選択されているので、 「無効」をクリックする
- 12「OK」ボタンをクリックする
- 13 「mkefpdデバイスのスタートアップの種類を変更すると、システムは使用不能になる可能性があります。変更してもよろしいですか?」と表示されたら、「はい」をクリックする
- 14 「閉じる」をクリックする
- **15** 本機を再起動する

専用フォーマットユーティリティのアンインストール

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」「SuperDisk フォーマットユー ティリティ」「Uninstall」をクリックする
- 2 画面に表示されるメッセージに従ってアンインストールを行う
- 3 本機を再起動する

・720KB/1.2MB/1.44MBフォーマットのフロッピーディスク

・スーパーディスク(120MB)

- **ジチェック**?「スーパーディスク 3モード対応ドライバ」をセットアップしていない場合、次の 媒体は、通常通りWindows NT 4.0のエクスプローラでのフォーマットや、コマ ンドプロンプトからFORMATコマンドを実行してのフォーマットができます。
  - ・720KB/1.44MBフォーマットのフロッピーディスク
  - ・スーパーディスク(120MB)

専用フォーマットユーティリティの起動

- ✓ チェック?/「専用フォーマットユーティリティ」は、起動時に、スーパーディスクドライブに セットされている媒体を判別して、フォーマット可能な容量を表示します。 そのため、「専用フォーマットユーティリティ」を起動する前に、フォーマットを行 う媒体をスーパーディスクドライブにセットしておく必要があります。また、「専用 フォーマットユーティリティ」起動後に媒体を入れ替えた場合は、「専用フォー マットユーティリティ」を一度終了してから再起動する必要があります。
  - **1**「スタート」ボタン「プログラム」「SuperDiskフォーマットユー ティリティ」「SuperDisk用フォーマットユーティリティ」をクリッ クする

専用フォーマットユーティリティについての注意

「専用フォーマットユーティリティ」で、媒体を1.2MBでフォーマットする場合、 次の項目を選択してください。 「3.5インチ、1.2MB、512バイト/セクタ(TOSHIBA)」

「3.5インチ、1.2MB、1024バイト/セクタ(NEC)」

ー度もフォーマットされていない媒体や、フォーマットが破壊されていて正常 にアクセスできない媒体を、「専用フォーマットユーティリティ」でフォーマット すると、イベントビューアにエラーが記録されることがありますが、この媒体の 使用には問題ありません。

「スーパーディスク 3モード対応ドライバ」がセットアップされている場合、 1.2MBフォーマットのフロッピーディスクに対して、コマンドプロンプトから chkdskコマンドを実行することはできません。誤って実行した場合、フロッ ピーディスクがRAW表示となりますが、フォーマットされていないわけではあ りません。フロッピーディスクの内容を確認する場合は、エクスプローラなどを ご利用ください。



# トラブル解決 Q&A

トラブルの解決方法を具体的に説明しています。

### はじめて電源を入れたら

セットアップの画面が表示されない

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press F1 to RUN SETUP」という メッセージが表示されたときは、次の手順に従ってください。

**1**【F1】を押します。

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

- 参照 BIOSセットアップメニュー 『活用ガイド ハードウェア編』PART3の「BIOSセットアップメニュー」
  - **2**「デフォルト値をロード(Auto Configuration with Defaults)」を選び、 【Enter】を押します。 セットアップ確認の画面が表示されます。
  - **3**「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押します。 BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。
  - **4**【F10】を押します。

セットアップ確認の画面が表示されます。

**5**「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押します。 BIOSセットアップメニューが終了し、本機が自動的に再起動します。 このあとは『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを続け てください。

セットアップ画面が表示されずに、メッセージが表示された

機種によっては、はじめて電源を入れたときに「Save to Disk partition not found...」で始まるメッセージが表示されますが、異常ではあ りません。しばらくするとセットアップの画面が表示されます。 『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを続けてください。 セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

約5秒待ってからもう一度電源を入れて、表示される画面をチェックしてくだ さい。

ハードディスクのチェックが実行され、セットアップが実行されたとき そのままセットアップを続けることができます。セットアップが正常に終了した 後は、問題なく使うことができます。

Windowsのセットアップは、停電などのやむを得ない理由で電源が切れた とき(電源を切ったとき)や、Windowsのいくつかのファイルが破損してし まったときなど、正常に作業が終了しなかったときにハードディスクのチェッ ク機能が働きます。

<u>参照</u> ハードディスクのメンテナンス 『活用ガイド ハードウェア編』のPART1「内蔵 ハードディスク」

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

(※) → (ご) 本当にフリーズしていますか?

Windows 2000のセットアップは、さまざまな情報を入力したり、設定をした りします。この際、正常に処理が行われていても、数分~十数分画面が止 まったようになることがあります。あわてて電源を切らないように注意してくだ さい。

セットアップ時に登録した名前や組織名を変更したい

セットアップ時に「ユーザー情報」で登録した名前や組織名は、セットアップが 完了すると変更できません。

どうしても変更したいときは、再セットアップを行ってください。再セットアップ の「ユーザー情報」のウィンドウで名前や組織名を入力します。

参照 再セットアップするときには 『活用ガイド 再セットアップ編』



「Invalid system disk Replace the disk,...」というエラーメッ セージが表示される

 システムの入っていないフロッピーディスクをセットしたまま本機の電源を 入れたり、再起動したりしていませんか?

フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブからディスクを取り出し、何かキーを押してください。ハードディスクからシステムが起動します。

ディスプレイに何も表示されない

電源ランプ( 🕜 )が点灯していないとき

(☆ → ご) サスペンド状態になっていませんか?

『活用ガイド ハードウェア編』をご覧になり、本機をレジュームさせてください。

- **参照** サスペンド機能について 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能 (Windows 2000の場合)」
- ★ ACアダプタは正しく接続されていますか? バッテリパックは取り付けられていますか? バッテリは充電されていますか?

『はじめにお読みください』をご覧になり、バッテリパックやACアダプタを接 続しなおしてください。

ACアダプタを接続しないで、バッテリパックを取り付けているときは、バッテリの残量がなくなっていることが考えられます。ACアダプタを接続して充電してください。

 ◆チェック! ACアダプタを正しく接続して電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、 本機の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステー ションにご相談ください。 電源ランプ( 🕐 )が点灯しているとき

(↔) → (•) ディスプレイの輝度(明るさ)は適切ですか?

【Fn】を押したまま【F8】または【F9】を押し、ディスプレイの輝度を調整してく ださい。

(☆) ◆ (・・) 外付けのディスプレイを接続していませんか?

外付けのディスプレイを接続した状態で、画面の出力先が「外部モニタ」に なっているときは、液晶ディスプレイには画面が表示されません。キーボード の【Fn】を押したまま【F3】を押すことで、画面の出力先を切り替えることがで きます。詳しくは『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「外部ディスプレイ」 をご覧ください。

(☆) → (・・) 液晶ディスプレイで表示できない解像度に設定されていませんか?

強制的に本機の電源を切った後、セーフモードでWindowsを起動して、解 像度を設定し直してください。

- 参照 強制的に電源を切る方法 「電源を切れない。強制的に電源を切りたい」 (p.164)
- チェック! これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談 ください。

Windows 2000が起動しない

BIOSセットアップメニューの設定が正しくない可能性があります。次の方法 でBIOSセットアップメニューの設定をご購入時の状態に戻してください。

- ✓ チェック!・本機にPCカードを接続しているときは、取り外してください。
  - ・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻しても、スーパーバイザパス ワードとユーザパスワードは解除されません。
    - 1 本機の電源を入れます。
    - **2**「NEC」のロゴが表示されたらすぐにキーボードの【F2】を押します。 BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

3「デフォルト値をロード(Auto Configuration with Defaults)」を選び、 【Enter】を押します。

セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。

4 「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押します。

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

×E

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hのワイヤレスモデ ルの場合、BIOSセットアップメニューの「周辺機器セットアップ(Peripheral Setup)」で、「赤外線ポート(IR Serial Port)」を「自動(Auto)」に、「IR / PIAFS切り替え(IR/PIAFS Switch)」を「PIAFS」に設定してください。

5 キーボードの【F10】を押します。

セットアップ確認ダイアログボックスが表示されます。

6 「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押します。

これでBIOSセットアップメニューの設定が初期値に戻りました。

パスワードを入力するど 入力されたパスワードが間違っています」と表示される

(☆) ⇒ (ご) 設定したパスワードを正しく入力しましたか?

パスワードをもう一度確認して、正しく入力し直してください。

※ → ・ キャップスロックキーランプ( △) またはニューメリックロックキーランプ
( ①) が点灯していませんか?

キャップスロックキーランプやニューメリックロックキーランプが点灯していると、パスワードを正しく入力できない場合があります。

キャップスロックキーランプが点灯しているときは、【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押してキャップスロックを解除してから、パスワードを入力してください。

ニューメリックロックキーランプが点灯しているときは、ニューメリックロックを 解除してから、パスワードを入力してください。 ニューメリックロックの解除のしかた

- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 【Fn】+【F12】を押す
- ・その他のモデルの場合 【Num Lock】を押す

#### パスワードを忘れてしまった

(※) → (・) Windowsのパスワードを忘れてしまったとき

Windowsのパスワードを忘れてしまったときは、「ログオン情報」の画面で、 新しいユーザ名でログオンを行うか、Windowsを再セットアップしてください。

メモ

Administrator権限を持つユーザでログオンし、「ローカル ユーザーとグ ループ」でパスワードを変更することもできます。

- ✓ チェック! ローカルマシンのAdministrator権限を持つユーザすべてのパスワードを忘れ てしまった場合、Windowsの設定のほとんどは変更できなくなってしまうので注 意してください。

スーパバイザパスワードや暗証番号ボタンのパスワード 暗証番号機能モデ ルのみ を忘れてしまったときには、解除処置が必要です。Bit-INN、NEC サービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

- ・パスワード解除処置は保証期限内でも有償です。
- ・パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。 機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。
- ・パスワード解除処置を依頼されるときには、次のものをすべてご用意ください。
  - 1.本機の購入を証明するもの(保証書など)
  - 2.身分証明書(お客様ご自身を証明できるもの)
  - 3.印鑑

・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙 に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記載事項 にご同意いただけない場合には、処置のご依頼に対応しかねる場合がありま すので、あらかじめご了承ください。

ハードディスクのパスワードを忘れてしまったとき

ハードディスクに保存したパスワードを忘れてしまうと、ハードディスクの利用 ができなくなります。この場合は、ハードディスクの有償交換となります。また、 ハードディスクに保存したデータを見られなくなります。

チェック!! お客様ご自身で作成されたデータも利用できなくなります。ハードディスクは有 償で交換することになりますので、ハードディスクのパスワードは忘れないよう に十分注意してください。

スリープモードから復帰したが、何も画面に表示されない

> スリープモードから復帰(レジューム)したときに、画面に何も表示されずに キャップスロックキーランプ() (注) とスクロールロックキーランプ() (位) が交互に 点灯しているときには、パスワードが設定されています。 電源を入れたときに入力したパスワードをもう一度入力し直してから、 【Enter 】を押してください。

✓ チェック パ スタンバイ状態から復帰したときに入力するパスワードは、前回電源を入れた
 ときのパスワードと同じものを入力する必要があります。

起動時、「Invalid HIBERNATION XXXX/file...RUN HDPREPEZ...」と表示された

- ※ 毎回起動時にこのメッセージが表示されますが、動作上問題ありません。 もしこのメッセージを表示させないようにしたい場合は以下の手順で設定してください。
  - 1 本機の電源を入れます。
  - **2**「NEC」のロゴが表示されたらすぐにキーボードの【F2】を押します。 B10Sセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

**3**「省電力セットアップ(Power Management Setup)」を選び【Enter】 を押します。

省電力セットアップの画面が表示されます。

- **4**「自動ハイバネーション(Auto Save To File)」を「使用しない (Disabled)」にします。
- 5 [ESC]を押して[F10]を押します。 セットアップ確認ダイアログボックスが表示されます。
- 6 「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押します。

### バッテリを使っていたら

ACアダプタを接続してもバッテリの充電が始まらない

(↔) → (••) バッテリがフル充電されていませんか?

バッテリがフル充電されている場合はバッテリ充電ランプ **4** が消灯して います。既にバッテリがフル充電されていたり、フル充電に近いと充電されな いことがあります。

(↔) → (・・) バッテリパックが接触不良を起こしていませんか?

バッテリパックが接触不良のときには、バッテリ充電ランプ **ロ**)が点滅します。バッテリパックを取り外し、もう一度取り付け直してください。

タスクトレイに電源アイコンが表示されない

- ※ → バッテリパックは取り付けられていますか?
  バッテリパックが取り付けられていないと電源アイコン は表示されません。
- (↔) → (・) バッテリパックから本機を駆動していませんか?

バッテリパックから本機を駆動している場合は 🆕 が表示されません。

- - 1 「コントロールパネル」を開き、「電源オプション」アイコンをダブルク リックします。
    - 「電源オプションのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
  - 2「詳細」タブの「アイコンをタスクバーに常に表示する」が 「(オフ)になっているときは、クリックして ▼(オン)にします。
  - 3「OK」ボタンをクリックします。 「電源オプションのプロパティ」ウィンドウが閉じ、タスクバーに電源アイコンが表示されます

フル充電したのに、バッテリ充電ランプ( 💶 )が点灯する

バッテリは少しずつ自然放電しているので、それを補充するため、ACアダプ タが接続されているときは自動的に充電が始まります。故障ではありません。

バッテリ充電ランプ( 1 )が点滅する

(☆) → (ご) バッテリが正しく取り付けられていますか?

電源を切り、ACアダプタとバッテリパックを取り外してからもう一度正しく取り付け直してください。

バッテリパックを取り付け直しても直らないときは、『活用ガイド ハードウェア 編』PART1の「バッテリリフレッシュ をご覧になり、バッテリリフレッシュを行っ てください。バッテリリフレッシュを行っても直らないときは、バッテリパックの 寿命ですので別売のバッテリパックと交換してください。

#### 電源を切ろうとしたが

電源を切れない。強制的に電源を切りたい

#### (↔) → (•) 画面は表示されていますか?

パソコンの電源を切るときは、次の「正しい電源の切り方」に従ってください。

正しい電源の切り方

- **1**「スタート」ボタン 「シャットダウン」をクリックします。 「Windowsのシャットダウン」ウィンドウが表示されます。
- 2 ▼をクリックし「シャットダウン」を選択して「OK」ボタンをクリックします。

しばらくすると、自動的に電源が切れ、電源ランプ(②)が消えます。

画面は表示されているが、正しい手順で電源が切れないとき

上記の手順で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていることが考えらます。次の手順に従ってアプリケーションを強制的に終了してください。

- 【 Ctrl と【Alt]を押したまま【 Del]を押して「Windowsのセキュリティ」 画面を表示し、「タスクマネージャ」ボタンをクリックします。
  「Windowsタスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。
- **2**「アプリケーション」タブをクリックします。
- 3 「状態」欄に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「タスクの終了」ボタンをクリックします。

#### メモ

この方法でアプリケーションを終了させると、保存していないデータは消えて しまいます。

Windows タスクマネージャ ファイル(E) オブション(D) ま	長示(V) ウインドウ(W)	ヘルプ(H)	_ [] 3
アプリケーション プロセス ノ	「フォーマンス」		
323		状態	
目マイコンピュータ		実行中	
1			_
	タスクの88(了(E)	切り替え(5) 新しいタ	7.7(N)_
プロセス: 22 ICPU 使用	]] ]] ]] ]] ]] ]] ]] ]] ]] ]] ]] ]] ]]		3

4 もう一度、「正しい電源の切り方」に従って電源を切ってください。 この方法でも電源を切れないときは、次の「強制的に電源を切る方法」 に従ってください。

メ モ 強制的に電源を切る方法

電源スイッチを約4秒以上操作し続ける

チェック?!「コントロールパネル」の「電源オプション」で、電源スイッチでスリープ状態になる設定にしてある場合、この操作をするとスリープ状態になってしまうことがあります。このようなときには、いったん電源スイッチから手を離し、もう一度電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終了させてください。

画面が表示されていないとき

サスペンド/レジューム機能、または、ハイバネーション機能に対応してない アプリケーションを使っているときに、サスペンド状態、または、ハイバネーショ ン状態にすると、電源を切ることができなくなることがあります。このようなと きには、いったん電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終 了させてください。

#### 画面がおかしい

電源を入れてしばらくすると 画面が直っ暗になる

(※) → (··) Windows 2000の「電源オプション」で「モニタの電源を切る を設定してい ませんか?

> NXパッドなどのポインティングデバイスを操作するか、またはキーボードのい ずれかのキー(【Shift】などを押してください。元に戻らないときは、スタンバ イ状態(サスペンド)になっていることが考えられます。『活用ガイド ハードウェ ア編』PART1の「省電力機能」をご覧になり、スタンバイ状態(サスペンド)か ら復帰(レジューム)させてください。

デスクトップ画面を従来のWindowsのスタイルにしたい

次の操作をするとデスクトップ画面はWindows 95に近いものになります。

- 1 「マイコンピュータ」を開き、「ツール」メニューの「フォルダオプション」 をクリックします。
- **2**「全般」タブの「Active Desktop」で「従来のWindows デスクトップを 使う を選んで「OK ボタンをクリックします。

アクティブデスクトップで「Webコンテンツの表示」にチェックを つけたら「インターネット接続が設定されていないため、Active Desktopの項目を表示できません。というエラーが表示された

(\*) ●(\*)「OK」ボタンをクリックすると、自動的に「インターネット接続ウィザード」が 起動します。このあとは、画面のメッセージにしたがって設定を行ってください。 設定を行うとエラーは出なくなります。

コマンド プロンプト画面がフルスクリーンになってしまった

【Alt]を押したまま【Enter]を押してください。

# 別売のディスプレイを使っていたら

表示できるはずの高解像度を選べない

別売のディスプレイでは、プラグアンドプレイ(DDC)対応ディスプレイでも、 ディスプレイの種類によっては、高解像度など、サポートしている表示モード の一部を選べないことがあります。

次の操作で解像度を選ぶことができるようになります。

- ディスプレイを接続し、Windows 2000を起動します。
   起動時にディスプレイが検出されたことを表すメッセージが表示されます。
- 2 「コントロールパネル」を開き「画面」アイコンをダブルクリックします。 「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- **3**「設定」タブの「詳細」ボタンをクリックして「モニタ」タブをクリックします。
- **4**「モニタの種類」一覧から接続したモニタを選択してプロパティ」ボタン をクリックします。
- 5 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックします。 「デバイスドライバのアップグレードウィザード」ウィンドウが表示されます。
- **6**「次へ」ボタンをクリックします。
- 7「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」 を●(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックします。

8「このデバイスクラスのハードウェアをすべて表示」を① オン 」にします。

デバイス ドライバのアップグレード ウィザード							
デバイス ドライバの選択 このデバイスには、どのドライバをインストールしますか?							
ハードウェア デバイスの製造テンモデルを選択して [次へ] をクリックして(ださい。インストールするドライバのデ イスカがある場合は、「ディスク使用」をクリックして(ださい。							
Xib近で(他)     モデル(D):     Modersph, Inc.     Monitronic, Inc.     Monitronic, Inc.     Morespice Technology, Inc.     NEC CRT Display D151, NEC PC-9821Xc13/55,V13/55,V16/55     NEC CRT Display D151     NEC CRT Display D172     NEC CRT Display D174     NEC CRT D174     NEC C							
< 戻る(E) 次へ(U) > キャンセル							

(画面はモデルによって多少異なります)

**9**「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの 種類を選びます。

ディスプレイー覧に、接続したディスプレイの種類が表示されないとき は、「製造元」で「(標準モニタの種類)を選び、「モデル」で接続した ディスプレイがサポートしている解像度を選びます。

- 参照 ディスプレイの製造元とモデル ディスプレイ添付のマニュアル
  - 10 「次へ」ボタンをクリックし、もう一度「次へ」ボタンをクリックします。
  - 11 「完了」ボタンをクリックします。
  - 12「閉じる」ボタンをクリックします。
  - **13**「OK」ボタンをクリックします。
- 参照 解像度の変更をするときには 『活用ガイド ハードウェア編』PART 1の「液晶ディ スプレイ」の「解像度と表示色を変更する」

#### NXパッドを操作しても

NXパッドを操作しても、何も反応しない、または反応が鈍い

キーボードのキーを押すと反応する

(※) ● (・) 指先やNX パッドが汚れていませんか?

指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れ を拭き取ってから操作してください。

(☆) → (·) NX パッドの2カ所以上に同時に触れていませんか?

NXパッドの2カ所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。

(☆) → (・・) NX パッドを使用しない設定になっていませんか?

VA50J/BH、VA40H、VA33H以外のモデルの場合は、BIOSセットアップメ ニューの「拡張セットアップ(Advanced CMOS Setup)」の「NXパッド (Internal Mouse)」を「使用する(Enabled)」に設定してください。

- 参照 NXパッドの設定 『活用ガイド ハードウェア編』PART3の「BIOSセットアップメ ニュー」
- ※ → 「マウスのプロパティ」で「ボタン設定」が変更されていませんか? 次の手順でボタンの設定を変更することができます。
  - 1 「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックします。 「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
  - 2「ボタン」タブの「ボタン設定」で「左ボタン」「右ボタン」 の設定を使いやすいように設定してください。

反応が鈍い

#### (ス) → (・・) ポインタの速度が遅くなっていませんか?

「コントロールパネル を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックして表示される 「マウスのプロパティ」ウィンドウの「動作 タブで「速度 を調整してください。 キーボードのキーを押しても反応しない

(?) → ご マウスポインタが砂時計の形器に変わっていませんか?

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、NXパッドの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。 しばらく待ってもNXパッドの操作ができないときは、プログラムに異常が発

生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。アプリケーションを強制 終了してください。このとき、保存していなかったデータは消去されます。

参照 / 強制終了をするときには「電源を切れない。強制的に電源を切りたい(p.164)

# 文字を入力しようとしたら

#### キーボードのキーを押しても、何も反応しない

(ス) → (・) マウスポインタが砂時計の形図に変わっていませんか?

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処 理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終 わるまで待ってください。 しばらく待っても、キーボードの操作ができないときは、プログラムに異常が 発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。アプリケーションを強 制終了してください。このとき、保存していなかったデータは消去されます。

参照 強制終了をするときには「電源を切れない。強制的に電源を切りたい(p.164)

別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。使 えないキーがある

(☆) ◆ (・) キーボードの設定は行いましたか?

設定していないときは、次の方法でキーボードの設定を行ってください。

- ✓ チェック! この方法で設定すると別売のキーボードも使えますが、キーによっては使えな
   くなることがあります。
  - 1 「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリックします。
    「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
  - 2「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」ボタンをクリックして「キーボード」の左の ・たクリックし、表示されたキーボード名をダブルクリックします。
  - **3**「ドライバ」タブの「ドライバの更新」ボタンをクリックします。 デバイスドライバのアップグレードウィザードが表示されます。
  - 4「次へ」ボタンをクリックします。

- 5 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」の◎(オフ)をクリックして
  ●(オン)にし、「次へ」ボタンをクリックします。
- 6「ドライバファイルをどこで検索しますか?」と表示されたら、「場所を指定」の (オフ)をクリックして ▼ (オン)にし、「次へ」ボタンをクリックします。
- 7 キーボードのマニュアルなどにのっているフォルダを指定して、「OK」 ボタンをクリックします。
- 8「次へ」ボタンをクリックします。 これ以降は画面の指示に従って設定してください。

キーボードで押したキーと違う文字が表示される

(☆) → (・) キャップスロックキーランプ( △) が点灯していませんか?

キャップスロックキーランプ (点) が点灯している状態で【Shift】を押していないときは大文字、押しているときは小文字が入力されます。 【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押してランプを消すと、キャップスロックが解除され【Shift】を押していないときは小文字、押しているときは大文字が入力される状態になります。

(☆) → (・) ニューメリックロックキーランプ( ①)が点灯していませんか?

ニューメリックロックキーランプ(1))が点灯しているときには、VA50J/BH、 VA40H、VA33Hの場合は、キー上段に青で表示されている数字や記号が 入力され、その他のモデルの場合は、キー前面に印字されている数字や記 号が入力されます。ニューメリックロックを解除すると、通常の文字が入力さ れる状態になります。

ニューメリックロックの解除のしかた

- ・VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合 【Fn】+【F12】を押す
- ・上記以外のモデルの場合 【Num Lock】を押す

日本語入力と英字入力を切り替えたいときは、【AIt 】を押したまま【半角/全角】を押します。

日本語入力モードでかな入力とローマ字入力を切り替えたいときは【Ctrl】 を押したまま【Caps Lock】を押します。

※ ● ○ 別売の98配列USBキーボード(バスパワードハブ付き)を使っていませんか?

別売の98配列USBキーボード(バスパワードハブ付き)(PK-KB011)を使っているときは、内蔵キーボードは使用できません。

記号などで入力できない文字がある

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、文字コード表を使って入力します。

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「システムツール」 の「文字コード表」をクリックします。

「文字コード表」ウィンドウが表示されます。

フォン	小匠	E	J	0.	rial	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	-			^	ルプ	ы
	Ι		#	\$	%	&	1	(	)	*	+		-		1	0	1	2	3	4	-
	5	6	7	8	9	1	÷	<	=	>	?	0	A	В	С	D	Е	F	G	Н	
	Т	J	Κ	L	М	Ν	0	Ρ	Q	R	S	Т	U	٧	W	Х	Υ	Ζ	[	I	
	]	۸	_	1	а	b	С	d	е	f	g	h	i	j	k	Т	m	n	0	р	
	q	r	s	t	u	٧	W	Х	У	Ζ	{	Ι	}	~		İ	¢	£	ä	¥	
	ł	§		C	9	«	7	-	®	-	۰	±	2	3	1	μ	1	1		1	
	0	))	1⁄4	$\gamma_2$	3⁄4	Ś	À	Á	Â	Á	Å	A	Æ	Ç	È	É	Ê	Ê	Ì	Í	
	Î	Ĭ	Ð	Ñ	Ò	Ó	Ô	Ő	Ő	×	Ø	Ù	Ú	Û	Ũ	Ý	Þ	ß	à	á	
	â	ã	ä	å	æ	ç	è	é	ê	ë	ì	í	î	Ĩ	ð	ń	Ò	Ó	ô	Ő	
	Ő	÷	ø	ù	ú	û	ü	ý	þ	ÿ	Ā	ā	Ă	ă	Ą	ą	Ć	ć	Ĉ	ĉ	•
<u>- ゴビーする文字(A)</u> <u> 道祝(S)</u> 」ピー(D)																					
□ 詳細表示 (2)																					
U+00	U+0021: Exclamation Mark																				

2 文字コード表の文字をダブルクリックして、「コピー」をクリックし、文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。 メーモ」

貼り付け先でフォントの再指定が必要なものもあります。

参照 文字コード表の使いかた 文字コード表のヘルプ

# ファイルを保存しようとしたら

ハードディスクに保存できない

(☆ → ご) ディスクの空き領域を確認してください

「ハードディスクの空き領域が足りない(p.196)に従って空き領域を増やして ください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

フロッピーディスクやスーパーディスクに保存できない

ディスクがライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

- 参照 ライトプロテクトを解除するには「読み込みはできるが、書き込みができない」 (p.194)
- (☆) → (・・) ディスクの空き領域を確認してください

ディスクの空き領域が足りないときは、いらないファイルを削除するか、別の ディスクを使ってください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイル は保存できません。

MOドライブなどを接続すると、より大容量のデータを扱うことができます。本機では、市販のMOドライブなどを接続することができます。

# インターネット / パソコン通信しようとしたら

接続できない

(※) → (·) URLが正しく入力されていますか?

入力したアドレスが間違っていると、「ページが見つかりません」などのメッ セージが表示されて接続できません。

URL(http://...ではじまるアドレス)には、大文字、小文字の区別があります。 すべて半角で入力し、コロン(:)、スラッシュ(/)、ピリオド(.)、チルダ(~)など が抜けないようにしてください。

(↔) → (••) モデムがきちんとセットアップされていますか?

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があ ります。モデムのマニュアルをご覧になり、セットアップしてください。

(☆) → (ご) 接続は正しくできていますか?

モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。

(↔) ● (…) 電話回線の設定は正しいですか?

ご利用の電話回線がトーン式(プッシュ回線)かパルス式(ダイヤル回線)か を確かめてください。また、ご利用の電話回線が外線発信の必要な場合は、 外線発信番号が設定されているかを確かめてください。パソコンの回線の設 定を「電話とモデムのオプション」ウィンドウで確認し、ご利用の電話回線に 合わせます。

ワイヤレスモデルをお使いの場合は、ご利用の電話回線が「パルス」の場合 でも「トーン」に設定してください。

電話回線の設定は次の手順で表示される「所在地の編集」ウィンドウで行っ てください。

**1**「コントロールパネル」を開き「電話とモデムのオプション」アイコンを ダブルクリックします。

「電話とモデムのオプション」ウィンドウが表示されます。

**2**「ダイヤル情報」タブの所在地リストから設定する所在地をクリックし、 「編集」ボタンをクリックします。

「所在地の編集」ウィンドウが表示されます。

所在地の編集	<u>? × </u>
全 穀 市外局番の規則  通話カード	
所在地创: 网络建国新国	
ダイヤル元の所在地を指定します。         正体気量(い)           国人地域(の)         正体気量(い)           日本         」           ダイヤル指領         「	- ご使用になる地域の市外局番が 0 " ではじまる場合、最初の"0 "を除いた 番号を入力します
	外線発信番号が必要な回線をご利 用の場合は入力します。
オイジナバー体験と登場的な ひんのひせち 近、 ダイヤル方法 でトーン① 「パルス化」	<ul> <li>ブッシュ回線の場合はトーンを、</li> <li>ダイヤル回線の場合はパルスを</li> <li>選択します。</li> </ul>

(※) → (・・) ダイヤルアップの設定は正しいですか?

プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤ ルアップの画面で、正しく設定できているかを確かめてください。

(※) (···) Internet Explorerの接続設定は正しいですか?

**1**「コントロールパネル」を開き「インターネットオプション」アイコンをダ ブルクリックします。

「インターネットのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2「接続」タブをクリックし、「ダイヤルアップの設定」で「通常の接続で ダイヤルする」が⊙(オン)になっているか確認します。

(※) ● (\*) 電話番号は正しいですか?

接続先の電話番号をもう一度確かめてください。

(ス) (ご) 回線が混雑していませんか?

時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してください。また、何度接続し 直しても接続できない場合には、アクセスポイントを変更してみてください。 (☆) → (ご) 電話を使っていませんか?

電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はインターネットに 接続できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

(↔) → (•) キャッチホンサービスを受けていませんか?

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかって くると、モデムによる通信が切れる場合があります。この場合は、もう一度接続 し直してください。通話中にかかってきた電話を転送・録音する、キャッチホ ン川というサービスを利用すると通信が切れることはありません。

(↔) ◆(••) 電話回線を使うアプリケーションが他に起動していませんか?

電話回線を使うアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させたあと、接続の操作を行ってください。

(♀) → (··) FAXモデムは動作していますか?

デバイス マネージャの画面を表示して( p.205) FAXモデムが正しく認識 されているかを確認してください。

FAXモデムのアイコンが表示されていなかったり、アイコンに赤い「×」や黄 色い「!」がついているときは、正しく認識されていません。Windowsのヘル プを参照して、「×」や「!」がついていない状態にしてください。

> 別売の親機との有効通信圏は最大約100m以内です。有効通信圏内でダ イヤルしなおしてください。

> BIOSセットアップメニューで設定すると、圏内 / 圏外の状況をランプで表示 させることができます。詳しくは、『活用ガイド ハードウェア編』の「表示ランプ」 をご覧ください。

(☆) ⇒(:) 親機の設定が間違っていませんか?(ワイヤレスモデルの場合)

購入時の状態では、別売の親機のダイヤル方法は「パルス(20pps)に設定 されています。ご利用の電話回線のダイヤル方法が「トーン(プッシュ信号) や「パルス(10pps)の場合、別売の親機の設定を変更する必要があります。

参照<br />
/>
別売の親機に添付のマニュアル

5

「モデムを検出できませんでした。モデムは使用中か、電源が入っていないか、または正しくインストールされていません。」と表示される

- (※) → (··) ポート( COM値 )は接続されていますか?
  - 1 「コントロールパネル」を開き「電話とモデムのオプション」アイコンをダ ブルクリックします。
    - 「電話とモデムのオプション」ウィンドウが表示されます。
  - 2 「モデム」タブをクリックし、使っているモデムをクリックして「プロパ ティ」でポートの欄に接続しているポートが表示されているか確認して ください。

通信ソフトの設定とCOMの値を確認してください。

モデムが外付けのとき

モデムの電源と接続を確認してください。

- 参照 周辺機器のマニュアル
- (☆) → (・・) 他にも電話回線を使うアプリケーションを起動していませんか?

他にも電話回線を使うアプリケーションを起動している場合は、そのアプリケーションを終了してからインターネットに接続してください。

文字がおかしくなったり、データの送受信にエラーが発生する

(☆ → (・・) 通信相手との通信条件は正しいですか?

通信相手の通信条件(最大通信速度、エラー訂正手順などを確かめて、通 信速度を下げるなどの設定をしてください。詳しくは、通信ソフトウェアのマ ニュアルをご覧ください。

(※) → (・・) 本機の近くにテレビやラジオなどがありませんか?

テレビやラジオなどは、本機から遠ざけて使ってください。 本機の近くにテレビやラジオなどがあると、本機とモジュラーコンセントを接 続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができない ことがあります。 メールの送信形式をテキスト形式にしてください。

ご購入時の状態では、HTMLメールを送るように設定されています。送信先の相手の電子メールソフトがHTMLメールに対応していない場合、HTML 形式の読みにくいメールになってしまいます。メールの送信形式を単純なテ キスト形式にするには次のように設定してください。

- 1 Out look Expressの「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。
- 2「オプション」ウィンドウの「送信」タブをクリックします。
- 3 「メール送信の形式」の「テキスト形式」をクリックします。
- 4「ニュース送信の形式」シートの「テキスト形式」をクリックします。
- **5**「OK」ボタンをクリックします。

これで送信形式が変更されました。

メモ

(☆) → (・・) 半角のカタカナや特殊記号を使っていませんか?

半角のカタカナや特殊記号(丸付き数字や罫線文字など)は使わないでください。

(☆) → (・・) 件名( サブジェクト)に漢字やひらがなを使っていませんか?

件名(サブジェクト)には、漢字やひらがななどの全角文字を使わないでくだ さい。文字化けの原因になることがあります。使うときは、18文字以内にして ください。

ファイルを添付したメールをうまく送れない

※ → ・ メールに添付したファイルサイズが、加入しているインターネットプロバイ ダが許容するサイズより大きくありませんか?

インターネットサービスプロバイダによっては、送信できる添付ファイルのサイズを制限していることがあります。

このようなときは、メールに添付するファイルを圧縮ツールなどを使って圧縮 してから送ってください。また、複数のファイルを一度に送るときは、分割して 送ってください。メールサイズの上限については、加入しているインターネッ トプロバイダのサポート窓口で確かめてください。

メモ

圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮するアプリケーションです。イン ターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されているものもあります。

Out look Expressで電子メール 添付ファイルを含む を分割して送信する 設定を行っていますか?

相手もOut look Expressを使っている場合、次の手順を行うと、サイズが制限されているプロバイダのサーバーに、制限を超えるサイズの電子メール(添付ファイルを含む)を分割して送信できます。分割して送信された電子メールは受信先で結合され、1つの電子メールになります。

- 1 Out look Expressの「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
- **2**「メール」タブまたば ニュース」タブをクリックし、アカウントを選択し、 「プロパティ」をクリックします。
- **3**「詳細設定」タブをクリックし、「次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する」をチェックしてオンにします。
- 4 プロバイダが許可している最大のサイズを入力します。 メールのサイズの上限については、加入しているプロバイダにご確認 ください。
- Outlook Expressでサーバーのタイムアウトまでの時間が短く設定されていませんか?
  - 1 Out look Expressの「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
  - **2** アカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。
  - 3 「詳細設定」タブで「サーバーのタイムアウト」のつまみを右にドラッグ して、時間を調節します。
(↔) ● (••) 電話回線は正しく接続されていますか?

モジュラーケーブルが抜けていたり浮いていたりしませんか? 電話回線が正しく接続されていないときは、正しく接続し直してください。

(↔) → (••) 内線 / 外線の区別がある電話回線を使っていませんか?

受話器を取ったときに発信音が聞こえるかどうか確認してください。発信音が聞こえない、または通常の発信音(「ツー」という長い音 )以外の音が聞こえる場合は、次の手順に従って設定してください。

- **1**「コントロールパネル」を開き「電話とモデムのオプション」アイコンを ダブルクリックします。
- 2 「ダイヤル情報」タブの所在地リストから設定する所在地をクリックし 「編集」ボタンをクリックします。
  - 「所在地の編集」ウィンドウが表示されます。
- 3「ダイヤル情報」欄で「外線発信番号」を入力します。 たとえば、0発信が必要な場合は、「市内通話の場合の外線発信番号」 と「市外通話の場合の外線発信番号」にそれぞれ「0」を入力します。
- **4**「ダイヤル情報」欄でお使いの電話回線にあわせて「トーン」または「パルス」をクリックします。
- **5**「OK」ボタンをクリックします。
- **6**「モデム」タブをクリックし、使用するモデムをクリックし「プロパティ」 ボタンをクリックします。
- 7 「全般」タブの「ダイヤルの管理」欄で「発信音を待ってからダイヤル する」のチェックを外します。
- **8**「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

アプリケーションによっては独自に設定を保存している場合があります。この ようなアプリケーションをお使いの場合は、各アプリケーションのマニュアル に従って設定を変更してください。

✓ チェック! ワイヤレスモデルで別売の親機をご利用の場合、構内変換機によっては外線 発信番号のダイヤル間隔に対応できない場合があります。その場合は、外線発 信番号が必要のない電話回線をご利用ください。 (※) (※) 加入電話回線以外の回線と接続していませんか?

加入電話回線以外と接続すると、本機が正しく動作しない場合があります。 また、本機を破損するおそれがあります。

「発信音がありません。モデムがコンピュータと電話線に接続されているかどうかを確認してください。」と表示された

(↔) ◆(・) 電話回線は正しく接続されていますか?

モジュラージャックが抜けていたり浮いていたりしませんか?電話回線が正 しく接続されていないときは、正しく接続し直してください。

(※) → (・) トーンまたはパルスの設定は正しいですか?

電話回線にはトーン式(プッシュ回線)とパルス式(ダイヤル回線)の2通りが あります。次の手順に従ってお使いの電話回線にあった方を設定してください。

**1**「コントロールパネル」を開き「電話とモデムのオプション」アイコンを ダブルクリックします。

「電話とモデムのオプション」ウィンドウが表示されます。

**2**「ダイヤル情報」タブの所在地リストから設定する所在地クリックし、 「編集」ボタンをクリックします。

「所在地の編集」ウィンドウが表示されます。

- **3**「ダイヤル情報」欄の「ダイヤル方法」で「トーン」か「パルス」のいずれ かを選択します。
- **4**「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

「回線はビジーです。」と表示された

(☆) ◆ ご) 電話回線が混み合っていませんか?

しばらく待ってからもう一度接続し直してください。

電話回線にはトーン式(プッシュ回線)とパルス式(ダイヤル回線)の2通りが あります。上記の「「発信音がありません。モデムがコンピュータと電話線に接 続されているかどうかを確認してください。」と表示された」の手順に従って、 お使いの電話回線にあった方を設定してください。

<sup>(☆) → (・・)</sup> トーンまたはパルスの設定は正しいですか?

「ダイヤル先のコンピュータが応答しません。」と表示された

電話回線にはトーン式(プッシュ回線)とパルス式(ダイヤル回線)の2通りが あります。p.182の「「発信音がありません。モデムがコンピュータと電話線に 接続されているかどうかを確認してください。」と表示された」の手順に従っ て、お使いの電話回線にあった方を設定してください。

「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン / パルス、外線発信番号("0")の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期 / 非同期設定に誤りがあります」と表示された

(☆) ● (・) 電話回線の設定は正しいですか?

次の手順に従って回線の確認と設定を行ってください。

電話回線の設定は次の手順で表示される「所在地の編集」ウィンドウで行っ てください。

**1**「コントロールパネル」を開き「電話とモデムのオプション」アイコンを ダブルクリックします。

「電話とモデムのオプション」ウィンドウが表示されます。

**2**「ダイヤル情報」タブの所在地リストから設定する所在地をクリックし、 「編集」ボタンをクリックします。

「所在地の編集」ウィンドウが表示されます。必要な項目を確認して設定してください。

所在地の編集	<u>? × </u>
全 穀   市外局番の規則  通話カード	
<b>新在地创</b> 》 新建国际和	
タイヤル元の所在地を指定します。 国が地域で 日本 メーマンパ時間 「日本 メーマンパ時間 「日本 」 「日本 」 」 「日本 」 」 」 「日本 」 」 」 」 「日本 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	- ご使用になる地域の市外局番が 0 " ではじまる場合、最初の"0 "を除いた 番号を入力します
	外線発信番号が必要な回線をご利 用の場合は入力します。
ダイヤル方法 でトーン① C /04ス(P)	プロジェロ線の場合はトーンを、 ダイヤル回線の場合はパルスを 選択します。

**3**「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。



デスクトップ上の「マイコンピュータ」にある「ダイヤルアップネットワーク」を開き、アクセスポイントのアイコンを右クリックして、表示されるメニューの「プロ パティ」をクリックすると、「接続の方法」欄にドライバが表示されます。

ー般に、「SYNC」という部分があれば同期、「ASYNC」という部分があれば 非同期です。また「128」という部分があれば128kbps接続です。これらがプ ロバイダが公開しているアクセスポイントの設定と同じか確認し、間違ってい るときは設定しなおしてください。

#### ダイヤラでダイヤルできない

「ダイヤラ」で正常にダイヤルできない場合は、「ダイヤル中」ダイアログボックスの「オプションの変更」ボタンをクリックし、「ダイヤルする番号」の先頭に 表示されている「T」または「P」の文字を削除してからダイヤルし直してください。

#### モデムで電話できるか確認したい

正しく電話されているかどうか、モデムが電話している音で確認することが できます。モデムから音がしなかったり、音が小さいときは次の手順で調整し てください。

VA50J/BH、VA40H、VA33Hの場合

【Fn】を押したまま【F6】を押して、音量を調整します。キーを押すたびに音量が「なし」、「小」、「中」、「大」と変化します。

上記以外のモデルの場合

**1**「コントロールパネル」を開き「電話とモデムのオプション」アイコンを ダブルクリックします。 **2**「モデム」タブでお使いのモデムを選択し、「プロパティ」ボタンをク リックし、「全般」タブの「音量」を調整します。

LT Win Modemのプロパティ	<u>? ×</u>		
全般 診断 詳細			
ポート: COM3			
音量⑤ オフ <u>-</u> 高			・これを右にドラッグすると 大きな音になります。
ポートの最高速度位			・「オフ」になっているとモデ ムからの音がしなくなりま す。
ダイヤルの管理 「「発信音を行ってからダイヤルする(M)		I	
OK ++>>	211		

(画面はモデルによって多少異なります)

**3**「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

- - ・上記の方法でも解決しないときは、モデムの故障が考えられますので、モデムの製造元、Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談 ください。

「要求されたWebページは、オフラインで使用できません。」と表示される

「オフライン作業」をオン(チェックマークがついた状態)にしているときに、イ ンターネットにアクセスしないと得られない情報を得ようとするとこのメッセー ジが表示されます。ダイアルアップ接続をして最新のインターネット情報を表 示したいときは、「接続」をクリックしてください。そうでないときは、「オフライ ン作業」をクリックしてください。

「接続」をクリックすると、「オフライン作業」は解除されます。

Internet Explorerや関連製品に関するサポート技術情報について知りたい

Internet Explorerやその関連製品に関するサポート技術情報は、次の方法で調べることができます。

インターネットに接続し、Internet Explorerやその関連製品の「ヘルプ」メ ニューをクリックし、オンラインサポートをクリックします。しばらくすると、 Microsoft社のサポートページが表示されます。このあとは、そのページの説 明にしたがって操作してください。

自動発着機能が作動しない

(☆) → (ご) 接続は正しくできていますか?

モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。

(※) → (・・) 発信命令の送り方や条件は正しいですか?

モデムのマニュアルのATコマンドの項目や、使っている通信ソフトのマニュアルをご覧になり、発信命令の送り方や条件を確かめてください。

メ モ ATコマンド一覧を見る方法

モデムが内蔵されているモデルでは、次のようにしてATコマンド一覧を参照 することができます。

1 スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

2「名前」に次のように入力します。

C:¥WINNT¥ATCREAD.DOC

**3**「OK」ボタンをクリックします。

### ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら

ネットワークへの接続方法が分からない

LAN内蔵モデルをご使用の方は、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「LAN (ローカルエリアネットワーク)」をご覧になり、リンクケーブルを接続してください。 また、必要なネットワークソフトウェアを正しくセットアップしてください。

ネットワークに接続できない

(☆) → (ご) 接続は正しくできていますか?

ネットワーク管理者に相談して、パソコンとHUB(ハブ)がリンクケーブルで正しく接続されているかを確かめてください。

(☆) → (・・) 設定が間違っていませんか?

プロトコルやドメインワークグループなどの設定が間違っているか、またはコ ンピュータアカウントがプライマリドメインコントローラ上にありません。 詳しくはネットワーク管理者に相談してください。

「マイネットワーク」に「ネットワーク全体」のアイコンしか表示されない

「マイネットワーク」に表示されるまでには、時間がかかることがあります。しばらく 待ってから、「表示」メニューの「最新の状態に更新 をクリックしてください。

それでも表示されない場合は、ネットワークが正常に接続されていないか、 ネットワークソフトウェアの設定が正しくありません。接続の方法やネットワーク ソフトウェアを確認してください。 「マイネットワーク」に自分のコンピュータしか表示されない

「マイネットワーク」に表示されるまでには、時間がかかることがあります。しばらく 待ってから、「表示」メニューの「最新の情報に更新 をクリックしてください。

それでも表示されない場合は、接続しようとしているドメインまたはワークグ ループが一致しているか確認してください。設定されているドメインまたは ワークグループは、「コントロールパネル」の「ネットワークとダイヤルアップ接 続」アイコンで「詳細設定」メニュー 「ネットワークID」「ネットワークID」タ ブ 「プロパティ」ボタンをクリックすると見ることができます。

### 赤外線通信しようとしたら

赤外線通信できない

- (☆) → ご) デバイスを正しく設定していますか?

『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信機能」をご覧になり正 しい設定を行ってください。

デバイスマネージャの画面で赤外線通信のところに赤い「×」マークや黄色い「」マークが付いていませんか?

「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックして表示される「システムのプロパティ」ウィンドウの「 ハードウェア 」タブの「 デバイスマ ネージャ」ボタンをクリックします。

赤外線通信のところに赤い「×」マークや黄色い「!」マークが付いているときは、周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。

Windowsのヘルプまたは『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線 通信機能」に従ってマークが付かないようにしてください。

(※) → (··) BIOSセットアップメニューの設定は正しいですか?

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hのワイヤレスモデ ルの場合、BIOSセットアップメニューの「赤外線ポート(IR Serial Port)」 を「自動(Auto)」に設定し、「PIAFS/IR切り替え(IR/PIAFS Switch)」を 「IR」に設定していないと、赤外線通信機能は使用できません。

### 光デジタル出力機能を使っていたら

(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXのみ)

デジタル出力からの音が鳴らない

(☆) → (・・) オーディオ機器と正しく接続されていますか?

本機の光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力端子と、デジタルオーディオ機器の光デジタル入力端子が、市販のデジタルケーブルで正しく接続されているか 確認してください。

★ ・ オーディオ機器のサンプリングレートが、本機のサンプリングレートに対応していますか?

本機の光デジタル出力のサンプリングレートは48KHzです。接続先のオー ディオ機器が48KHzのサンプリングレート入力に対応しているか確認してく ださい。

## 印刷しようとしたら

プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字 される

- ※ ジ 接続ケーブルが外れていたり、接触不良を起こしていませんか?
   『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「プリンタ」とプリンタのマニュアルに従って、本機とプリンタを接続し直してください。
- (↔) → (••) 使用したいプリンタが 通常使うプリンタ になっていますか?

使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」になっていないと、プリンタから印 刷されなかったり予期しない内容が印字されることがあります。

このようなときは、次の手順に従ってプリンタの設定を行ってください。

- **1**「スタート」ボタン 「設定」「プリンタ」をクリックします。 「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
- 2 使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「通常使うプリンタに設定」をクリックします。
- **3**「プリンタ」ウィンドウを閉じます。 これで設定が終了しました。
- (↔) → (・・) プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか?

プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルに従って設定を確認してください。

(☆) → (・) プリンタのテスト印字はできますか?

プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

(↔) → (・・) プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか?

プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷 がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルをご覧になり、ケーブ ルを確認してください。

- 使用したいプリンタ用のプリンタドライバがインストールされていますか?
   新しくプリンタを使用するときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。
  - 参照 プリンタドライバのセットアップ プリンタのマニュアル
- (↔) → (・・) プリンタドライバの設定を確認してください。

プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

参照 プリンタドライバの設定 プリンタのマニュアル

印刷しようとしたら「FAX送信」、「新しいメッセージの作成」などの印刷とは関係のないウィンドウが表示された

(☆) → (・・) 使用したいプリンタが 通常使うプリンタ」になっていますか?

使用したいプリンタが 通常使うプリンタ」になっていないと、上記のようなウィ ンドウが表示されることがあります。

このようなときは、次の手順に従ってプリンタの設定を行ってください。

- **1**「スタート」ボタン 「設定」「プリンタ」をクリックします。 「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
- 2 使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「通常使うプリンタに設定」をクリックします。
- **3**「プリンタ」ウィンドウを閉じます。 これで設定が終了しました。

# フロッピーディスクやスーパーディスク を使っていたら

「マイコンピュータ」の3.5インチFDをクリックしたが、ディスクの 内容が表示されない

(※) → (・・) フロッピーディスクドライブは正しく接続されていますか?

フロッピーディスクドライブをケーブルで接続している機種では、ケーブルが 正しく接続されているかどうか確認してください。

「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

ディスクをいったん取り出し、ラベルの貼られた方を手前、上向きにし、ディス クドライブの奥まで入れて、「再試行」をクリックしてください。

同じメッセージが表示されたときは、「キャンセル をクリックし、ディスクを取 り出し、別売のクリーニングディスクを使ってディスクドライブのヘッドをクリー ニングしてください。

クリーニング後、再び同じ現象が起きるときは、他のディスクを入れてみてく ださい。

このとき、他のフロッピーディスクをセットすると内容が表示されるときは、元の ディスクの内容が壊れていると考えられます。復旧は困難です。

 ◆チェック!! 他のディスクをセットしても内容が表示されないときは、ディスクドライブの故 障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションに ご相談ください。

メモ

ディスクドライブのヘッドが汚れると、ディスクを読むことができなくなります。 ひと月に一回を目安にクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

クリーニングディスクについては、ご購入元、NECサービスセンター、サービ スステーションにご相談ください。

また、ディスクが壊れた場合に備えて、重要なデータは必ずバックアップ(コ ピー )をとっておくようにしましょう。 しばらくたって、「ディスクはフォーマットされていません」と表示され たとき

セットされたディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのディスクか、 フォーマットされていないことが考えられます。

ディスクに必要なファイルが入っていなければ、「はい」ボタンをクリックして フォーマットしてから使ってください。

読み込みはできるが、書き込みができない

(↔) → (•) ディスクがライトプロテクトされていませんか?

ディスクがライトプロテクトされていないかどうか確認してください。ライトプロ テクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

メモ

フロッピーディスクやスーパーディスクには、記録されている内容を間違って 消したり、変更してしまわないように、書き込みを保護する機能 ライトプロテ クト機能 )があります。ファイルを保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き 込みできるほうにずらしてください。

フロッピーディスクの場合



システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。

スーパーディスクの場合



スーパーディスクドライブからディスクを取り出せない

(\*\*) (\*\*) パソコンの電源が入っているか確認してください

パソコンの電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。電源が切れている状態では、出し入れができません。

電源が入っているのにディスクを取り出せないときは、『活用ガイド ハードウェ ア編』PART1の「フロッピーディスクドライブ / スーパーディスクドライブ」をご 覧になり、スーパーディスクを取り出してください。

## ハードディスクを使っていたら

ハードディスクの空き領域が足りない

ハードディスクの空き領域を増やすには、次の方法があります。

ハードディスクを増設する

「ディスク クリーンアップ」でハードディスクの必要のないファイルを削除する

パソコンを使っていくと、「ごみ箱」に捨てたファイルやアプリケーションが作成する一時作業用ファイル、インターネットの一時保存ファイル、使わなくなったアプリケーションや、どのプログラムからも呼び出されていない「DLLファイル」などが蓄積され、ハードディスクが容量不足になることがあります。そのようなときは、「ディスククリーンアップ」を使うと必要のないファイルを簡単に削除することができ、ハードディスクの容量を増やすことができます。

ディスク クリーンアップについては、Windows 2000の「ヘルプ」で「ディス ク クリーンアップ」をキーワードにして検索してください。

参照/「ヘルプ」について 「ヘルプ」

「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの 「ごみ箱」に入っています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱に入っていたファイ ルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」 アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

ごみ箱を空にしても、アイコンが消えない場合は、「ごみ箱」アイコンをダブル クリックして、「表示」メニューの「最新の情報に更新」をクリックします。 ごみ箱の設定は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」 をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」ウィンドウで行います。

ごみ箱のプロパティ	<u>? ×</u>	
オプション ローカル ディスク (C:) ローカル ディスク (D:)		
○ ドライブごとに設定する(©)	_	
□ ごみ箱にファイルを移動しないで、削除と同時にファイルを消す(B)		
▶ 削除の確認メッセージを表示(型)		
OK キャンセル 適用	( <u>A</u> )	

● チェック! ごみ箱の最大サイズを0%にすると、削除したファイルはごみ箱に保管されずに 消えてしまいます。

TEMPフォルダの中身を削除する

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル(テンポラリファイ ルを作成します。このファイルは、通常は、終了時に消去されますが、アプリ ケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、 WINNTフォルダの中のTEMPフォルダに作られます。

メモ

アプリケーションを実行中は、一時作業用ファイルは削除しないでください。 アプリケーションが動かなくなることがあります。

インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除する

インターネットエクスプローラで、既に表示したページを後で参照する必要が ないときは、次の方法でハードディスクの空き領域を増やすことができます。

1「インターネットエクスプローラ」を起動します。

2「ツール」メニュー「インターネットオプション」を選びます。

3 「全般」タブの「ファイルの削除」ボタンをクリックします。

12/b==k=yh #79/s2/	
全般 セキュリティ コンテンツ 接続 フログラム 詳細設定	
- ホームページ ホームページに使用するページは実更できます。 トレス(P) (加ジバッマンCCCS 70/2) 現在のページを使用② (準単設定②) 空白を使用③ - インターネットー47.77/ト - インターネットー47.77/ト	
近時間で表示できます。     ファイルの削除(E)     設定(S)	
加度	
<u></u>	
OK キャンセル 通用(企)	

**4**「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

ハードディスクの内容を圧縮する

ハードディスクの内容を圧縮すると、空き領域を増やすことができます。

参照/ドライブの圧縮 Windowsのヘルプ

インストールされているアプリケーションを削除する

すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディ スクの空き領域を増やすことができます。

- 参照/・添付アプリケーションの削除「PART2添付アプリケーションの追加と削除」
  - ・別売のアプリケーションの削除 アプリケーションに添付のマニュアル

ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない

削除したり、ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除 されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」に保管されているファイルを ハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示 されるメニューから「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。 領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない

カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1 M バイト =1,000,000バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域作成 するときには、1Mバイト=1,024×1,024=1,048,576バイトで計算しているの で、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。

Gバイト(ギガバイト)についても、同様の記述となっています。

#### ハードディスクをメンテナンスする方法を知りたい

ハードディスクを長時間使用している間に、まれにハードディスク自体や保存 されているデータに障害を起こすことがあります。しかし、小さな障害であれ ば、付属のユーティリティを使うことですぐに復旧することができます。小さな 障害であっても、放置すると被害が拡大する恐れがあります。これを防ぐた めに、こまめにハードディスクをメンテナンスしてください。 メンテナンスをするためのユーティリティには、ドライブのエラーをチェックす

メンテリンスをするためのユーティリティには、トラインのエラーをチェックするためのエラーチェックプログラムがあります。

エラーチェックプログラムについて

エラーチェックプログラムを使うと、ハードディスク自体やハードディスクに保存されているデータに障害がないかどうか調べることができます。

詳しくはWindowsのヘルプまたは『活用ガイド ハードウェア編』をご覧ください。

不良セクタ、スキップセクタについて

ハードディスクは、きわめて精密に製造されますが、データが高密度で記録 されるため、読み出しエラーの起こりやすい場所ができることがあります。 こ れを「不良セクタ」または「スキップセクタ」といいます。

エラーチェックプログラムを実行するど不良セクタ」と表示されることがあり ますが、これは、不良セクタを使わないように予防されたことを表しており、異 常ではありません。

### CD-ROM/CD-R/CD-RWを使っていたら

トレイを出し入れできない

(※) → (・・) パソコンの電源は、入っていますか?

パソコンの電源を入れて、イジェクトボタンを押してください。電源が切れている状態では、出し入れできません。 電源が入っているのにディスクトレイが出てこないときは、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-ROMドライブ」または「CD-ROMドライブ / CD-RWドライブ」をご覧になり、ディスクを強制的に取り出してください。

ディスクをセットしても自動起動しない

(☆ → ご) ディスクは、自動起動に対応していますか?

自動起動に対応していないディスクは自動起動できません。CD-ROMのマニュアルで確認してください。

対応していないときは、Windows 2000のデスクトップ画面の「マイコン ピュータ」から「CD-ROMドライブ / CD-RWドライブ」アイコンをダブルクリッ クして起動してください。

データを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする

(※) → (・) ディスクは正しくセットされていますか?

ディスクの表裏を確認して、ディスクトレイの中心の軸にきちんとセットしてく ださい。

### (※) → ご ディスクが汚れていませんか?

ディスクが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって 拭いてから使ってください。



(☆ → ご) ディスクに傷が付いていませんか?

傷がついているディスクは使えないことがあります。

×E

添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で 交換いたします。

(☆) → (・) このパソコンに何らかの振動を与えませんでしたか?

振動を与えないようにして、操作をやり直してください。

(↔) → (••) このパソコンで使えるディスクかどうか確認してください

このパソコンで使えるディスクを使ってください。 アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意され ています。例えば、Windows 2000を使うときは、Windows 2000に対応し たCD-ROMを使ってください。

※ ● ① 音楽CDを再生中にフロッピーディスクやスーパーディスクを出し入れしませんでしたか?

音楽CDを再生中にフロッピーディスクやスーパーディスクを出し入れすると、 音飛びの原因となります。 音楽CDの再生中はフロッピーディスクやスーパーディスクを出し入れしない でください。 再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない 動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか? 他のアプリケーションを終了させてください。 動画データのCD-ROMの再生には、パソコンの処理能力が多く必要になりま す。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が追 い着かなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりします。

(☆) → (・・) 再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えませんでしたか?

動画データの再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱れの原因になります。いったん動画の再生を停止してから操作してください。

メモ

アプリケーションによっては本機のメモリを増設すると、再生がよりなめらか になるものもあります。

動画の再生中に画面が消えてしまう

ビデオCDなど、MPEG形式の動画を再生中に省電力機能などが働くと、再 生画面が消えてしまいます。動画を再生するときは、省電力機能やパワーマ ネージメント機能をオフにしてください。

音楽CD再生中に音楽が止まってしまう

音楽CD再生中に省電力機能などが働くと、音楽が止まってしまいます。音 楽を再生するときは、省電力機能やパワーマネージメント機能をオフに設定 してください。 CD-ROMドライブ/CD-RWドライブのドライブ文字を変えたい

本機に標準で装備されているCD-ROMドライブ / CD-RWドライブのドライ ブ文字は、モデルによってEドライプまたはDドライブに設定されています。ド ライブ文字を変更する場合は、次のように操作してください。

1 「コントロールパネル」を開き「管理ツール」アイコンをダブルクリック する。

「管理ツール」ウィンドウが開きます。

- **2**「コンピュータの管理」アイコンをダブルクリックする。 「コンピュータの管理」ウィンドウが開きます。
- 3 「記憶域」をクリックし「ディスクの管理」をクリックします。
- **4**「CDROM」ボタンを右クリックし、一覧から「ドライブ文字とパスの変 更」をクリックします。
- 5「編集」ボタンをクリックします。
- 6 ●をクリックして、表示された一覧の中から選択します。
- **7**「0K」ボタンをクリックします。

ドライブ文字の変更を確認するメッセージが表示されます。

- 8 「はい」をクリックします。
- 9「コンピュータの管理」を終了します。

CD-ROMの読み取りエラーメッセージが表示されたら

CD-ROMを使用するプログラムを実行中に、ディスクを取り出すと、エラー メッセージが表示されます。取り出したディスクをセットし直して、【Enter】を 押してください。なお、このメッセージで表示されるシリアル番号は無視して ください。 CD-R/CD-RWに書き込み中にエラーになった(CD-RWモデルのみ)

> Easy CD Creatorなどのトラックアットワンス方式やディスクアットワンス方 式のCD-R書き込みソフトを使って、CD-R/CD-RWにデータの書き込みを行 う場合、他のアプリケーションが起動していると書き込みエラーになることが あります。

> CD-R/CD-RWに書き込みを行う場合には、以下の操作をおすすめします。

- スクリーンセーバーを起動させないようにする
- ・スタンバイ状態に移行させないようにする
- ・ 他のアプリケーションを終了する
- ・常駐プログラムをオフにする
- (ご) ACアダプタを接続していますか?

CD-R/CD-RWにデータを書き込んでいるときに、バッテリの残量がなくなる とデータの書き込みに失敗します。CD-R/CD-RWにデータを書き込むときに は、かならずパソコンにACアダプタを接続してお使いください。

## 周辺機器を取り付けようとしたら

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を 取り付けたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなく なった

(☆) → (・) 正しく接続されていますか?

コネクタやネジがゆるんでいないか確認してください。

(↔) ● (・・) 割り込みレベルなどの設定は正しいですか?

周辺機器には、取り付けるときに、割り込みレベル、DMAチャネルなどの設定が必要なものがあります。

周辺機器が使う割り込みレベルがすでに使われていると、パソコンが起動し なくなったり、動作が不安定になったりします。割り込みレベルが重ならない ように、どちらかの設定を変更してください。

周辺機器の割り込みやドライバなどの設定は、「デバイスマネージャ」で確認 します。

メ モ デバイスマネージャの表示方法

- **1**「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリックします。
  - 「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。



- **2**「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをク リックします。
  - 「デバイスマネージャ」の画面が表示されます。



**参照** 割り込みレベル、DMAチャネル 『活用ガイド ハードウェア編』PART4の「割り 込みレベル・DMAチャネル」

取り付けた周辺機器のところに赤い「×」マークや黄色い「!」マークが付いて いるときは、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考 えられます。

(※) → (:) 周辺機器の設定は正しいですか?

周辺機器によっては、設定スイッチの変更やドライバなどのインストールが必要な場合があります。

参照/ 周辺機器のマニュアル

トラブルをおこしたドライバを削除し、正しいドライバをインストールするときには、セーフモードでWindows 2000を起動して、次の手順に従って設定して ください。

- セーフモードでWindows 2000を再起動します。
- 1 本機の電源を入れて、Windows 2000を起動します。
- **2**「オペレーティング システムの選択」画面が表示されたら【F8】キーを 押し、表示される画面で「セーフ モード」を選び【Enter】を押します。

**3**「オペレーティング システムの選択」画面が表示された場合は、画面 左下に「セーフ モード」の表示があるのを確認し、Windows 2000を 選び【Enter】を押します。

Windows 2000にログオンします。

**4**「Windowsはセーフモードで実行されています。」と表示されたら「OK」 ボタンをクリックします。

メモ

セーフモードで起動しなかった場合は、もう一度、上記の手順1~3を実行してください。

取り付けた周辺機器のドライバを無効にします。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックします。
  「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- **2**「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。 「デバイスマネージャ」ウィンドウが表示されます。
- 3 取り付けた周辺機器のアイコンをダブルクリックします。
- 4「全般」タブをクリックして「デバイスの使用状況」の▼をクリックし「このデバイスを使わない(無効)」を選択します。
- 5「OK」ボタンをクリックします。 Windows 2000を再起動すると、通常のモードで立ち上がります。

周辺機器を使いたいときはドライバを更新します。

周辺機器の最新のドライバを用意してください。

- 1 前記の1から3の手順を行います。
- **2**「ドライバ」タブをクリックして「ドライバの更新」ボタンをクリックします。 以降は画面の指示にしたがってください。

メモ

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードして ください。また、Windows Updateでも周辺機器のドライバを更新できること があります。次の「Windows Updateで最新のデバイスドライバをダウンロー ドしてドライバを更新したい」をご覧ください。

プラグアンドプレイ対応の周辺機器のドライバをインストールしたが、デバイスマネージャの画面に黄色い「!」マークが表示され、周辺機器が動作しない

(↔) → (••) ドライバをインストールした後、本機を再起動しましたか?

PCカードなどのプラグアンドプレイに対応した周辺機器のドライバをインス トールした場合は、本機を再起動した後、周辺機器が使えるようになります。 ドライバをインストールした後、本機を再起動してください。

Windows Updateで最新のデバイスドライバをダウンロードし てドライバを更新したい

「デバイスドライバの更新ウィザード」を利用すると、周辺機器のドライバを更 新することができます。さらに、「デバイスドライバの更新ウィザード」で Windows Updateを利用するとMicrosoftのサーバに接続し、最新のデバ イスドライバをダウンロードして、最適なドライバに更新することができます。

次の操作にしたがってドライバの更新をしてください。

- 1 デバイスマネージャの画面を表示します。( p.205)
- 2 ハードウェアの左の田をクリックし、該当するデバイス名をダブルク リックします。
- **3**「ドライバ」タブをクリックします。
- **4**「ドライバの更新」ボタンをクリックします。 「デバイスドライバのアップグレードウィザード ウィンドウが表示されます。
- 5 次へ」ボタンをクリックします。
- 6「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」が選ばれていること を確認して、「次へ」ボタンをクリックします。

**7** 「Microsoft Windows Update」の  $\Box$  (オフ をクリックして  $\mathbf{V}$  (オン ) にして、「次へ」ボタンをクリックします。

Windows Updateが起動して最新のデバイスドライバをダウンロード します。

インターネットに接続していない場合は、ダイヤルアップ接続」の画面が表示されますので、インターネットに接続してからダウンロードしてください。

8「更新されたドライバ(推奨)」の □ (オフ)をクリックして ▼ (オン) にして、「次へ」ボタンをクリックします。

以降は画面の指示にしたがって、ドライバを更新してください。

Windows Updateをしたが、以前の状態に戻したい

Windows Updateをしたあとに以前の状態に戻したいときは次の操作にしたがってください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「システム ツー ル」「システム情報」をクリックします。 「システム情報」ウィンドウが表示されます。
- 2 メニューバーの「ツール」「Windows」をクリックして「更新ウィザードのアンインストール」をクリックします。

「'Windows 2000 CD-ROM 'のラベルの付いたCDをCD-ROM ドライブに挿入して「OK」をクリックしてください。」というメッセー ジが表示された

プリンタなどの周辺機器に添付されているフロッピーディスクからドライバを インストールする場合、上記のようなメッセージが表示されることがあります。 この場合、次のようにして対処してください。

- **1**「OK」をクリックします。
  - 「ファイルのコピー元」を入力する画面が表示されます。
- **2**「C:¥i386」と入力して「OK」をクリックします。

以降は画面の指示に従ってドライバをインストールしてください。

### アプリケーションを使っていたら

アプリケーションが起動しない。パソコンの動作が遅い

アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いていますか?
 すでに複数の他のアプリケーションが起動しているときはそれらを終了してから、起動してください。

常駐プログラムを終了する

画面右下のインジケータ領域、タスクトレイ)にある使っていない常駐アプリ ケーションのアイコンを右クリックし、アプリケーションを終了する項目(アプリ ケーションによって違いますが、「終了」「終了する」などが一般的です)をク リックしてアプリケーションを終了してください。

起動中のアプリケーションを終了する

各アプリケーションの終了方法に従って終了させてください。

終了したいアプリケーションがアクティブになっておらず、選択できないとき は、次の手順でアプリケーションを終了してください。

1 【AIt 】を押しながら【Tab 】を押します。

ウィンドウが表示されます。

- 2 【Alt 】を押したまま【Tab 】を押してアプリケーションを選択し、【Alt 】を 離します。
- 3 タスクバーに表示されているアプリケーション名を右クリックします。 メニューが表示されます。
- 4 「閉じる」をクリックします。

これでアプリケーションを終了することができます。 作成中のデータなどがある場合は、保存の確認をするメッセージが表示され ますので、メッセージにしたがって操作してください。 常駐プログラムを非常駐にする

以上の操作をしても問題が解決しない場合、次の手順で常駐アプリケーションを非常駐にしてください。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「スタートアップ」をクリックし、非常駐にしたい常駐アプリケーションを右クリックします。
- 2「削除」をクリックします。

メッセージが表示されます。

- **3**「はい」をクリックします。
- **4**「スタート」ボタン 「シャットダウン」をクリックします。
- 5「再起動」を選択し、「OK」をクリックします。 本機が自動的に再起動します。

これで常駐アプリケーションが非常駐になります。

それでも起動しないときは、本機を再起動してください。

メモ

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリ ケーションを起動できなくなることがあります。

- 参照 アプリケーションの起動に必要なメモリ容量を調べるときには アプリケーションのマニュアル
- (※) → (・) アプリケーションはこのパソコンに対応していますか?

アプリケーションによっては、このパソコンで動作しないものや、別売の周辺 機器が必要なものがあります。アプリケーションのマニュアルで「動作環境」 や「必要なシステム」を確認してください。

(☆) → (・) アプリケーションは省電力機能 スタンバイ )に対応していますか?

対応していないアプリケーションを使用中にスタンバイ状態にすると、正常に 動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションを使用中は、 スタンバイ状態にしないでください。

省電力機能を使って、電源を切ることができなくなったときには、約4秒以上 電源スイッチを操作し続けて、強制的に電源を切ってください。 (↔) → (•) アプリケーションの削除をしませんでしたか?

アプリケーションの削除を中断したあとに、そのアプリケーションが動作しな くなった場合は、本機を再起動してください。

それでも動作しない場合は、アプリケーションの再追加が必要です。

フルカラーにするようにというメッセージが表示された

アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動作しないものがあります。画面の表示色を変更してください。

参照 画面の表示色を変更するには 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「液晶 ディスプレイ」の「解像度と表示色を変更する」

アプリケーションをインストールできない

(☆) → (・) アプリケーションはこのパソコンに対応していますか?

アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しないものや、別売の周 辺機器が必要なものがあります。アプリケーションのマニュアルで「動作環 境」や「必要なシステム を確認してください。

(※) → (·) アプリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか?

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、Cドライブ) に変えて、インストールし直してください。

(※) → (·) アクティブデスクトップをWebページで表示していませんか?

アクティブデスクトップをWebページで表示するように設定している場合、ア プリケーションを正しくインストールできないことがあります。次の手順でアク ティブデスクトップの設定を変更してください。

- 1 デスクトップ上の何もないところで、右クリックします。
- 2 表示されるメニューから「アクティブデスクトップ」「Webコンテンツの表示」をクリックします。

「Webコンテンツの表示」の左側にチェックが付いていないことを確認 してください。 
> アプリケーションを新しくインストールするときに、ハードディスクに一定の空き 領域が必要な場合があります。アプリケーションに添付のマニュアルをご覧 になり、ハードディスクに必要な空き領域を確認してください。ハードディスク の空き領域が足りないときは、空き領域のある他のドライバにインストールして ください。

参照 ハードディスクの空き領域を増やすには「ハードディスクの空き領域が足りない(p.196)

メモ

どうしてもハードディスクの空き領域を増やすことができないときは、セットアップ時にセットアップの方法を「最小」や「カスタム」にすることで、必要最低限の機能だけをインストールできるアプリケーションもあります。

※ → ○ Windows 2000に対応していないMS-DOS用、Windows 3.1用、Windows 95用、またはWindows 98用のアプリケーションをインストールしようとしていませんか?

MS-DOS用、Windows 3.1用、Windows 95用、Windows 98用のアプリ ケーションの中にはインストールできないものがあります。各アプリケーション の製造元にご確認ください。

再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを 選びたい

アプリケーションを選んで再セットアップすることはできません。再セットアップ すると、購入したときにインストールされていたすべてのアプリケーションがイ ンストールされます。インストールしたくないアプリケーションがあるときは、再 セットアップしたあとで、削除してください。

Windows 98/Windows 95/Windows NTのアプリケーションを Windows 2000でも使用したい

Windows 98/Windows 95/Windows NTのアプリケーションがWindows 2000でもそのまま使えるかどうかはアプリケーションによって異なります。

本機にあらかじめインストールまたは添付されているアプリケーションの 場合

アプリケーションの名称に「・・・for Windows 98」や「Windows 98版」など と記載されていたり、アプリケーションの画面やヘルプに「Windows 98」と 記述されていても問題なく動作します。

市販されているアプリケーションの場合

Windows 2000で問題なく使用できるかどうかについては、アプリケーションの購入元にご確認ください。

# スタンバイ状態( サスペンド )にしよう としたら

自動的にスタンバイ状態(サスペンド)にならない

- ※ ⇒ ご 実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定し直してください 電話回線を使用中のときは、回線を切ってからスタンバイ状態(サスペンド) にしてください。
- アプリケーションや周辺機器は、スタンバイ状態(サスペンド)に対応して
   いますか?

アプリケーションによっては、周辺機器でこの機能を使おうとすると、正常に 動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入 れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、 スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

# 休止状態(ハイバネーション)にしよう としたら

「休止状態(ハイバネーション)」にできない

(☆) → (ご) 休止状態(ハイバネーション)は設定されていますか?

「休止状態をサポートする」のチェックボックスがチェックされていなかった 以、チェックされていても「ポータブルコンピュータを閉じたとき」または「コン ピュータの電源ボタンを押したとき」の設定が「休止状態」になっていないと 「休止状態(ハイバネーション)」にできません。

以下の手順で設定してください。

1 「コントロールパネル」を開き「電源オプション」アイコンをダブルクリックします。
「電源オプションのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

- 2 「休止状態」タブをクリックし、「休止状態をサポートする」のチェック ボックスにチェックをつけます。
- 3 「適用」ボタンをクリックします。
- 4「詳細」タブをクリックします。
- 5 「電源ボタン」欄の「ポータブルコンピュータを閉じたとき」または「コンピュータの電源ボタンを押したとき」の設定を「休止状態」にします。
- **6**「OK」ボタンをクリックします。

この後は、手順5で「休止状態」に設定した操作を実行すると休止状態 (ハイバネーション)にすることができます。
# スリープ状態から復帰(レジューム)しよ うとしたら

スリープ状態から復帰(レジューム)したが、スリープ状態にする 前の状態の画面が表示されない

(☆ → (・) バッテリの残量はありますか?

スタンバイ状態( サスペンド )のときにバッテリ残量がなくなると、電源が切れ ます。

- **参照** バッテリの残量を確認するには 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「バッテリ」
- (↔) → (•) アプリケーションや周辺機器は、スリープ状態に対応していますか?

アプリケーションや周辺機器によっては、この機能を使おうとすると、正常に 動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入 れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、 スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

スリープ状態にしておいたデータを復帰(レジューム)させようと したら、画面が乱れて電源が切れた

- ・ディスプレイのフタを閉めた
- ・スリープ状態にした
- ・電源を切った

Windowsの終了処理中にこれらの操作を行うと、復帰(レジューム)できなく なることがあります。このような場合は、電源スイッチで電源を入れてください。 い。エラーメッセージが表示されたときは、メッセージに従ってください。

スリープ状態から復帰(レジューム)しようとしたら、「コンピュータ のロックの解除」画面が表示された

このパソコンはご購入時の状態では「コンピュータのロックの解除」画面が 表示されるように設定されています。

セットアップ時に登録したパスワードを入力し「OK を押すと復帰 レジューム させることができます。

「コンピュータのロックの解除」画面を表示させないようにするには、以下の 手順で設定を変更してください。

1 「コントロールパネル」を開き「電源オプション」アイコンをダブルクリックします。

「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

- 2 「詳細」タブをクリックし、「スタンバイ状態から回復するときにパス ワードの入力を求める」のチェックボックスのチェックをはずします。
- **3**「OK」ボタンをクリックします。

# その他

日付や時刻が正しく表示されない

(→) → (・・) 内蔵のリチウム電池は十分に充電されていますか?

本機の内蔵時計はリチウム電池で動いています。内蔵のリチウム電池が十 分に充電されていないと、日付や時刻が正しく表示されないことがあります。 本機購入後すぐや、本機を2カ月以上使用しなかった後などには、本機の電 源を約40時間以上入れたままにしてリチウム電池を充電してから、次の手順 に従って日付と時刻をもう一度設定し直してください。

1 「コントロールパネル」を開き「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。

「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 正しい日付と時刻をそれぞれクリックして選びます。



**3**「OK」ボタンをクリックします。

これで正しい日付と時刻が設定されました。

Windows Updateができない

(☆) → (・) インターネットに正しく接続されていますか?

「接続できない( p.175 をご覧になり、もう一度接続を確認してください。

(※) → (・・) インターネットプロバイダとの契約はお済みですか?

Windows Updateは、インターネット経由で接続するため、インターネットプロ バイダとの契約が必要です。

(☆) → (··) Windows 2000ユーザー登録はお済みですか?

Windows Updateを利用するには、Windows 2000ユーザー登録をして おく必要があります。

ユーザー登録をしていないときは、「Windows Update-登録してください」 ウィンドウが表示されますので、「はい」ボタンをクリックして、引き続き、画面 の指示にしたがってユーザー登録をしてください。

2000年問題について知りたい

NECでは、インターネットのホームページ<sup>7</sup>98Information」の「西暦2000年 対応状況」や「98AP情報」で、2000年問題についての情報を提供していま す。次のアドレスにアクセスしてください。

http://www.nec.co.jp/98/

なお、記載されている情報は更新されますので、定期的にアクセスして確認 してください。

各アプリケーションが2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。

## ●●●● 2000年問題

慣習的に西暦年号は2桁で表現され、同様にコンピュータの世界でも2桁の 年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えたときに、アプリケーション によっては、年号が00になってしまい、日付をキーにした期間計算などの結 果が不正となり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。 これがコンピュータの西暦2000年問題です。 起動ディスク(セットアップディスク)を作成したい

セットアップディスクは、なんらかのトラブルによりWindows 2000がハード ディスクから起動できなくなったときに、フロッピーディスクまたはスーパーディ スクから起動するために使うものです。

セットアップディスクを作成するには、フォーマット済みのフロッピーディスクが 4枚必要です。

セットアップディスクは、次の手順で作成します。

- 1 スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
- **2**「名前」欄に「C:¥BOOTDISK¥MAKEBT32.EXE A:」と入力し、「OK」 ボタンをクリックします。

画面の指示に従ってセットアップディスクを作成してください。 作成が終了したら、1枚目のディスクをフロッピーディスクドライブまたは スーパーディスクドライブに挿入してください。

**ジチェック**<sup>小</sup> BOOTDISKフォルダをCドライブから移動した場合は、移動したドライブ名に読
み替えてください。

- **3**「エクスプローラ」を起動し、Aドライブの「TXTSETUP.SIF」を右ク リックし、「プロパティ」をクリックします。
- 4 「読み取り専用」のチェックを外し、「OK」ボタンをクリックします。
- 5 「メモ帳」を起動し、Aドライブの「TXTSETUP.SIF」を開きます。
- **6**「TXTSETUP.SIF」の最後の行に次の記述を追加し、上書き保存します。

[SetupData] SetupSourceDevice=¥device¥harddisk0¥partition1

- ✓チェック
   ジ・harddiskは、ハードディスクの番号(0から始まります) partitionは、パーティ ションの番号(1から始まります)です。
  - この記述はi386フォルダのある場所を指定するものです。ご購入時にはi386フォルダはCドライブのルートにあります。修復セットアップを行うには、i386フォルダがCドライブのルートになければなりません。i386フォルダをCドライブのルートから移動する場合には注意してください。
     また、i386フォルダをCドライブ以外に移動した場合は、harddiskとpartitionの

番号が変わりますので記述を変更してください。

参照 起動ディスクを作成したい、修復再セットアップをしたい 『活用ガイド 再セット アップ編』の「システムを修復する」

### 動作状況が不安定になった

> LANに接続して通信中にスタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバ ネーション)にすると、本機が正常に動作しなくなることがあります。通信中に スタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバネーション)にしないでくだ さい。

> Windows 2000の「電源オプション」で自動的にスタンバイ状態(サスペンド) になる設定をしている場合は、設定を解除してください。

### コンピュータウイルスが検出された

VirusScanなどによってコンピュータウイルスに感染したファイルが検出されたら、すぐにウイルスを駆除し、最寄りのNECサービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

また、日本では、企業でも個人でもウイルスを発見した場合は、所定の機関に 届けることが義務づけられています。ウイルスの届け出先として、情報処理振 興事業協会という通産省の外郭団体(通称 IPA )がウイルス技術調査室を設 置しており、そこを届け出先として指定しています。これは、ウイルスの対策基 準として平成7年7月に通産省から官報で告知されたもので(平成7年7月7 日付通商産業省告示第429号) 届け出をしなくても罰則の規定はありません が、今後の対策や被害状況を正しく把握するためにも積極的に報告してくだ さい。届け出の内容は、今後の被害対策のための貴重な情報となります。

届け出先:情報処理振興事業協会(通称 IPA )

- 本部 : 〒113-6591 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコートセンターオフィス16階 IPAセキュリティセンター ウイルス対策室
- 電話 : 03-5978-7509
- FAX :03-5978-7518

ホームページアドレス:http://www.ipa.go.jp/

「追加情報 READMEファイル」を参照したい

「スタート」ボタン 「プログラム」「追加情報」をご覧ください。



付録

ここでは、機器の機能に関連した補足情報を記載してあります。



保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、ご購入元、Bit INN、 NECサービスセンター、サービスステーションで承っております。お問い合わ せ窓口やお問い合わせの方法など、詳しくは『NEC PC あんしんサポート ガイド」または『メンテナンス&サポートのご案内』をご覧ください。

添付品の修復、再入手方法について

本機の添付品のうち、次のものは、修復、再入手が可能です(有料)。

- ・フロッピーディスク
- ·CD-ROM

パソコンの型名、Product IDなどは、紛失に備えて控えておくことをおすすめします。

消耗品と消耗部品について

本機の添付品のうち、消耗品と消耗部品は次のとおりです。 また、本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。

種類	概要	本機の場合
消耗品	使用頻度あるいは経過年数により消耗 し、一般的には再生が不可能なもので、お 客様ご自身で購入し、交換していただくも のです。保証期間内であっても、有料です。	バッテリパック フロッピーディスク CD - ROM( 媒体 )
消耗部品 (有償交換部品)	使用頻度あるいは経過年数により消耗、 摩耗、または劣化し、修理再生が不可能 な部品です。NECサービスセンター、サー ビスステーションなどで交換し、お客様に 部品代を請求するものです。保証期間内 であっても有料の場合があります。	液晶ディスプレイ

本製品の譲渡について

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件に従ってください。また、 譲渡を受けられたときには、所定の手続きに従って、「正規ユーザ (980FFICIAL PASSメンバー)」へのご登録を行ってください。

譲渡されるお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)するときは、以下の条件を満たす必要があり ます。

本機に添付される全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと

各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと

譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、 譲渡すること(本機に添付されている「ソフトウェアの使用条件適用ー 覧」をご覧ください)

 チェック!・パソコン内のデータには、個人的に作成した情報が多く含まれています。第三 者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをお 勧めします。

・ご登録されている製品を第三者に譲渡される場合は、980FFICIAL PASS登録センター(TEL: 042-333-5516)までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いいたします。

譲渡を受けられるお客様へ

「正規ユーザ(980FFICIAL PASSメンバー)」へのご登録に必要な次ページの事項を記入し、お手数ですが官製ハガキまたは封書でお送りください。

ただし、「980FFICIAL PASSお客様登録申込書」が未使用で残っている 場合は、その「980FFICIAL PASSお客様登録申込書」でご登録ください。

ご連絡いただきましたお客様へは、適時、展示会、イベント、キャンペーン、セミナーなどのご案内や、ソフトメーカー様からの新作ソフトのご紹介等をお送 りいたします。 記載内容

本体型名および保証書番号(本体背面に記載の製造番号また は本機底部に記載の製造番号)および当社が添付しているフ ロッピーディスクラベル上の「Serial No.(いずれのソフトも同 一)

「Serial No.」がない場合は不要です。

以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購 入されたお店の名称、住所、電話番号

あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

**〒**108 - 8001 東京都港区芝五丁目7番1号 980FFICIAL PASS 登録センター係行

本機の廃棄方法について

本機を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



# トラブル解決 Q&A内容一覧

#### はじめて電源を入れたら

.154
.154
. 155
. 155
. 155

#### 電源を入れたが

「Invalid system disk Replace the disk,・・・」というエラーメッセージが表示される	156
ディスプレイに何も表示されない	156
Windows 2000が起動しない	157
パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される	158
パスワードを忘れてしまった	159
スリープモードから復帰したが、何も画面に表示されない	160
起動時、「Invalid HIBERNATION XXXX/fileRUN HDPREPEZ」と表示された	160

#### バッテリを使っていたら

ACアダプタを接続してもバッテリの充電が始まらない	162
タスクトレイに電源アイコンが表示されない	162
フル充電したのに、バッテリ充電ランプ( 💶) が点灯する	163
バッテリ充電ランプ( 💶 )が点滅する	163

#### 電源を切ろうとしたが

電源を切れない。強制的に電源を切りたい .....164

#### 画面がおかしい

電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる1	66
デスクトップ画面を従来のWindowsのスタイルにしたい1	66
アクティブデスクトップで「Webコンテンツの表示」にチェックをつけたら 「インターネット接続が設定されていないため、ActiveDesktopの項目を表示できません。 というエラーが表示された	ן 66
コマンド プロンプト画面がフルスクリーンになってしまった1	66

#### 別売のディスプレイを使っていたら

表示できるはずの高解像度を選べない	
-------------------	--

NXパッドを操作しても

文字を入力しようとしたら

キーボードのキーを押しても、何も反応しない ......171

別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。使えないキーがある171
+ー 小一ト C押しに十一 C遅つ又子 // 衣示される
ファイルを保存しようとしたら
フロッピーディスクやスーパーディスクに保存できない
インターネット / パソコン通信しようとしたら
「モデムを検出できませんでした。モデムは使用中か、電源が入っていないか、
または正しくインストールされていません。」と表示される
文字がおかしくなったり、データの送受信にエラーが発生する
ファイルを添付したメールをうまく送れない179
「発信音がありません。」と表示された181
「発信音がありません。モテムがコンピュータと電話線に接続されているかどうかを 確初してください」と表示された。
182 「回線けビジーです」と表示された 182
回線はビノー C 9。」これ小さ1/2
外線発信番号("0")の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期/非同期設定に
誤りがあります」と表示された183
ダイヤラでダイヤルできない184
モデムで電話できるか確認したい184
「要求されたWebページは、オフラインで使用できません。」と表示される185
Internet Explorerや関連製品に関するサポート技術情報について知りたい186
自動発着機能が作動しない186
ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら
ネットワークへの接続方法が分からない187
ネットワークに接続できない187
赤外線通信しようとしたら
赤外線通信できない
光デジタル出力機能を使っていたら(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXのみ)
デジタル出力からの音が鳴らない190
印刷しようとしたら
印刷しようとしたら「FAX送信」、「新しいメッセージの作成」などの

フロッピーディスクやスーパーディスクを使っていたら

「マイコンピュータ」の3.5インチFDをクリックしたが、ディスクの内容が表示されない	193
読み込みはできるが、書き込みができない	194
スーパーディスクドライブからディスクを取り出せない	195

ハードディスクを使っていたら

ハードディスクの空き領域が足りない	
ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない	
領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない	
ハードディスクをメンテナンスする方法を知りたい	

CD-ROM/CD-R/CD-RWを使っていたら

トレイを出し入れできない	200
ディスクをセットしても自動起動しない	200
データを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする	200
再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない	202
動画の再生中に画面が消えてしまう	202
音楽CD再生中に音楽が止まってしまう	202
CD-ROMドライブ/CD-RWドライブのドライブ文字を変えたい	203
CD-ROMの読み取りエラーメッセージが表示されたら	203
CD-R/CD-RWに書き込み中にエラーになった(CD-RWモデルのみ)	204

周辺機器を取り付けようとしたら

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたらパソコンが
起動しなくなった。他の機能が使えなくなった
プラグアンドプレイ対応の周辺機器のドライバをインストールしたが、デバイスマネージャの
画面に黄色い!」マークが表示され、周辺機器が動作しない
Windows Updateで最新のデバイスドライバをダウンロードしてドライバを更新したい208
Windows Updateをしたが、以前の状態に戻したい209
「'Windows 2000 CD-ROM のラベルの付いたCDをCD-ROMドライブに挿入して
「OK」をクリックしてください。」というメッセージが表示された

アプリケーションを使っていたら

アプリケーションが起動しない。パソコンの動作が遅い。	210
フルカラ - にするようにというメッセージが表示された	212
アプリケーションをインストールできない	212
再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい	213
Windows 98/Windows 95/Windows NTのアプリケーションをWindows 2000でも	
使用したい	213

### スタンバイ状態(サスペンド)にしようとしたら

自動的にスタンバイ状態(サスペンド)にならない	
-------------------------	--

- 休止状態(ハイバネーション)にしようとしたら

### スリープ状態から復帰(レジューム)しようとしたら

スリープ状態から復帰(レジューム)したが、スリープ状態にする前の状態の画面が 表示されない	7
スリープ状態にしておいたデータを復帰 レジューム させようとしたら、画面が乱れて 電源が切れた	7
スリープ状態から復帰(レジューム)しようとしたら、「コンピュータのロックの解除」 画面が表示された	8

#### その他

日付や時刻が正しく表示されない	219
Windows Updateができない	220
2000年問題について知りたい	220
起動ディスク(セットアップディスク)を作成したい	221
動作状況が不安定になった	222
コンピュータウイルスが検出された	222
「追加情報 READMEファイル」を参照したい	222

# 索引

### 英字

2000年問題220
Acrobat Reader 19, 40, 54
CD-R200
CD-ROM200
C D - R W
CyberAccess 20, 40, 54
DirectCD 19, 38, 53
Easy CD Creator 19, 38, 53
Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions ) 25,43,56
Masty Data Backup 27,45,57
NEC Soft MPEG 1.0 $\ldots \ldots$ 19,37,52
NXパッド169
Office 2000 Personal $\ldots \ldots$ 16, 36, 49
Office 2000 Professional $\ldots$ . 17, 36, 50
pcAnywhere 9.0 EX 27, 44, 56
VirusScan 23, 42, 55
Windows 98 68
Windows 98 Second Edition68
Windows NT 4.0118 $$

### あ行

アクティブ デスクトップ16	6
アフターケア22	4
アプリケーション 14, 21	0
ー太郎10パック 18, 37, 5	1
印刷19	1
インターネット17	5
インターネットエクスプローラ1	8
インターネット設定切替ツール 28,46,5	8

## か行

キーボード	. 171
休止状態	. 216
ごみ箱	. 196
コンピュータウイルス60,	221

## さ行

サスペンド
自動メール受信ユーティリティ28
周辺機器205
スタンバイ状態215
スーパーディスク193
スーパバイザパスワード159
赤外線通信189
セーフ モード

## た行

チェック ディスク 65
ディスク クリーンアップ66
ディスク デフラグ ツール65
デバイスマネージャ
トラブルチェックシート

## な行

### は行

#### ま行

文字コ-	-ド表											1	73
モデム												1	75

や行
ユーザー情報155
ら行
レジューム217
わ行
ワンタッチスタートボタンの設定28

索引

# トラブルチェックシート

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状を お知らせいただく必要があります。

このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、より的確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

本体	
型名	
製造番号(パソコンの底部に)	
メモリの容量	MB(メガバイト)
ハードディスクの容量	GB(ギガバイト)
ハードディスクの空き領域	MB(メガバイト)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには マイ 示されるメニューの「プロパティ をクリックしてくださ	「コンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックして、表 い。使用領域や空き領域が表示されます。
周辺機器	品名・型名(メーカー名)
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
PC カード	
その他の周辺機器	
ソフトウーフ	
Windows NT (バージョン	)
Windows 98 (バージョン	)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

トラブルチェックシート2 具体的なトラブルの内容
どんなトラブルが起きましたか? トラブルの内容を書いてください。
画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか? メッセージや番号を書いてください。
そのトラブルはどんなときに起きましたか?
パソコンを起動するたびに起きる
そのアプリケーションを起動するたびに起きる
特定の操作を行うと起きる
はじめて起きた
その他に気づいたことがあれば書いてください。



# 活用ガイド ソフトウェア編

# PC98-NX SERIES VersaPro NX

(Windows® 2000 Professional インストール)

初版 2000年2月 NEC P 808-875488-458-A